

第五十二回帝國議會
衆議院

未成年者飲酒禁止法中改正法律案委員會會議錄(速記)第九回

會議

昭和二年三月十二日(土曜日)午前十時
二十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 作間 耕逸君

理事 原 惣兵衛君

理事 宮島幹之助君

丸山 五郎君 中原徳太郎君

星島 二郎君 松山常次郎君

山谷徳治郎君 土屋清三郎君

同日委員加藤鏐五郎君辭任ニ付其ノ補

闕トシテ同日山谷徳治郎君ヲ議長ニ於

テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

内務參典官 鈴木富士彌君

内務省警保局長 松村 義一君

司法參典官 八並 武治君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左

ノ如シ

内務省衛生局長 山田準次郎君

内務技師兼防疫官 氏原 佐藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

花柳病豫防法案(政府提出)

○中原委員長代理 是ヨリ會議ヲ開キ

マス、委員長ガ御出デゴザイマセヌシ、

又理事モ御都合ガ惡イノデ私ガ臨時委

員長席ヲ汚シマス、前回ニ引續キマシ

テ質問ヲ繼續致シマス

○鈴木政府委員 前回ニ丸山サンカラ

媒合容止ニ關シテ御質問ガアリマシ

タ、其後取調ベマシタ所ガ、日本ニ於キ

マシテハ、明治初年 新律綱領及改訂律

令ノ末ニ媒合容止ト云フ文字ガアルノ

デアリマス、其後舊刑法ニ於テ之ヲ襲

踏シ、尙ホ舊刑法ノ違警罪ノ中ニサウ

云フ文字ガアルノデアリマス、而シテ大

審院ノ判例ニ於キマシテハ、此意味ガ

極メテ明瞭ニナツテ居ルノデアリマス、

即チ密淫賣ノ容止ヲ爲ストハ、密淫賣

ノ場所ヲ供給シ之ヲ補助スルヲ謂フ、是

ハ大審院大正四年「レ」第七二二五ノ

判例デアリマス、尙ホ別ノ判例ニ於テ、

容止ヲ爲ストハ密淫賣ノ場所ヲ供給ス

ルヲ意味スルモノトシテ、同ジャウナ趣

旨ガ書イテアリマス、ソレカラ最近大正

十二年大審院「レ」第五一二五ノ判例、

第五一二五ノ判例ニ於キマシテ、甲ガ

飲食店ニ於テ藝妓乙ニ對シ客ノ一人ナ

ル丙ニ賣淫ヲ爲スベキ旨勸誘シ同家ニ

階ニ於テ之ヲ實行スルノ機會ヲ與ヘタ

ル時ハ警察犯處罰令第一條第二號ニ該

當スルモノトス「ト云フ判例モアリマ

スカラ、御參考ノ爲ニ是ダケ由上ゲテ

置キマス、而シテ新律綱領及改訂律令

ト云フモノハ、御承知ノ通り明律ヲ模

範トシタモノデアラウト思ヒマスカ

ラ、古イ漢文ニハ容止ト云フ文字ハ舉

動ト云フノ意味ニナツテ居ルト思ヒマ

スガ、明ノ時代ニ於テハ容止ト云フ言

葉ハ、或ハ今日ノ此警察犯處罰令ニア

ルヤウナ意味ニ使ハレテ居ルノデハナ

イカト想像スルノデアリマス、是ハ想

像ダケデアリマシテ、根據ハアリマセ

ヌ、是ダケ申上ゲテ置キマス

○宮島委員 只今花柳病豫防法ノ第五

條ニ「傳染病ノ虞アル花柳病ニ罹レル

コトヲ知リテ賣淫ヲ爲シタル者ハ」云

云ト云フコトガアリマスガ、元來花柳

病ハ中々診斷ノムツカシイモノデアリ

マシテ、現ニ群馬縣下ニ於テ高木乙熊

氏ノ調査シマシタ所ニ依リマシテモ、

大正元年カラ大正十二年迄ノ平均ヲ取

ツテ見ルト云フト、酌婦ノ花柳病ニ罹

タ者ガ一・五「プロセント」藝妓ガ〇・七

二「プロセント」ト云フ平均數ニナツテ居

ルノデアリマス、大正十三年十二月ニ特

ニ高木技師ガ檢診醫ニ命シテ檢診サシ

タ所ガ、其成績ニ依ルト云フト、酌婦ニ

アツテハ八・六八「プロセント」ノ感染率

ヲ示シ、藝妓ニアツテハ六・八一「プロセ

ント」ノ感染率ヲ示シテ居ル、斯様ナ工

合ニ檢診ニ從事スル醫者ガ檢診スルカ

シナイカニ依テモ斯様ナ非常ナ差ヲ呈

スルノデアアル、又花柳病ニアツテハ、單

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)

違警罪即決例中改正法律案(横山勝太郎君提

出)

違警罪即決例廢止法律案(原夫次郎君提出)

花柳病豫防法案(政府提出)

リ臨床的ノ診斷ヲ之ヲ細菌學的或ハ

血清學的ニ檢査スルト、云フト、其

「プロセント」ト云フモノハ非常ニ違

ツテ來ル、例ヘバ是ハ氏原氏ノ著書

ナドニ出テ居リマスガ、日本ニ於ケ

ル公娼私娼ニ於テ花柳病ニ罹ッテ居ル

者ノ率ハ非常ニ違ヒガアル、即チ平均

シマスト公娼ニアツテハ二・三八「プロ

セント」、私娼ニアツテハ約二十五「プロ

セント」ト云フコトニナツテ居ル、然ル

ニ之ヲ淋病或ハ微毒トニ區別シテ調査

シテ見ルト云フト、臨床的ノ診斷ニアッ

テハ淋病ハ一・二四「プロセント」、微毒

ニアツテハ〇・一六「プロセント」ト云フ

低イ感染率ヲ示シテ居ルケレドモ、之

ヲ細菌學的或ハ血清學的ニ診察スル

ト云フト、淋病ニアツテハ三〇・四「プロ

セント」、微毒ニアツテハ五七・二七「プロ

セント」ト云フヤウナ非常ナ數字ヲ

示シテ居ルノデアリマス、斯様ナ工合

ニ懸隔ガアル、是ハ要スルニ如何ニ花

柳病ト云フモノガ診斷ノムツカシイモ

ノデアアルカト云フコトガ分ルノデアリ

マシテ、斯様ナムツカシイ——醫者デ

スラモ診斷ノムツカシイモノヲ「傳染

病ノ虞アル花柳病ニ罹レルヲ知リテ」

ト云フヤウナコトヲ此法文中ニ入レ

テ置クト云フコトハ、私ハ非常ニムツ

カシイコトデ、實行不可能デアルト思フ、斯ウ云フコトヲ設ケラレテハ此法律ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナクナリハシナイカ、又一面ニ於テハ此條文ニ於テ體刑サヘモ規定シテアル、シテ見ルト云フト此法律ノ運用ノ手加減ニ依テ或者ハ非常ナ嚴罰ヲ蒙リ、或者ハソレヲ免レルト云フコトニナルト云フコトハ、非常ナ是ハ法律ノ制裁ヲ受クル者ニ取ツテモ殘酷ナルコトニナル、政府ハ如何ナル考カラス様ナコトヲ入レタノデアルカ、恐ラク是ハ獨逸ナドニ於テ實施シテ居ル花柳病ノ取締ノ條文ヲ翻譯サレタモノデハナイカトモ考ヘ、獨逸アタリデハ現ニ此法律ヲ作ツテカラ非常ニ此運用ニ困ツテ居ル、其困ツテ居ルコトヲ態々茲ニ取ツテ來ルコトハ、私ニハ分ラナイ、若シ此條文ニ於テス様ナモノガ必要デアルナラバ斯ウ云フ風ニ私ハ直シタ方ガ穩當デアリハシナイカト思フ、是ハ私ノ意見トシテ申上ゲテ政府當局ノ御意見ヲ承リタイ、即チ「花柳病傳染ノ傳播ヲ豫防スル爲ニ設備ヲ爲サズシテ賣淫シタル者」云云ト云フヤウニ直シタ方ガ實行ニ容易クアリハシナイカ、文句ハドウデアリマシテモ、斯ウ云フ意味ニ於テ御規定ニナツタ方ガ實行上弊害ヲ未然ニ防グコトガ出來ハシナイカ、此點ニ付テ政府當局ノ御意見ヲ伺ツテ置キタイノデアリマス

致シマス、此「知リテ」ト云フ文字ハ刑法其他ノ制裁法規ニモ能ク書イテアルノデアリマス、是ハ極ク緻密ニ論ジマスト非常ニ問題デ、宮島博士ノ仰セラレタヤウナコトガ出テ來ヤウト思ヒマスケレドモ、普通制裁法規ニ於テハ「知リテ」ト云フ文字ハ常識ニテ當然花柳病タルコトヲ知リ得ベキ狀態ニアルモノヲ指スト解釋シテ宜カラウト思フノデアリマス、細菌學的ニ其議論ガ及ンデ參リマスト云フト、是ハ御承知ノ通り非常ニ面倒ナモノニナリマス、大體普通ノ用例ニ從テ解釋シテ差支ナイモノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、而シテ只今ノ宮島博士ノ御提示ニナツタ設備云々ト云フコトニナルト、少シク此處ノ意義ガ違ツテ來ヤシナイカト思フノデアリマス、是ハ決シテ私娼ヲ公認シタモノデハアリマセヌケレドモ、自然私娼ガ此條文ニ懸カツテ來ルコトニナル譯デアリマスカラ、ソレハ防疫設備ト云フヤウナモノヲ持ツテ居ル機會ハ少イノデ、或ハ道路ニ於テ、或ハ公園ニ於テ、或ハ旅館其他ニ於テスルノデアリマスカラ、ソコハ大變ムヅカシイ事ニナリハシナイカト思ヒマス、是ハ尙ホ能ク考慮シテ見マセウ、尙ホ足ラヌ所ハ衛生局長カラ申上ゲマス

テ居ルト思ヒマスガ、尙ホ細カナ點ニ付テ私カラ甲上ゲタイト思ヒマスノハ、御話ノヤウニ花柳病ニ罹ツテ居ルカ居ラヌカト云フコトヲ知ルコトハ、隨分ムヅカシイ事ダラウト思ヒマスガ、併シ此規則ハ花柳病ニ罹ツテ居ル者總テ賣淫シタ者ヲ探シ出シテ罰シシマハウト云フ趣旨デハナイノデアリマシテ、結局花柳病ニ罹ツテ居ル者ニ檢診ヲ受ケ治療スルヤウニシタイ、ソレニハ強イテ犯者ヲ探シ出ス必要ハナイノデアラウト思フノデス、從來ノヤウニ時密賣淫ガ檢舉セラレ、年ニ千件カ二千件位々々檢舉ガアリマスガ、其際ニ調ベテ明ニ花柳病ニ罹カツテ居ルヤウナ者デアレバ、ソレハ重ク罰スル、花柳病ニ罹ツテ居ランケレバ、從來通り輕イ罰デ濟ム、斯ウ云フコトニシマスレバ、詰リ何時檢舉サレルカ分ラナイ、檢舉サレタ時ニ病氣ガアルト重イ罰ニサレルカラ、平生カラ能ク檢診ヲ受ケ、治療ヲシナケレバナラス、斯ウ云フ考ヲ起シテ、檢診治療ヲ此方カラモ設備ヲシテヤリ受ケルヤウニ是デ導イテ行カウ、密賣淫ハ認メヌノデスカラ、此方カラ強制檢診ナドハ出來マセヌガ、密賣淫スル者ハ治療ヲ受ケテ置ケバ罰ガ輕クテ濟ムカラ、サウ云フ風ニシヤウ、斯ウ云フ心ヲ起サスノガ主タル目的デアラノデスカラ、サウ云細菌學的ノ檢査ヲシナケレバ分ラヌト云フヤウナモノハ、只今答辯ノ中ニアリマシタヤウニ

「知リテ」ノ中ニ入ラナイ、是デ罰セラレルコトニハナラナイ、ケレドモソレデモ此規則ハマア目的ヲ達スル積リデス、捕マツテソレガ花柳病ニ罹ツテ居ル者ガ重ク罰セラレルト云フコトニナレバ、ソレデ目的ヲ達スル、斯ウ云フ積リデ居リマス、設備ヲ爲サズシテト云フコトハ、サウナレバ結局略々同ジ結果ニナルト思ヒマス、結果カラ言ヘバ結局若シ檢舉サレタ折ニ困ルト思ヘバ、此二項ノ場合デ必ズ相當ノ豫防方法ヲ講ズルト云フコトニナルダラウト思フ、結局無病ト確信シテ居ル者ハ設備ヲセヌデモ宜シイ、結局自分ハ無病デアルト確信シタ者ハ、モウ其儘賣淫シテモ普通ノ警察犯處罰令デ濟ム、ソレデナイ者ハ設備ヲスル、詰リ豫防方法ヲ講ジテ賣淫シナケレバ重ク罰セラレラヌト云フ事ト、結果ニ於テハ同ジデアリマシテ、此方ガ賣淫ヲ公認スルコトガ少イ、積リ賣淫ヲ禁ジテアル、サウシテ豫防ヲスル者ノ方ガ輕クナルト云フ事カラ、進ンデ檢診治療ヲ受ケルヤウニシ、此方ハソレヲ誘導シテヤル、セメテモ衛生上ノ危險ガナイヤウニサス、賣淫ヲ認メハシマセヌケレドモ、同ジ惡イ事ノ中ナラ、成タケ輕イ方デ濟マシヤウニシタイ、併シソレハ輕イノナラ獎勵スルト云フ趣旨デハナイノデアリマスケレドモ、斯ウ云フ立テ方ノ方ガ趣旨ガ能ク分ルト云フ考ヲ持ツテ

○鈴木政府委員 私カラ大體ノ御答ヲ

○山田衛生局長 モウ今ノ御答デ盡キ

〔中原委員長代理、委員長席ヲ退キ作間委員長代リ著席〕

居リマス

○宮島委員 只今政府委員ノ御話ニ依
ルト、設備ト云フヤウナ事ハ建物ノ内
ノ設備トカ云フコトニ御考ニナルヤウ
デアリマスガ、設備ト云フモノハ唯サ
ウ云フ事バカリヲ言フノデナクシテ、
豫防ノ道具ヲ持ッテ居ルトカ、或ハ藥ヲ
使ッタトカ云フヤウナ事ヲモ含ムノデ
アリマシテ、ソコハ誤解ノナイヤウニ
御願ヒシタイ、ソレカラ尙ホ此法律ニ
於テ重刑ヲ設ケタト云フヤウナ事ハ、
只今政府委員ナリ衛生局長ノ御説明ヲ
伺フト云フト、如何ニモ斯ウ云フ法律
ヲ以テ威カシテ、密賣淫者ニ警戒ヲ與
ヘルト云フヤウナコトニ取レルノデア
リマスガ、ドウモ斯ウ云フ法律ヲ設ケ
ル以上ニ於テハ、唯威カシノ爲ニ法律
ヲ設クルト云フコトハドウ云フモノデ
アラウカ、又之ヲ運用スル所ノ當事者
ノ手心ニ依テ、或ル者ハ非常ナ嚴罰ヲ
被リ、或ル者ハ免レルト云フヤウナ事
ニナリマスレバ、甚ダ是ハ國民ノ一般
ノ上カラ云フト、不公平ナ事ニナリハ
セヌカト云フコトヲ私ハ虞レル者デア
リマス、尙ホ此點ニ付テハ、幾ラ押問答
シテモ盡キマセヌカラ、更ニ次ノ問題
ニ付テ御伺ヲ致シマス、過日此委員會
ニ於テ未成年者禁酒法ガ提案サレマシ
タ時ニ、政府委員ノ御口吻ハ如何ニモ
賛成出來ナイカノヤウナ御話デアリマ
シタガ、今回御提案ニナリマシタ花柳
病豫防法ノ實施ニ伴ッテ、未成年者ノ禁

酒法ヲ年齡ヲモウ一ツ高メテ二十五歲
ニスルト云フコトハ、花柳病豫防ノ上
ニ於テモ非常ニ必要ナ事ト私共ハ考ヘ
テ居ルノデアリマス、俗ニ申ス通り酒
ト女ト云フモノハ附キ物デアリマシ
テ、實際酒ヲ飲ムト云フト自制心ガ麻
痺スル、其結果誘惑ニ陥ッテツイ花柳病
ナドニモ冒サレルト云フコトハ、是ハ
能ク御分リノ事ダラウト思フ、之ヲ統
計的ニ示シテ非常ニ面白イ例ガアル、
ソレハ千九百二十年六月カラ十二月ニ
掛ケマシテ、英國ノ國立花柳病院ニ收
容サレタ患者ニ付テ調べラタ結果ガア
ル、ソレニ依ルト云フト、酒ヲ飲ンデ花柳
病ニ罹ッタ者ガ四千二百八人、酒ヲ飲マ
ナイ者ガ僅ニ三百三十四人ト云フコト
ニナッテ居ル、之ヲ比較シテ見ルト云フ
ト、丁度酒ヲ飲ム者ト飲マナイ者デハ、
十二倍以上ノ差ガアル、斯様ナ結果デ
アリマスガ、花柳病豫防ヲ御實行ニナ
ラントスル政府ハ、此未成年者ノ禁酒
法ヲ年齡二十五歲マデニ引上ゲルト云
フコトニ何故ニ御賛成ガ出來ナイノデ
アルカ、私ハ非常ニ矛盾シヤシナイカ
ト思フ、是ハ特ニ政府委員ニ御答辯ヲ
願ヒタイ

○鈴木政府委員 如何ニモ御尤ナ質問
デ、酒ト女ノ關係ニナル譯デアリマス
ガ、宮島博士ノ御説ノ通りダト云フト、
絶對的ニ禁酒スルト云フコトデナケレ
バ、ドウモ意思ガ徹底シナイカノヤウ
ニモ思フノデアリマス、絶對ニ「ドラ
イ、カントリ」ニスレバ御説ノヤウナ
意味ニナリマスガ、二十五歲以下ト云フ
コトデハ矢張途中半端ノ制度デハナイ
カト思フノデアリマス、ケレドモソレ
デモ全然ナイヨリハ宜イデハナイカト
云フ御議論デアレバ是ハ別デアリマス
ガ、而シテ私共專門家デアリマセヌカ
ラ能ク存ジマセヌケレドモ、花柳病ニ
罹ルノハ何歳頃ガ一番多イノデアリマ
スカ、二十五歲以下ガ多イノデアリカ、
老人ノ方ガ多イノデアリカ、私共能ク
分リマセヌケレドモ、未成年者禁酒法
案ノ改正法案ニ内務省ガ賛成シナカッ
タ、賛成シナカッタト云フヨリハ實ハ取
締ニ付テ難色ガアッタ、ソレ故ニ御同意
致シ兼ねルト云フ答辯ヲシタニ過ギナ
イノデアリマス、全然「ドライ」ノ國ニ
スルト云フコトデアレバ、又ソコニ別
ノ考ガ浮ンデ來ルデアラウト思ヒマス
ガ、左様ナ次第デアリマスカラ未成年
者禁酒法案ト此法案トヲ比較シテノ
御尋ネニ付キマシテハ、如何ニモ御尤
ナ點モアリマスガ、併シ是ハ全然切離
シテ吾々ノ方デハ考ヘテ居ル譯デアリ
マス

○宮島委員 只今ノ政府委員ノ御答辯
ハ甚ダ肯綮ヲ失シテ居ル、何故カト申
シマス、酒ノ如キ一ツノ嗜好品ハ頗
ル有害ナモノデアアル、之ヲ一時ニ禁止
スルト云フヤウナコトハ却テ實行ノム
ヅカシイモノデアアルコトハ誰モ知ッテ
居ル、丁度阿片ト同ジデ之ヲ急ニ止メ
サセヤウトスレバ、實行不可能ニ陷ル
弊害ガ出テ來ル、隨テ之ヲ漸次止メテ
行クコトガ最モ得策デアアル、現ニ臺灣
ニ於テ後藤子爵ノ創意ニ依テ阿片ノ漸
減政策ガ行ハレテ、世界ニ其模範ヲ示
シテ居ル、吾々ノ二十五歲禁酒法ヲ主
張スル所以亦茲ニ存スルノデアッテ、此
禁酒法ハ不完全ダト政府ハ云ハレルガ、
其禁酒法案ニ比スルト此花柳病豫防法
案ハ尙ホ不完全デアルト云フコトヲ私
ハ申スニ憚ラヌノデアリマス、更ニ進
ンデ他ノ質問ニ移リマス、世界各國ニ
於テ近時統計的ニ調べテ見マス、微
毒ノ被害ガ漸次減ッテ來ル傾向ノアル
コトハ吾々非常ニ喜ブ所デアリマシテ、
現ニ日本ニ於テモ死亡統計ニ現ハレテ
居ル數字カラ見テモ、例ヘバ遺傳微毒
トカ或ハ脊髓病デアルトカ云フヤウナ
モノニ依テ、微毒ニ依テ確ニ死ンダト
云フヤウナ極ク確カナモノダケニ付テ
調ベタ所ノ死亡統計ニ依テ調べテ見テ
モ、明ニ減退ノ趨勢ヲ示シテ居ル、例ヘ
バ明治四十二年頃ニハ人口一萬人ニ對
シテ三、四五ノ死亡率デアッタモノガ、
大正十四年ニハ二、一〇トナリ漸次段
段減ッテ來テ居ル、是ハ非常ニ喜ブベキ
傾向デ、之ニ付テハ色々專門家ガ御研
究ニナッテ居リマスガ、其研究ノ結果ド
ノ論者モ微毒ニ對スル特效藥即チ「サ
ルバルサン」ノ如キモノノ發見ガ斯様
ナ成績ヲ齎ラシタト云ッテ居ルノデア
リマス、是ハ私モ全然同感デアリマス、

所ガ此ノ微毒ノ特效藥デアル「サルバ
ルサン」或ハ六〇六號及之ニ類似ノ藥
品ハ比較的高價デアリマシテ、中ニ庶
民階級ノ間ニ之ヲ廣ク行ハセルコトガ
出來ナイヤウナ狀況ニアル、隨テ花柳
病ノ豫防ヲセントスルナラバ、殊ニ微
毒ノ被害ヲ除カウトスルナラバ、政府
ニ於テハ何等カ此微毒ニ對スル特效藥
ノ如キモノニ對シテ之ヲ安ク用ヒサセ
ルト云フヤウナコトニ付テノ御考ガア
ルカドウカ、此機會ニ伺ッテ置キタイ
○山田衛生局長 只今折角非常ニ有效
ナ特效藥ガ出來タガ、ソレガ用ヒラレ
ヌ者ガ多イノデ、其效能ガ現ハレテハ
居ルガ十分デナイカラ、モウ少シ容易
ニ用ヒラレルヤウニ骨折ッテハドウカ
ト云フ御趣旨ノ御質問デアリマス、之
ニ付キマシテハ私共非常ニ賛成デアリ
マス、此法案ニモ其趣旨ハ實ハ非常ニ
含マレテ居ル積リデアリマス、此治療
所ヲ設ケルト云フ趣旨ハ、微毒ナドニ付
テハ今ノ特效ノアル六〇六號ナドヲ安
ク治療ヲ受ケラレルヤウニスル、サウ
スレバ此最モ危険ナ賣淫者ノ間ノ微毒
ナドモ餘程減スコトガ出來ルデアラウ
ト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマシテ、
業態上花柳病傳播ノ虞アル者ノ診療上
ニ於キマシテ、微毒ニ付テハ今ノコト
ヲ直接ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、
宮島代議士ノ御趣旨モ其處ニアルダラ
ウト思ヒマスガ、モウ少シ擴ゲテハド
ウカ、國民全體ニ安ク容易ニ治療ノ受

ケラレルヤウニシテハドウカト云フ御
趣旨モアラウト存ジマスガ、其點ヲ私
共希望シテ居ル、所デ成タケサウ云フ
ヤウニシタイ、ソレハ前回モ申シマシ
タ矢張國民全般ニ對スル無料或ハ安イ
治療所ヲ置ク、斯ウ云フコトニナレバ
自然其處マデ行ケルノデスガ、ソレハ
前回モ申シマシタヤウニ、理想トシテ
ハ持ッテ居リマスガ、差當リハ實現困難
ナノデ、花柳病傳播上最モ危険ナモノ
ニ對シテ先ヅ第一著手トシテ行フ、追
テ出來ル機會ガアレバ成タケ吾々モ努
力シテ全般ニ及ブヤウニシタイト云フ
コトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、此法
案デモ特殊業務者ニ對シテハ、今ノ「サ
ルバルサン」ナドハ極ク安價ニ治療ヲ
受ケルヤウニシテヤリタイト云フ考ヲ
持ッテ居リマス
○宮島委員 政府御當局ニ於テモ私ト
御同感デ、將來「サルバルサン」ノ如キ
特效藥ノ廉價供給ニ付テ御研究ニナル
ト云フコトノ御言明ガアリマシタカラ、
私ハ満足シテ其點ハ最早御間致サナイ
ノデアリマス、次ニ患者ハ兎角外觀上
ノ症狀ガナクナルト、治療シタモノト
考ヘテ治療ヲ持續シナイコトハ普通ニ
見ラレルノデアアル、殊ニ花柳病等ニ對
シテハ此缺陷ガ非常ニ多イノデアアル、
所ガ専門家ノ一致シタ言ニ依ルト、此
花柳病等ニ於テ不完全ナ治療ヲ行フコ
トガ、新シイ感染源ヲ爲スモノデアッ
テ、最モ危険ナモノデアアル、本人モ最早

療タモノト考ヘ、又外觀上何等ノ症狀
ナドモナクナルト云フト、兎角此花柳
病ガ閑却サレル、即チ徹底的ノ治療ヲ
致サナケレバ何等其效果ヲ奏スルコト
ハ出來ナイ、且又賣淫行為ナドヲ爲ス
者ノハ色ミナ統計ニ依テ見マシテモ、
一夜ノ中ニ多數ノ客ニ接スル、多キハ
十數名少キモ四五名ト云フコトニナッ
テ居リマシテ、如何ニ賣ル方ノ者ガ能
ク掃除ヲシテ置イテ完全ニナッテ居リ
マシテモ、ソコヘ入替リ立替リ病毒ヲ
持ッテ來テ、其處ニ置イテ行ッタナラバ、
直グ後カラ來ル者ガ之ニ感染スルコト
ハ當然デアリマス、隨テ陸軍等ニ於ケ
ル御調査ヲ見マシテモ、安全デアルベ
キ公娼ヨリ花柳病ヲ受ケタ者ノ數ガ中
中多イノデアリマス、政府當局ニ於テ
ハ折角治療所ヲ設ケタナラバ、不完全
ナ治療ヲ受ケシメナイヤウニ、徹底的
ニ之ヲ治療スルト云フコトノ御見込ガ
アルカドウカ、又此法律ニ於テハ淫賣
者ノ檢診ト云フコトハ、人權蹂躪ニナ
ルカラ行ハレナイト云フコトノ御話ガ
アリマシタガ、此檢診ガ行ハレナイト
シタナラバ、果シテ診療機關ノ效果ガ
舉ガルカドウカ、甚ダ疑ハシイモノト
思フノデアリマス、此點ニ關シテ政府
當局ハ如何ナル御考ヲ持ッテ御出ニナ
ルカ、此點ヲ伺ッテ置キタイ
○山田衛生局長 不完全ナ治療ガ花柳
病豫防上最モ困難ナ點デアルト云フコ
トニ付キマシテモ、全然私共御同意デ

アリマス、唯々完全ナ治療ヲ受ケサセ
ルニハ、結局國民全體ガ誰デモ受ケル
コトノ出來ルヤウニ、此處ニ在リマス
ル特殊ノ業務者ニ對スル治療所ノヤウ
ナモノガ、國民全體ノ爲ニ出來ルコト
ガ必要ダラウト思ヒマス、サウスレバ
金ノ無イ貧乏ナ人デモ容易ニ治療ヲ受
ケルコトガ出來ルカラ、自ラ不完全ナ
治療ト云フコトモ減リ、場合ニ依レバ
強制ヲシテモ必ズ治療ヲ受ケシメルヤ
ウニシテモ、無理モナイコトニモナラ
ウト思ヒマスガ、又サウ云フ日ノ來ル
コトヲ吾々トシテハ希望シテ居ルノデ
アリマス、花柳病ニ付テハ、總テ公ノ治
療所デ殆ド公費デ治療シタルヤウニ
ナルコトヲ、花柳病豫防ノ方面カラ希
望シテ居リマス、前回ニモ申シタ通
リ、結局理想ト現實トノ距離ガ其間ニ
アリマスルガ、漸次理想ニ近付キタイ
ト云フ希望ト、其希望ヲ達スル爲ニ十
分努力スル考デアリマス、ソコデ差當
リ一番危険ナ分ニ對シテ受サセルヤウ
ニシテ、一方カラ云ヘバ是ハ強制治療
ニナッテ居ルト思ヒマスガ、特殊ノ業態
者デアッテモ、賣淫ヲシナイ者ニマデ、
或ル業態ニ從事シテ居ル者ト同様ニ檢
診ヲヤルト云フコトハ、人權蹂躪ニナ
ルカラ、サウ云フコトハ宜クナイガ、併
シ賣淫ヲスルナラバ其者ダケハ強制シ
テモ差支ナイ、其業態ノ中ニサウ云フ
人ガアルトスレバ、此規則ハサウ云フ
人ニ對スル強制檢診ニ關スルコトデア

リマシテ、此治療ガ判然ト強制検診ニ
ナツテ居ルノハ、賣淫ヲシテ花柳病ニ罹
ツテ居ル者ヲ普通ヨリモ重クスルト云
フコトニアリマスノデ、強制治療ヲ命
ズルコトノ出来ル或ル業態ニ在ルカ
ラ、強制検診ヲ受ケムルト云フコトデ
ハナイ、其中デ淫賣ヲシテ病氣ニ罹ッ
テ居ルト重ク罰スルト云フコトニナツ
テ居リマスカラ、結局賣淫ヲスル者ニ對
シテハ強制治療ニナツテ居リマス、或ル
業務ニ屬スルカラ強制治療ヲスルト
云フノデハナク、サウ云フ業務ノ者デ
モ賣淫ヲシナイ者モアルカラ、サウ云
フ者ハ此法ニハ關係シナイト、斯ウ云
フ立前ニナツテ居リマス、唯々遺憾ヲス
ルノハ國民全體ニ及バヌト云フ點デア
リマスガ、是ハ先程モ申シマスル通り、
第一步トシテ此處ラカラ始メヤウ、詰
リ之ガ花柳病豫防法ノ本ニナツテ、段々
發達シテ行クヤウニシタイト云フ考デ
アリマス

○宮嶋委員 只今ノ不完全ナル治療ニ
伴ッテ斯ウ云フコトヲ御聽シナケレバ
ナラスコトニナツタノデアリマス、即チ
此花柳病ナドニ對シテハ兎角賣藥ガ用
キラレル傾向ガ大イニアルノデアリマ
ス、現ニ過日ノ本會議ノ席上デモ、本員
カラ此點ヲ政府委員ニ質問ヲシタノデ
アリマス、當時俵政府委員ノ御答辯ニ
依ルト、賣藥デモ少シハ効ガ有ルカラ、
ソレデケデモ宜イデハナイカト云フ御
意味ノ御答辯デアッタガ、是ハ非常ナ間

違デアツテ、不完全ナル治療ドコデハナ
ク、賣藥ニ依テ唯々一時ノ苦痛ヲ繼ニ
緩和スルト云フダケデアアルカラ、斯ウ
云フモノガ第五條ノ制裁ヲ受ケナイコ
トニナレバ、何等ノ效果モ舉ラヌノデ
アリマス、昨年税制整理ノ結果賣藥稅
ガ廢止サレマシタガ、吾々ハ此賣藥ノ
内容等ニ付テモ非常ニ憂慮シマシタ
ケレドモ、衛生當局者ニ於テ之ニ對シ
テ何等ノ考慮モ拂ハナイヤウニ思フ、
今日マデ御手許デ扱ッタ所ノ日本全國
ニ於ケル賣藥ノ許可數ハドレダケニナ
テ居リマスカ、恐ラク是ハ御取調ベニ
ナツテ居ラルルダラウト思ヒマスカラ、
此際御伺致シテ置キタイ、即チ賣藥稅
撤廢後、許可サレタ賣藥ノ數ハ幾ラデ
アツテ、又賣藥稅撤廢後、賣藥ニ依テ罰
セラレタ者ガ幾ラアルカ、是等ニ付テ
御伺シテ、更ニ尙ホ御質問ヲ申上ゲタ
イト思ヒマス

○鈴木政府委員 宮嶋博士ノ只今ノ御
質問ハ重要ナ事デアリマスガ、只今統
計ガ手許ニ在リマセヌカラ、取寄セマ
シテ御示スルコトニ致シマス、賣藥ニ
關スル御質問ハ如何ニモ御尤ナコトデ
アリマス、詰リ不完全ナル治療ト云フコ
トニナルト思ヒマスガ、是レハ非常ニ
重大ナ事デアリマシテ、要スルニ只今
山田衛生局長カラ申シマシタ如ク、國
民全般ニ利用セシムルト云フコトノ制
度ニ歸著シマセヌ以上ハ、徹廢シナイ
ト思ヒマス、ソレヲヤリマスニハ財政

上ノ關係ガアリマスカラ、今直ニト云
フ譯ニ參リ兼マスガ、差當リ此程度ノ
モノヲ出シテ、段々擴張シテ其處マデ
行クノガ理想デアルト云フコトヲ申上
ゲテ置キマス

○宮嶋委員 政府當局カラ後デ賣藥ニ
關スル統計表ヲ御提出ニナルト云フコ
トデアリマスガ、私ノ調べマシタ所ニ
依ルト、不完全デハアリマスガ、賣藥稅
撤廢前ニ賣藥ノ許可サレタ件數ハ六萬
五千八百三十萬ニ達シテ居リマシテ、
撤廢後大正十五年末ヨリ昭和二年二月
マデニドノ位全國デ許可サレタカト云
フト三千四百七十五萬、是ハ東京、京
都、新潟、三重、岡山、神奈川、高知ノ二
府五縣ヲ除イタ數デアリマス、之ヲ見
テモ如何ニ多數ノ賣藥ガ賣藥稅撤廢後
設可サレタカト云フコトガ明瞭デア
ルト思フノデアリマス、私ハ昨年ノ稅制
委員會ニ於テ、時ノ内務大臣若槻首相
ニ此賣藥ノ弊害ヲ防止スル爲ニ何等カ
ノ方法ヲ講ズル、斯ウ云フコトヲ公約
サレタノデアリマス、然ルニ今日ニ至
ルマデ何等賣藥法ニ對シテ改廢ヲ行ハ
ズ、又諮問機關デアアル中央衛生會アル
ニ拘ハラズ、何等御諮問ニナツタ形跡ガ
ナイノデアリマス、如何ニモ私ハ政府
委員ノ誠意ノナイコトヲ痛感セザルヲ
得ナイノデアリマス、斯ノ如クニシテ
花柳病ノ蔓延ヲ援ケル虞ノアル賣藥ノ
濫出ヲ何等考慮スルコトナク、斯様ナ
花柳病豫防法ヲ出シテ何ノ效果ガアル

カ、私トシテハ理解スルニ苦シムノデ
アル、是等ハ今日此所ニ御出席ニナツ
テ居ラレル政府委員ノ方ミカラハ、御答
辯ヲ求メテモ、私共ハ満足ナル答辯ヲ
バ得ラレタコトト思ヒマスカラ、茲ニ
御要求ハ申シマセヌガ、私ノ考フル所
ハ此點ニ存スルノデアリマス、次ニ本
案第二條ニ於テ「市又ハ特ニ必要ト認
ムル其ノ他ノ公共團體ニ對シ診療所ノ
設置ヲ命スルコトヲ得」ト云フ條項ガ
アリマスルガ、此内デ市ニ命セラレタ
ル所ノ診療所ト云フモノハ、ドウ云フ
目的ニ御使ヒニナルノデアアルカ、又其ノ
他公共團體ト云フノハ、ドウ云フ團體
デアリマスカ、此點ヲ御伺致シテ置キ
タイ

○山田衛生局長 市ガ設ケマス診療所
ハ、業態上花柳病傳播ノ虞アルモノト
云フノニ當ル人ガ、多少集團的ニ住ン
デ居ルヤウナ部分ヲ撰ンデ、サウ云フ
人達ノ診療ニ當ラシメ、豫テ保健組合
ナドヲ設ケテ居レバ、其組合ニ利用サ
セマシテ、保健診斷ヲ自發的ニシタイ
者ニ其所デシタルト云フヤウナ積リ
デアリマス、其ノ他ノ公共團體ト云フ
ノハ、或ハ東京ノ近接町村ナドデ、殆ド
市ニ準ズルヤウナ町、或ハ田舎デモ町
デ、斯ウ云フモノヲ設ケサシタ方ガ宜
カラウト云フヤウナ所モアリマス、是
等ガ其ノ他ノ公共團體ト云フノニ這入
ツテ居ルノアリマシテ、私共ノ見テ居
ル所デハ、村ニ付テハサウ云フ必要ノ

所ハナカラウト思ヒマス

○宮島委員 サウ致シマスルト、若シ市其ノ他ノ公共團體ニ命ジテ設ケシメル所ノ診療所ト云フモノハ、矢張淫賣行爲ノアッタ者ヲ治療スル所デアッテ、何等公衆ノ爲ニ開放サレナイト云フコトニ考ヘナケレバナラヌノデアリマス、所ガ第四條ニ於テ第二條ノ命令ニ依テ設立シナケレバナラヌ所ノ診療所ニ代用スルコトガ出來ル規定ニナッテ居ル、隨テ是ハ恐ラク此法案ヨリ考ヘマスレバ、三業或ハ二業組合等ノ設ケテ居ル保健組合ニ命ジテ、斯様ナ診療所ヲ設ケサセル御考ト考ヘラレルノデアルガ、此花柳病ノ如キ極メテ蔓延ノ度ノ廣イ疾患ニ對シテ、之ヲ豫防スルニ當ッテハ、教化ト云フコトニ最モ重キヲ置カナケレバナラヌコトハ、政府當局ト雖モ御同感デアラウト思フ、此教化ト申シマスコトハ唯或ハ講演或ハ文書或ハ活動寫眞ト云フヤウナモノダケデハ、決シテ出來ルモノデハナイ、實際上一ニ之ヲ診斷シ或ハ之ヲ治療シテ、其實際ノ公衆ニ教ヘルト云フコトガ、教化ノ一番效力ノ有ルモノデアアル、ソレデアリマスカラ、此法案ニ依テ若シ其ノ他ノ公共團體ニ診療所ノ設置ヲ命ゼラルルナラバ、少クモサウ云フ機關ハ單リ淫賣行爲ヲ行ッた者ノ爲ニ開放スルバカリデナク、公衆ノ爲ニ開放シテ、治療マデハ行カナクテモ、診療診斷及其御相談ニ乘ル所ノ機能ヲ發揮サセナケ

レバナナルマイト思フノデアリマスルガ、此點ニ付テハ政府當局ハ如何ナル御考デアリマスカ、私昨年ノ秋カラ本年ノ春ニ掛ケテ亞米利加ニ參リマシテ、北米ニ於ケル花柳病ノ豫防施設ナドニ付テ見テ參ッタ所ニ依リマシテモ、此診療機關ト云フモノハ、主トシテサウ云フ目的ニ使ハレテ居ルヤウニ私ハ見テ參ッタノデアリマス、此點ニ付テ政府當局ハ如何ナル御考ヲ持ッテオキデニナリマスカ、此點ヲ御伺シテ置キマス

○山田衛生局長 此法律デ見テ居リマス所ハ、業態上花柳病傳播ノ虞アル者ノ診療ト云フダケデアリマスルガ、其所デ便宜只今御話ノアッタヤウナサウ云フ業態外ノ者ニ適當ニ出來ル場合ガアリマシタナラバ、勿論ソレヲシテ賈フノハ希望スル所ナノデアリマス、併シ主トシテハ矢張業態上花柳病傳播ノ虞アル者ヲ相手ニシテ、檢診治療ヲスル、檢診治療ヲスルノニハ性病豫防ニ關スル注意書ナドモ、色々外國ノ例ヲ參考マデニ翻譯致シテ置キマシタガ、斯ウ云フ例モ參考ニ致シマシテ、サウ云フ業態ニ從事シテ居ル者ノ義務トシテ、又一般民ニ對スル道德トシテ、心得ナケレバナラヌコトハ能ク諭シテ、出來ルダケ傳播ノ防止ヲ圖ルト云フコトヲシタイト思ッテ居ルノデアリマス、第四條ノ公私ノ診療所ヲ代用スル場合ハ、只今御話ノアリマシタヤウニ、二業

組合トカ三業組合ナドハ、サウ云フモノヲ設ケテ居レバ、サウ云フモノヲ代用スル場合モ多カラウト思ヒマス、併シ代用スル際ニハ矢張職員ノ給料トカ云フモノ位ハ、公費ヲ以テ成タケ弊害ノ起ラヌヤウナ風ニシテ、話ノ付イタ所デ代用スルト云フヤウナ方法ヲ執リタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、デ規則デハ花柳病傳播ノ虞アル者ダケヲ見テ居ルガ、又是モ忠實ニ仕事ヲスレバ、診療所トシテ十分ニ仕事ガアラウカト思ヒマス、尙ホ主タル目的ヲ果シタ上ニ他ニ手ヲ出スコトガ出來レバ、ソレハ私共ノ希望スル所デアリマシテ、出來ルダケサウ云フコトハ獎勵シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○作間委員長 政府委員デハアリマセヌケレドモ、陸軍省カラ山田醫務局長ガ御出席ニナッテ居リマス、無論御發言ヲ許ス積リデアリマスガ、是ハ星島君カラノ質疑ニ、陸軍方面ノ部分ガ殘ッテ居ルノデアアル、故ニ御出席ヲ求メタノデアリマスケレドモ、今星島君ハ居ラレマセヌ、然ルニ山田醫務局長ハ他ニ陸軍ノ御内輪デ軍務會議ガアルサウデ、其方ニ御出席ナサラナケレバナラヌト云フノデ、非常ニ急イデ居リマスカラ、星島君ノ御質疑ハ後刻ニ譲リマシテ、此際若シ陸軍方面ニ對シテ御質疑ガアルナラバ、便宜線上ゲテ山田醫務局長ニ御質問ナサレテハ如何デスカ、御質疑ガ無ケラネバ山田醫務局長ハ午後カ

ラ御出席願フコトニ致シマスガ、如何デスカ(「質問無し」ト呼フ者アリ)只今無イサウデス、又午後ニ開會ヲ致スコトニナリマスカラ、其際御出ヲ願フカモ知レマセヌ、甚ダ恐縮デゴザイマシタ

○宮島委員 只今ノ山田衛生局長ノ御話ニ依ルト、私ノ希望シテ居ルヤウナコトモオヤリニナルト云フ御意思ガアルノデアリマスカラ、之ヲ諒ト致シマシテ、更ニモウ一點御尋ネシテ私ノ質問ヲ終リタイト思ヒマス、元來花柳病等ハ青年ニ多ク傳播スル所ノ疾患デアリマシテ、之ヲ豫防スル上ニ於テ體育ヲ獎勵シ、運動ヲ盛ニサセルコトガ第一義デアルト私共ハ考ヘテ居リマス、隨テ今日漸ク勃興シ來タ所ノ運動ノ獎勵ハ、國民保健上最モ重大視スベキモノト考ヘルノデアリマス、元來運動或ハ體育ノ事柄ハ、内務省ニ於テ大イニ之ヲ御獎勵ニナッテ居ッタノデアリマス、隨テ明治神宮競拔ノ如キハ、内務省ノ御仕事ニナッテ居ッタヤウニ私ハ記憶シテ居ル、然ルニ一昨年來此明治神宮競拔等ニ付テハ、文部當局ト内務當局トノ間ニ權限爭ノ如キモノガ起ッテ、國民トシテ之ヲ見ル時ニハ甚ダ面白カラザル問題ヲ起シタノデアリマス、殊ニ私ノ怪訝ニ堪ヘナイコトハ、文部大臣ノ如キハ明治神宮ノ競拔ヲ恰モ贅澤ナ遊ビノ如ク考ヘラレテ、學生ノ最モ勉強シナケレバナラヌ九月頃ノ最モ好イ時

期ヲ其爲ニ費スコトハ怪シカラヌト云フ御意見ガ、屢新聞紙上ニ見エタノデアリマス、斯ノ如キ考ヲ以テ居ラレル大臣ノ下ニ於テ果シテ運動ノ獎勵或ハ體育ノ獎勵ガ行ハレ得ルヤ否ヤト云フコトヲ吾々ハ疑ガツテ居ル、内務當局ハ花柳病豫防上、若シ青年ニ運動ヲ獎勵スルコトガ最も有效ナルモノト御考ニナルナラバ、何故運動獎勵ノ仕事ヲ内務省ガ金ヲ取ツテ、サウシテ之ニ付テ力ヲ致サナイノデアルカ、私ハ甚ダ遺憾ニ存ジテ居ルノデアリマス、此場合花柳病豫防上最も大切ナルコトト信ズルノデ、此點ヲ御伺致シテ置キタイト思ヒマス

○山田衛生局長 花柳病豫防上高尚ナル趣味ニ青年ノ心ヲ向ケサセルコトガ必要デアルト云フコトハ、固ヨリ同感デアリマス、併シソレヲ何處デスルカト云フコトハ自ラ別問題デアラウト私共ハ考ヘテ居リマス、唯サウ云フコトガ適當ニ行ハレルコトハ、花柳病豫防上大變良イ事ダラウト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○宮島委員 私ノ御聽キシタイノハ、何處デ運動ヲヤツテ、サウシテ花柳病豫防ニ資スルカト云フコトヲ聞イタノデハナイノデス、此運動獎勵ハ花柳病豫防ニハ最も大切ナルモノデアアル、何故カト申シマス、青年ノ元氣ト云フモノハ何等カノ方法ニ依テ是ガ放散サレナケレバナラヌ、若シ青年ガ運動ニ其

精力ヲ集中シテ疲レマスレバ「カフエ」トカ其他イカガハシイ所ニ立寄ルコトハ當然無クナルノデアリマス、隨テ花柳病ニ罹ル心配モ無クナルノデスカラ、是ガ私ハ最も良イ花柳病豫防デアラウト思フ、所ガ今日吾々ノ見ル所デハ、文部大臣ノ如キハ何等體育ニ付テノ理解ガ無い、殊ニ團體的ノ體育ハ、若イ人間ニ協力ノ精神ヲ授ケ、又惡弊ヲ防グニ非常ニ効能ノアルコトモ知ラズシテ、恰モ贅澤ナ遊戯ノ如ク考ヘテ居ル、斯ウシタ人ノ支配ノ下ニ於テ果シテ國民ノ間ニ運動ガ獎勵サレルカ、或ハ體育ガ獎勵サレルカ、私ハソレヲ憂フルモノデアツテ、ソレヲ何處デヤツテモ宜イト云フ局長ノ御言明ハ、恐ラク昨年ノ交渉ニ於テ負ケタモノダカラ、サウ云フ辯解ヲ致サレテ居ルノデアラウガ、此事ニ付テハ確ッカリヤツテ貰ヒタイ、斯ウ云フコトハ大ニ位地ヲ賭シテモヤルベキコトデアアル(ヒヤ)何處デヤツテモ宜イデヤナイカト云フヤウナ臆拔ケタコトデハ、私ハ甚ダ不滿足デアアル、サウ云フ考ヲ以テ此花柳病豫防法ヲ披ハレタノデハ、何等ノ效果ガナクナルノデハナイカト云フコトヲ心配シテ此點ヲ御尋ネシタノデアリマス、併ナガラコンナ事ヲ何時マデ御尋ネシテ居ッテモ盡キマセヌカラ、私ノ質問ハ是デ打切りニシマシテ、他ノ諸君ニ御譲リヲ致シマス

○山田衛生局長 一寸一言——花柳病豫防上、體育其他運動ノ獎勵ヲスルコトハ必要且ツ有效デアルト云フコトハ、只今御話ニナリマシタ通りデアリマス、其點ハ御賛成デアルト申シタノデアリマシテ、其他ノ事ハ問題デアアル是ダケヲ申シテ置キマス

○鈴木政府委員 一寸申上ゲテ置キマス、山田衛生局長ガ臆拔ケト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、決シテサウ云フ譯デハアリマセヌ、昨日山田衛生局長ハ非常ニ奮闘サレタノデアリマス、是ハ行政調査會ノ問題ニモナリマシタシ、且ツ政府ノ見方ガ智育、體育ト云フ風ニ相對立シテ、智育ヲ掌ツテ居レバ體育モ掌リタイト云フ趣旨カラシテ、成ルベク此方ニ欲シイト云フ希望ハ餘程以前カラアリマシタ、其問題ガ昨年ヤツト片付キマシタノデアリマシタ、決シテ山田君ガ負ケタノデモ何デモアリマセヌカラ、此點ハ御諒承ヲ願ヒマス

○作間委員長 ソレデハ通告順ニ依テ、土屋君ニ質疑ヲ許シマス

○土屋委員 私ハ初メニ各條ニ付テノ疑義ヲ質シマシテ、ソレカラ關係事項ニ及ビタイト思ヒマスガ、各條ニ付テノ質疑ハ今マデノ委員カラ色々アッタヤウニ承知シテ居リマス、併シマダナカッタ所モアリマス、又一昨日私ハ缺席ヲ致シマシタノデ、或ハ重複スルカモ知レマセヌ、仍テ各條ニ付テノ質疑ハ極メテ簡單ニ致シタイト思ヒマス、政府委員ノ方ノ御答辯モ特ニ詳細ナル質

問ヲ御願致シマシタ場合ノ外ハ、同様極メテ簡單ニ願ヒマシテ、議事ノ進行ヲ滑ラカニシタイト思ヒマス、先ヅ第一ニ御尋ネ致シタイノハ、第一ノ「花柳病ト稱スルハ梅毒、淋病、及軟性下疳ヲ謂フ」

〔作間委員長、委員長席ヲ退キ宮島理事代リ著席〕

之ニ付テハ梅毒、淋病ニ關スル總テノモノヲ意味スルノデアリマス、或ハ所謂傳染ノ虞アルモノニ限ルノデアアルカ、若シサウデアアルナラバ、此傳染ノ虞アル花柳病ハ何デアルト御認ニナルノデアリマス

○山田衛生局長 只今ノ御質問ノ第一ハ、「本法ニ於テ花柳病ト稱スルハ梅毒、淋病及軟性下疳ヲ謂フ」是ハ傳染ノ虞アルモノト否トヲ問ハズ、總テ此處ニ舉ゲテ居リマス、隨テ五條ニ於テハ「傳染ノ虞アル花柳病ニ罹レルコトヲ知リテ」ト云フコトデ濟ムノデアリマス、初メニハ傳染スルト否トニ拘ラズ、

○山田衛生局長 只今ノ御質問ノ第一ハ、「本法ニ於テ花柳病ト稱スルハ梅毒、淋病、軟性下疳ヲ謂フ」是ハ傳染ノ虞アルモノト否トヲ問ハズ、總テ此處ニ舉ゲテ居リマス、隨テ五條ニ於テハ「傳染ノ虞アル花柳病ニ罹レルコトヲ知リテ」ト云フコトデ濟ムノデアリマス、初メニハ傳染スルト否トニ拘ラズ、

○土屋委員 左様デアルト、例ヘバ微

○土屋委員 左様デアルト、例ヘバ微

毒デアレバ、二期三期ノ微毒、即チ腦微毒、肝微毒ト云フヤウナモノヲモ意味スルカ、淋疾デアリマス、淋疾ニ因ル所ノ心臟病、關節炎、サウ云フモノモ總テ保護ヲ受ケルト云フヤウニ承知ヲシテ宜シウゴザイマス

○山田衛生局長 第二條、第三條、第四條ニ依テ設置サレタ診療所是ハサウ云フモノモ診療シ得ルコトニナツテ居リマス、第五條ニナリマス、傳染ノ虞ガナケレバナリマセヌ

○土屋委員 次ニ第二條ノ「業態上花柳病傳播ノ虞アル者」之ニ付テハ色々先達テ以來質問ガアリマシタガ、具體的ニ、列記的ニ御説明ヲ願ヒタイ

○山田衛生局長 「業務上花柳病傳播ノ虞アル者」ト申シマスノハ、本業トシテ花柳病傳染ノ虞アル者トハ意味ガ違フノデアリマス、本業トシテ「花柳病傳播ノ虞アル者」ハ所謂公娼ノ外ハナイト思ヒマス、是ハ其人ノ業務ノ模様ガ動モスレバ花柳病傳播ノ虞アル行爲ニ及ブ虞ノアル業務デ、其業務自身デハ花柳病傳播ノ虞ガナイ、例ヘバ酌婦ナラバ、オ酌ダケシテ居レバ花柳病傳播ノ虞ハナイ、デアルカラ業務上花柳病傳播ノ虞アル者ト云ハレナイノデアリマスカ、オ酌ヲシテ居ル人ハ動モスレバ、ソコマデ行ク虞ガアリマス、サウ云フノヲ「業態上花柳病傳播ノ虞アル者」ト申シテ居リマス、詰リ女ノ若イ人ガ御客ノ酒席等ニ侍ル場合ニハ、本業ハソレ

デハナイケレドモ、動モスレバサウ云フ行爲ニ及ビ易イ、サウ云フ人ヲ指シテ「業態上花柳病傳播ノ虞アル者」ト申シテ居リマス、世間デ普通接客業ト謂フノガ大體之ニ當ルノデアリマス

○土屋委員 接客營業者ナル者ヲ一々今記憶シテ居リマセヌガ、御答辯ハ洵ニ抽象的デアリマスカラ、私カラ具體的ニ一々例示シテ御尋ネシタイト思ヒマス、御説明ニ依リマス、業態上花柳病傳播ノ虞アル者ト謂フノハ、性交詰リ賣淫ヲスル虞アル者、斯ウ云フヤウニモ見ラレルノデアリマスガ、又聽キヤウニ依テハ必シモサウデナイヤウニモ思ハレル、是ハ性交ニ依テ花柳病ヲ傳播スル虞アル業態ノ者ノミデアルカ、或ハ性交以外ニ於テ、矢張花柳病傳播ノ虞アル者ヲモ含ムノデアルカ、例ヘバ前者ニ於テハ藝妓酌婦「ヤトナ」サウ云フ者、又俳優、活辯、斯ウ云フ者モ考ヘラレルト思フノデアリマス、後者ノ性交以外ノモノト致シマシテハ、女中、女給、或ハ按摩、理髮營業者、斯ウ云フ者ハドウ御覽ニナルノデアルカ、又此業態上花柳病傳播ノ虞アル者ト云フコトニ付テハ、何レ施行命令或ハ施行手續ナド地方ニ於テハ作ルデアリマセウガ、サウ云フ時ニ大體之ヲ例示、列舉サスル御考デアルカドウカ

○山田衛生局長 此業態上花柳病傳播ノ虞アル者ト認メマスレバ、ドウ云フコトニナルカト申シマスルト、其者ノ爲ニ診療所ノ設置ガ命ゼラレル、斯ウ云フダケノ事ニナルノデアリマス、隨テ此業態者ト認メラレマス、其業態ノ者ハ普通ノ業態ノ人ヨリ花柳病傳播ノ虞ノアル業態ノ人ダト云フコトガ認メラレ、其結果ハ唯々或ハ安ク病氣ヲ癒シテ貰ヘル、診療所ガ立テ貰ヘルト云フダケノ結果ニナルノデアリマシテ、業態上花柳病傳播ノ虞アル者ト認メラレルト、其者ガ賣淫行爲ヲスル者ト認定シタノデハナイノデ、サウ云フ仲間ノ中ニ動モスレバサウ云フ者ガ多イト云フコトガ認ラレルコトニナルカモ知レヌガ、サウ云フ譯デアルカラ、サウ認メラレル者ガ大體仲間ニ多イト云フ不名譽ガ多少アルカモ知レマセヌガ、安ク完全ナル診療所ヲ建テ貰ヘルト云フ利益ガ伴フノデアリマス、ソレナラバドウ云フ者ヲ指スカト云ヘバ、是ハ業態上傳播ノ虞アル者ト認メマスレバ、總テ其者ノ爲ニ診療所ノ設置ガ命ゼラレマスガ、此處デ差當リ考ヘテ居ルノハ、藝妓、酌婦ト云フヤウナ、サウ云フ業務ニ從事シテ居リマスル動モスレバ賣淫ニ流レ易イ業務ノ人達ノ爲ニ診療所ヲ建テルガ、活辯、俳優等マデ考ヘテハ居ラヌノデアリマス、種類ヲ列舉スル省令ハ作ラヌ積リデアリマス、唯此人達ノ爲ニ病院ヲ建テタ方ガ宜シイ、業態上花柳病傳播ノ虞アル者ト認メマスレバ、診療所ノ設置ヲ命ズル、是ハ一々内容ヲ——規則デ列

舉シナイデモ、診療上差支ナイダラウト考ヘテ居リマス

○土屋委員 サウ致シマスルト、是ハ娼妓ヲ除キ、業態上ノ不特定ノ人ヲ相手トシテ、性交ニ依テ花柳病ヲ傳播スル危険率ノ多イ者、斯ウ云フ意味ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○山田衛生局長 是ハ花柳病傳播ガ、主トシテ性交ニ依リ、性交モ婚姻外ノ性交ニ依ル場合ガ多イ、隨テ其目的物トシテ居リマスル所ハ、婚姻外ノ性交ニ依ル傳染ヲ防ギ、其爲ニ公娼ニ付テハ規定ガアリマスカラ、隨テ其殘リノ者トナリマスガ、併シ性交外デモ非常ニ花柳病傳播ノ虞アル業務ガアリマスレバ、其業務者ノ爲ニ病院ガ立テラレナイト云フコトハナイ、此業務ハ性交外デアツテモ、花柳病傳播ノ虞ガ非常ニ多イ業務ダト云フコトデアレバ、其業務者ノ爲ニ診療所ノ設置ヲ命ズルコトガ出來ヌコトハナイト思ヒマスガ、實際ニ於テ財政上ト實際上ノ必要カラ云ヒマス、今日考ヘテ居ルノハソコマデ及ンデ居ラヌノデアリマス

○土屋委員 同條第二項ノ「診療ノ費用ノ負擔及徴收ニ關シテハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」此勅令ノ内容、具體的ニ申セバ診療ノ費用ハ何人ガ負擔スルノデアリマスカ、或ハドレダケヲドウ云フ者ガ負擔スルノデアルカ此點ヲ承リタイ

○山田衛生局長 是ハ公共團體デ大體

一應出シマシテ、主トシテ其抱主、雇主
治療ニ要スル實費以下ノ負擔ハサウ云
フ人ニサスト云フ考ヲ持ッテ居リマ
ス

○土屋委員 本人ハ負擔シマセヌカ

○山田衛生局長 本人ニハ負擔サセナ
イ積リデ居リマス

○土屋委員 行政執行法ノ第三條ニ依
リマス、密賣淫者ヲ檢舉シテ、花柳病
ニ罹ッテ居リマシタ場合ニハ、強制治療
ヲ命ズル、其場合ニ「費用ハ本人又ハ媒
合者ノ負擔トス、但シ本人又ハ媒合者
ニ於テ費用ヲ負擔スルノ資力ナシト認
ムルトキハ廳府縣警察費ヲ以テ支辨ス
ヘシ」即チ行政執行法ニ於テハ、本人又
ハ媒介者ガ費用ヲ負擔スルコトヲ強制
シテ居ルノデアリマス、此規定ニ依リ
マス、治療ハ強制デハナイヤウデア
リマスガ、併シ業態上カラ見マシテ同
ジ人ニナルト思フノデアリマス、此法
案ガ出來マスレバ、行政執行法ノ關係
ヲドウ云フ風ニ御考デゴザイマセウ
カ

○山田衛生局長 行政執行法ノ方ハ、
兎ニ角犯罪者ニ對スル規定デアリマス
ガ、此法案ハ是ハ其者ニ犯罪アリト見
屈ケテスルノデナク、動モスレバサウ
云フ賣淫等ノ行為ガ行ハレ易イ者ニ、
サウ云フ病氣ヲ無クシテ置ク方ガ花柳
病豫防ノ上ニ必要ダ、斯ウ云フ見地カ
ラ來テ居ルノデアリマスルカラ、多少
ノ相違ノ起ルコトハ自然ノ結果デアラ

ウト思フノデアリマス、殊ニ業務ニ從
事シテ居ル者ト、業務ニ從事サセテ居
ル抱主トカ雇主ト較ベテ見マス、
「言葉ガ大變惡イノデ誤解ノナイヤウ
ニ願ヒマスガ、普通ノ店デ賣ル物」
人デアリマスカラ物デモイケマイガ、
商品——商品ト云フモノハ快樂トカ愉
快ト云フノデセウガ、サウ云フ事ニ付
テハ寧ロ業者ノ方ガ責任者デアラウト
思ヒマスカラ、費用ハ成タケ業者者ニ
持タス業者者ト云フノハ抱主トカ雇主
デ、本人ニハ費用ハ負擔サセナイヤウ
ニスル、斯ウ云フ積リデ、立場ガ違ッテ
居ル點ガアリマス

○土屋委員 只今ノ御答辯ハ少シ違ッ
テ居リハセヌカト思ヒマス、行政執行
法第三條ト云フモノハ、密賣淫ノ犯罪
者デアルト云フコトデアリマシタガ、
法律ヲ御覽ニナレバ分リマスガ、犯罪
者バカリデハアリマセヌ、現ニ密賣淫
ノ罪ヲ犯シタル者及過去ニ於テサウ云
フ事ヲシテ密賣淫ノ常習ノアルヤウナ
者モ、同ジク此三條ノ規定ニ從ハナケ
レバナラヌヤウニナッテ居リマス、即
チ過去ニ於テ密賣淫ヲヤッタ、サウシテ
尙ホ密賣淫ノ常習ノアル者ト云フモノ
ハ此第二條ノ「業態上花柳病傳播ノ虞
アリ」ト同ジデアル、ソレデアリマス
カ「此規定ガ若シ行政執行法第三條ノ如
ク、治療ノ費用ヲ本人又ハ媒介者ノ負
擔トスルト云フコトデアレバ宜シイノ
デアリマスケレドモ、此方デハ媒介者

ダケデアッテ本人ニハ負擔サセナイト
云フコトデアリマス、實質ハ同ジデ
アリマシテモ、形ノ上ニ於テ差別ガア
ルヤウデアリマス、此點ヲモウ一度御
説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○山田衛生局長 御話ノヤウニ行政執
行法ノ規定ハ、密賣淫ノ現行者バカリ
デナイ、常習者モ入ッテ居リマスガ、要
スルニ個人ヲ見テノコトデ、是ハサウ
云フ社會上ノ一ツノ群ニ向ッテ、其群ニ
病氣ヲ少クシテ置クコトガ花柳病豫防
上必要デアラウ、其人ガ直接賣淫ヲス
ルトカセヌトカ云フ所マデ突止メテ、
サウ云フ状態ニ在ルコトモ花柳病傳染
ノ虞アル状態デアル、ダカラ其處ノ花
柳病ヲ無クサウ、斯ウ云フ趣旨デアリ
マシテ、ソレニハ今日ノ私共ノ考カラ
シマス、矢張業務ニ從事サセテ居ル
人ノ方ニ負擔サセタ方ガ宜カラウト云
フ考デアリマス、併シ今ニ是ガ其通り
ナルカナラヌカ勿論確定シタコトハ申
サレマセヌガ、サウ云フ風ニナッタ方
宜カラウト私ハ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、多少行政執行法ト今ノヤウナ立場
ハ違ヒマス、或ハ昔ノ立法ト今日ノ立
法トハ違ヒ、必ズシモ行政執行法ト同
ジニシナイ方ガ今日ノ立場カラシテ宜
クハナイカト云フ考ヲ持ッテ居リマス、
併シ愈規則トナルト、ソレ相當ノ手
續ヲ執ラナケレバナリマセヌカラ、ド
ウナルカト云フコトヲ確定シタコトハ
申サレマセヌ

○土屋委員 サウナリマスレバ、早晚
行政執行法第三條ノ一部ハ御改正ニナ
ラレルモノ、又ナラレナケレバナラヌ
モノト私ハ考ヘマス、次ニ第三條ノ國
庫ハ勅令ノ定ムル所ニ從ヒ經費ノ六分
ノ一乃至二分ノ一ヲ補助スル、此補助
ハ直接市其他ノ公共團體ニ對シテ補助
スルノデナク、矢張他ノ場合ニ於ケル
如ク府縣ニ先ヅ補助シテ、府縣カラ市
又ハ公共團體ニ補助スル事ニナルノデ
アリマス、或ハ直ニ市其他ノ公共團
體ノ經費ニ補助スル事ニナルノデアリ
マス

○鈴木政府委員 土屋サンノ先程ノ御
質問ハ御尤ナ御質問デアリマスガ、ア
レハ一寸私カラ申上ゲテ置イタ方ガ宜
カラウト思ヒマス、行政執行法ノ第三
條ハ、密賣淫ノ違反者若クハ其前科者
ニシテ尙密賣淫ノ常習アル者、此常習
ハ兩方ニ掛カルモノデ、詰リ常習者斯
ウ云フコトニナルノデス、此常習者ト
云フノハ一概ニハ申サレマセヌガ、詰
リ自分ノ計算ニ於テ賣淫ヲシテ居ル者
ナドガ隨分多イノデアリマスカラ、サ
ウ云フ言葉ハ甚ダ當ラヌカモ知レマセ
ヌガ、此法ノ精神ハ或ハ其常習者ヲ一
種ノ企業者——企業者ト云フノハ穩當
デアリマセヌケレドモ、自己ノ計算ニ
於テヤッテ儲カッタモノハ自分ノ懷ニ入
レルト云フモノヲ先ヅ大體見テ居ルノ
デハナイカト思ヒマス、サウスルト此
花柳病豫防法ニ於ケル「業態者」ト云フ

ノハ、雇傭關係デ有シテ居ル者デ、具體的ニハ藝者、酌婦、雇仲居、仲居ト云フヤウナモノデ、大體主人ヲ持ッテ居ル、甚ダ資力ニモ乏シイ者デアリマスカラ、是ハ媒介者カラ取ルノデナクシテ、雇主抱主又ハ之ニ準ズベキ者、即チ雇傭關係ノ主人カラ取ル、斯ウ云フ立前デ、行政執行法ノ方ハ本人カラモ取ルガ、媒介シタ者カラモ取ルト云フノデアリマシテ、取ル主體ガマルデ違ッテ來ルノデアリマス、其邊デ御了承ヲ願ッテ置キマス

○土屋委員 行政執行法ノ密賣ノ常習者ト云フモノハ、事實上獨立シテ企業シテ居ル者——獨立ノ營業ノ者モアリマシヨウガ、矢張大部分ハ轉々シテ、甲ノ町ノ料理店ナリ何ナリカラ乙ノ町ノ同ジ様ナ所ニ賣ラレ買ハレ、雇主ヲ持ッテ行ク者デアッテ、恐ラク獨立シテ自己ノ計算ニ於テヤッテ居ルト云フ者ハ非常ニ少カラウト思フ、結局本案ノ「業態上花柳病傳播ノ虞アル者」ト實質ニ於テ同一デアラウト思フ、サウスレバ行政執行法ニ於テ、前ニ本人又ハ媒介者ノ負擔トスト云フコトヲ原則トシテ定メテアリマスル以上ハ、是モ矢張其通リニ行クノデアルカ、若シサウデナク本人カラ取ルト云フコトハ、治療シ保護シタルト云フ趣旨ニ反スルカラ、本人カラ取ラナイ方ガ宜イト云フコトニナレバ、同ジ意味ニ於テ此行政執行法ノ密賣淫ノ違反者又ハ常習者ニ對シ

テモ、矢張同ジヤウニ費用ハ本人ノ負擔デナイヤウニスルノガ當然デハナイカ、サウスレバ勢ヒ此第三條ハ改正ヲ要シハシナイカ、コレガ私ノ質問ノ意味デアリマス、左様承知シテ宜シウゴザイマス

○鈴木政府委員 土屋サンノヤウニ御觀察ニナレバ、左様ナコトニナラウト存ジマス、此道ハ洵ニ暗イノデ、私モ慣レマセヌガ、此法ノ立前ハサウ云フコトニナッテ居ルノデナイカト思フノデアリマス、事實ニ於テ土屋サンノ仰シヤッタヤウナ狀態ニナッタスレバ、ソレハサウ云フコトニスル方ガ宜イカモ知レヌト思ヒマス、ソレハ何レ考慮スルコトニナラウト思ヒマス

○山田衛生局長 ソレカラ其次ノ御問ノ府縣ニ補助シ、府縣カラ市町ニ補助スルカト云フ御話デアリマスガ、サウデハナクテ、市或ハ其他ノ公共團體デ診療所ノ設置ヲ命ゼラレタ者ニ直接補助スル積リデアリマス、是ハ結核療養所ナドモ、市ニ命ジマス市ニ直接補助スルト云フヤウニ致シテ居リマス

○土屋委員 次ニ第四條ノ公私立ノ診療所ノ意味デアリマス、是ハ公立トハ、府縣立ノ驅微院或ハ一般ノ公立ノ病院ヲ含ムノデアルカ、又私立トハ現在斯ウ云フ業態ノ者ノ群ヲ成シテ居ル場所ニ於テ、自衛的ニ保健組合ト云フモノガ出來テ居リマスガ、サウ云フモノノ

治療所ヲ意味スルノデアルカ、或ハ一般私立ノ病院、又ハ開業醫ヲ此中ニ含ンデアルノデアルカドウカ、之ヲ御尋ネ致シタイト思ヒマス

○山田衛生局長 此公私立ノ私立ノ中ニ御質問ノ驅微院ハナルタケ入レナイ積リデアリマス、公娼ノ病院ヲ直グ此診療所ニ一所ニスルト云フコトハ、是ハ餘リ適當デアルマイ、公娼ノ爲ニ出來テ居リマス病院ヲ、直グ此診療所ニ充テルト云フコトニハ成タケシタクナイ積リデアリマス、併シ其區域内ニ公娼ノ外ニ業態上花柳病傳播ノ虞アルヤウナ業務ニ從事シテ居ル者ガ、同ジ區域ニアル場合ニハ、サウ云フモノダケハ一緒ニシテ宜イカト思フ、此處ニ公娼ノ區域ガアル、此方ニ業態上花柳病傳播ノ虞アル人ガ住ンデ居ルト云フヤウナコトガアレバ、ソレヲ一ツ所ニ持ッテ行クト云フコトハ成タケセヌヤウニシタイト思ッテ居リマス、其外デハ多クハ二業組合、三業組合デ自治的ニヤッテ居ルモノヲ認メ、或ハサウ云フモノヲ獎勵シテ造ラシテ認メルコトニシタイト思ヒマスガ、其際ニハ醫者、職員ノ給料ダケハ矢張公費デ持ッヤウナ仕組ニシタイ、サウスレバ代用ニ指定スルト云フヤウナコトニシタイト思フ

○土屋委員 サウ致シマス、サウ云フモノノナカッタ場合ニハ、私ノ病院、或ハ開業醫ヲ代用診療機關トスルノデアリマス、或ハシナイノデアリマス

○山田衛生局長 サウ云フノヲ絕對ニセヌ積リハアリマセヌ、其位置、設備、經營者等カラ考ヘテ、適當ナ病院ガアレバソレヲ代用診療所トシテモ宜イト云フ考ヲ持ッテ居リマス

(宮島委員長代理、委員長席ヲ退キ作間委員長復席)

○作間委員長 本日ハ特ニ速記ノ都合ヲ付ケテ貫ヒマシテ、一應本會議ニ出席ヲシテ、即チ午後一時半カラ繼續シテ開會致シマス、相成ベクハ本日ヲ以テ質疑ダケハ打切りタイト云フ希望ヲ持ッテ居リマス、其御含デ御願ヒ致シマス

午後零時十一分休憩

午後二時二十分開議

○作間委員長 ソレデハ引續キ是ヨリ開會致シマス、午前ニ引續イテ質疑ヲ繼續致シマス

○土屋委員 引續イテ御尋ネヲ致シマスガ、曩ニ第一條ニ付テ第二條ノ保護ヲ受ケル所ノ花柳病ヲ、微毒トスレバ總テノ微毒性疾患、即チ腦微毒デモ、肝臟微毒デモ含ミ、又淋病ト云ヘバ淋菌ニ依ル所ノ總テノ疾患、即チ心臓病デモ關節炎デモ含ムト云フヤウニ承リマシタガ、第五條ノ傳染ノ虞アル花柳病ト云フノハ何處マデヲ御含ミニナル御考ヘデアリマス、之ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○山田衛生局長 ソレハ事實問題デア
リマシテ、結局ハ醫者ノ診斷ニ依テ決
メル外ハナイト思ヒマス、此花柳病ハ
傳染ノ虞アルモノデアアルガ、罪ニナル
ニハ傳染ノ虞ガアルト云フコト及ビ花
柳病ニ罹ッテ居ルト云フコトヲ知ッデ居
ラナケレバナラナイト云フコトニナ
ル、隨ッテ醫者ノ診斷ニ依レバ傳染ノ虞
アル者デモ、傳染ノ虞アルト云フコト
ヲ知ラナカッタ場合ニハ、之ヲ罪トスル
譯ニハ行カヌコトニナル、併シ知ッタト
ドウシテモ狀況カラ推察ズルコトガ出
來ル場合ニハ、是ハ知ラナイト本人ガ
言張ッタケデハ免レルコトハ出來ナ
イト思フ、ソレハ知ッテ居ッタ筈デア
ルト云フ狀況デ判斷シテ、ドウ見テモ知
テ居ラナケレバナラヌト云フ場合ニ
ハ、本人ガ知ラナカッタト云フケデハ
駄目デアリマスガ、併シ實際知ラナカ
タ場合ニハ、此五條ノ適用ハ出來ナイ
ト云フコトニナリマス

○土屋委員 私ハ今傳染ノ虞アル花柳
病トハ何ゾヤト云フコトヲ御尋ネシタ
ノデアリマスガ、實際ハ醫者ノ診斷ニ
依テト云フコトデアリマスカラ、具體
的ニ斯ウ云フコトヲ御尋ネ致シタイ、
此傳染ノ虞アル花柳病トハ、性交ニ依
テ傳染ノ虞アル花柳病ト云フノデア
ルカ、性交以外ニ於テモ傳染ノ虞アル花
柳病モ之ニ含ムノデアアルカ
○山田衛生局長 此五條ハ性交ニ依テ
傳染ノ虞アル花柳病ダケヲ含ム、ソレ

ハ賣淫ト云フ言葉デ、賣淫シタ者ヲ處
罰スルノハ、賣淫ト云フ行為ニ依テ花
柳病ヲ人ニ染ス虞アルニ拘ラズ、賣淫
シタト云フ斯ウ云フ趣旨デアリマスカ
ラ、此五條デハ性交ニ依テ傳染ノ虞ア
ル場合ダケト解釋致シマス
○土屋委員 然ラバソレト關聯致シマ
シテ、茲ニ謂フ賣淫ノ意義ヲ承リタイ、
賣淫トハ生理的ニ普通ニ行ハル所ノ
性交ヲ意味スルノデアアルカ、或ハ性交
以外ノ方法ヲモ矢張賣淫ノ中ニ含マレ
ルノデアアルカ
○山田衛生局長 賣淫ハ是好キ嫌ヒ
ト云フヤウナ動機デナク、金錢ニ依テ
不特定ノ人ニ性交ヲ許ス、誰デモ金サ
ヘ出セバト云フ譯デハナイカモ知ラヌ
ガ、兎ニ角金錢ニ依テ一人ダケ決メズ
ニ不特定ノ人ニ性交ヲ許スノガ賣淫デ
アル、斯ウ云フ次第デアリマス

○土屋委員 賣淫ハ其所マデ質問ガ
行カ行カナイノデス、此賣淫ノ質問ヲ
二ツニ分ケマシテ第一ニ只今私ノ伺ヒ
マシタ賣淫即チ淫ヲ賣ル——茲ニ淫ト
云フコトハ普通ニ所謂性交ヲ意味スル
ノデアアルカ、或ハ性交以外ノ方法ニ依
テ變態ナル性慾ヲ満足サセル所ノ方
法、是モ矢張賣淫ノ淫ノ中ニ這入ルノ
デアアルカ、例ヘバ所謂神聖ナル接吻モ
矢張花柳病ヲ感染セシメ得ル行為デア
リマスガソレモ含ムノデアアルカドウ
カ
○山田衛生局長 茲ニ賣淫ト申シマス

ノハ、警察犯處罰令ナドノ賣淫ト同ジ
ナノデアリマス、唯、警察犯處罰令ハ
此病氣ニ罹ッテ居ル場合ニ行フト云フ
ノデアリマシテ、特ニ新ニ用ヒタ言葉
デナイ、賣淫ト云フ文字ノ解釋ニ依テ
決マル譯デアリマスガ、只今御話ノ性
交以外ニ淫ヲ嚮グト云フコトガアルモ
ノデセウカ無イモノデセウカ、是モ矢
張警察犯處罰令ト同ジニ行ク譯デス
○土屋委員 ソレデハ私ガ具體的ニ例
證シテ承リマス、即チ男性ノ生殖器ト
女性ノ生殖器ガ自然ノ交際ヲスルノガ
是ガ普通ノ性交デ自然以外ノ交際トシ
テハ、世ニ所謂鶏姦ガアル、之ヲドウ見
ルノデアアルカ、何故カカル質問ヲスル
カト申シマスルト、本會議ニ於テ政府
委員ハ議員ノ質問ニ對シテ茲ニ賣淫シ
タル者ト云フ中ニハ、男女ノ差別ヲシ
テ居ナイ、斯ウ云フ事デアッタ、サウシ
マスルト、賣淫必シモ女子許リテハナ
イ、男子ト男子トノ間ニモ行ハレル、女
子ト女子トノ間ニモ行ハレルデアラ
ウ、之ヲドウ見ルノデアアルカ、ソレカラ
今一ツハ異性ト異性トノ間ニ於テモ、
鶏姦デハナク或ハ肢姦ト云フノモア
ル、ソレカラ所謂神聖ナル接吻——是
レハ日本ニハ左程アルカナイカ私ハ知
リマセヌガ、外國ノ文獻ヲ見マス、口
唇ノ微毒或ハ扁桃腺ノ微毒、殊ニ婦人
ガ咽喉ニ第一期ノ微毒ヲ受ケルナドハ、
所謂神聖ナル接吻、男性ノ生殖器ヲ自分
ノ口腔ニ不自然ニ含シデサウシテ互ニ

性慾ノ満足ヲ圖ル、斯ウ云フコトハ此
賣淫ノ中ニ含マナイノデアアルカ、事實
問題トシテ將來起リ得ルコトト思フノ
デアリマス、マタ現ニ外國ニ於テ男子
ノ淫ヲ嚮グ者ガアル、男子ガ男子ニ對
シテ淫ヲ嚮グ者ガアル、日本ニモ昔ハ
アッタイウニ聞イテ居ル、ソレカラ實際
ノ例トシテ嘗テ名只屋ニ於テ男子ノ排
優ガ賣淫デ處分ヲ受ケタト云フコトヲ
聞イテ居ルノデアリマス、從テ茲ニ賣
淫ト云フ文字ハ、普通ニ謂フ所ノ異性
ガ普通ノ方法ニ依ッテ性交シタル場合
ノミヲ意味スルカ、或ハ前申シマシタ
ヤウナ他ノ方法モ矢張意味スルノデア
ルカ、現ニ雞姦ニ依テ美少年ガ同性ノ
男子ノ淋疫ヲ感染セラレタト云フコト
ハ屬聞及ブコトデアリマス、故ニ此點
ヲ明ニ致シテ置キタイト思フ

○山田衛生局長 實ハ只今ノ御質問ノ
點迄ハ研究ガ届イテ居ラナイノデア
リマスガ、併シ賣淫ト云フ言葉ハ外ニモ
使ッテ居リマスシ、此處デハ社會ノ通念
ニ依テ内容ヲ決メル積リデ用キテ居
リマスカラ、社會ノ人ガ認メテ賣淫ト
云フコトノ出來ルモノハ、總テ是ニ這
入ル、マア是ハ常識ノアル人ガ、是ハ賣
淫デアルト云フコトニナレバ、ソレハ
之ニ這入リマスシ、ソレハドウモ賣淫
ト言ハレヌト云フモノハ是ハ這入ラナ
イ、具體的ノ問題ニナルト、結局ハ裁判
所デ決メテ貰フ外仕方ガナイコトニナ
リマスガ、ソレデ此法律トシテハ目的

第五類第二十號 未成年者飲酒禁止法中改正法律案委員會議錄 第九回
昭和二年三月十二日
一一

ヲ達スルニ十分ダラウト思フ居ルノ
デス、大體ニ於テハ特別ナ場合ハ別ト
シテ矢張淫ヲ嚮ゲト云フコトハ、是ハ
普通ノ場合ハ大體一致シテ居ラダウ
ト思フ、ソレニ付テ花柳病ニ罹ッテ居
者ガナイヤウニ、若シ病氣ニ罹ッテ居
タナラバ、早ク癒スヤウニサスレバ、ソ
レデ大體ノ目的ハ達セラレル、併シ非
常ニムヅカシイ問題ガ起リマスレバ、
結局ハ裁判所デ賣淫ト云フ中ニ這入
カ這入ラヌカ、決メテ貰フ外ハナイデ
アラウ、大體サウ云フヤウニ今日マデ
ハ考ヘテ居リマス

○土屋委員 實際問題ニナレバ、無論
裁判官ノ考デ決メラレルノデアリマス
ガ、私ハ此處デ發案者タル政府ノ考ヲ
承ルノデアリマス、即チ只今ノ御答辯
ニ依リマシテ、此賣淫ト云フコトハ異
性間ニ於ケル正當ナル性交ニ限ルト、
斯ウ諒解シテ宜シウゴザイマスカ
○山田衛生局長 只今モ申上ゲマスル
通りニ、社會ノ通念デ定メル、斯ウ云フ
積リデアリマス、社會デ賣淫ト謂フテ
居ルモノハ總テ含マズ、社會デ普通ノ
モノ以外ハ賣淫ト云ハナケレバ、ソレハ
這入ラヌ、社會ノ一般通念デ、變態ノモ
ノマデモ這入ルト云フコトナラバ、ソ
レハ特ニ除外シャウト云フ積リハナイ
ノデアリマス、結局社會ノ通念デ内容
ハ定メル、斯ウ云フ積リデアリマス
○土屋委員 次ハモウ一ツ、賣淫ノ「賣」
デス、是ハ只今ノ御話ノ中ニ、金錢ヲ受

ケテ不特定ノ者ヲ相手トシテ淫ヲ賣
ル、即チ性交ヲスル、斯ウ云フヤウナ御
話デアリマシタガ、金錢ニ限ルノデア
リマスカ、物品ヲ授受シテヤッタ場合ハ
矢張此賣淫ニナリマセヌカ、或ハ不特
定デナク、特定ノ間柄ニ於テ金錢物品
ヲ授受シテ之ヲ反覆シタ者ハ、此中ニ
這入ラナイノデスカ

○山田衛生局長 金錢ハ普通デアリマ
スガ、財物デモ必シモ賣淫デナイト云
フコトハナカラウト思ヒマス、賣淫ニ
ハ金錢其他ノ財物ニ對シテ——併シ不
特定ト云フコトハ矢張要素デアラウト
思フノデアリマス、ソレハ今日ノ警察
犯處罰令デモ、特定ノ場合ニハ——金錢
財物ニ依テ淫ヲ賣ルト云フコトガ出來
ルダラウト思フヤウナ場合デモ、特定
シテ居ル場合ニハ適用サレテ居ラヌト
私ハ考ヘテ居リマス、矢張相手方ガ特
定セヌト云フコトガ要素ニナッテ居
ル

○土屋委員 今一ツ此賣淫ニ付テハ、
金錢物品ヲ受ケタ方ノ側ダケガ責任ヲ
負フノデアリマス、即チ處罰ヲサレ
ルノデアリマス、或ハソレヲ提供シタ
側モ其責任ヲ免レナイノデアリマス
カ、此事ニ付テハ警察犯處罰令ノ密賣淫
ノ規定ニ對シマシテ、其終リノ第四條ニ
「本令ニ規定シタル違反行為ヲ教唆シ
又ハ幫助シタル者ハ各本條ニ照シ之ヲ
罰ス」、即チ賣淫ト云フコトハ一人デハ
出來ナイ、必ズ相手方ガアル、相手方ガ

アツテ初メテ此賣淫ト云フ事業ガ成立
スルノデアリマス、シテ見レバ假令金
品ヲ提供シタ者ト雖モ、其責ガアルノ
デハナイカドウカ、刑法ノ共犯ノ規定
ナドモ、矢張此場合ニ考ヘ出サレルノ
デアリマス、専門家ノ議論ハ色ミデア
リマシテ、サウ云フ場合ニハ此規定ハ
適用サレナイモノデアアル、斯ウ云フモ
ノデアリマス、是モ本會議ニ於テ、
此法律ハ女バカリヲ罰スル規則デハナ
イカト云フタ時ニ、男女何レトモ書イ
テナイカラ、男モ女モ其責ヲ負フト云
フヤウナ答辯ガアツタト記憶致シマス
ルノデ、唯々金品ヲ受ケタト云フ方ダ
ス

○土屋委員 次ニ第五條ノ二項「花柳
病ニ罹レルコトヲ知リ又ハ知ルヘクシ
テ賣淫ノ媒合又ハ容止ヲ爲シタル者」
此規定ハ第二條ノ花柳病傳播ノ虞アル
業態ノ者ノミデナク、娼妓稼業ノ者及
貸座敷營業者モ之ニ含マルルト考ヘマ
スガ、如何デアリマセウカ

○山田衛生局長 娼妓貸座敷ナドノ含
マレルコトハ、一項モ同ジ積リデアリ
マス、公娼デアツテモ傳染ノ虞アル花柳
病ニ罹レルコトヲ知ッテ賣淫ラシタ場
合ニハ處罰サレルノデアリマス、併シ
ソレハ成規ノ健康診斷ヲ受ケテ居レ
バ、此規定ノ適用ハナイト前回モ御答
申上ゲマシタ、健康診斷ヲ受ケテ醫者
ガ宜イト云フコトニナッテ居レバ、サウ
云フ人ナラバ傳染ノ虞アル花柳病ニ罹
ツタト云フコトヲ知ッテ居ルト云フコ

ト私ハ思ッテ居リマス、勿論賣ルト買
トガナケレバ出來マセヌガ、買フノハ
買フノデアツテ、賣ル方ヲ助ケタト云フ
——少タトモ幫助ナドニハナラナイト
云フ考ヲ持ッテ居リマス、ト云フノハ例
ヘバ防腐劑取締規則デ、防腐劑ノ這入
テ居ル物ヲ賣ル、防腐劑ガ這入ッテ居
コトヲ知ッテ買フ、矢張賣ル方ダケガ罰
セラレル——買手ガナケレバ賣レヌ
デスケレドモ、矢張ソレハ買フノデア
テ、賣ル方ノ幫助ト云フノニハ這入ラ
ヌダラウト思ヒマス、尙ホ併シ是ハ私
ノ一應ノ考ダケヲ申上ゲタノデアリマ
ス

○土屋委員 次ニ第五條ノ二項「花柳
病ニ罹レルコトヲ知リ又ハ知ルヘクシ
テ賣淫ノ媒合又ハ容止ヲ爲シタル者」
此規定ハ第二條ノ花柳病傳播ノ虞アル
業態ノ者ノミデナク、娼妓稼業ノ者及
貸座敷營業者モ之ニ含マルルト考ヘマ
スガ、如何デアリマセウカ

トデナイカラ適用ガナイ、二項モ同ジコトデアリマス、併シ健康診断ヲ故意ニ免レル、健康診断ヲ受ケルト病氣ニ罹ッテ居ルコトガ分ルカラ、稼業ヲ休マサレルト云フノデ、態々健康診断ヲ受ケナイデヤツタ場合ニハ、一項モ適用サレル、二項モ矢張同様デアルト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○土屋委員 私、五條全體、一項モ二項モ掛カル意味デ御尋ネシタノデアリマシガ、サウ致シマス云フト「知ルヘクシテ」ト云フコトニ疑義ガアルノデアリマスガ、貸座敷ノ如キ、娼妓ノ如キ、所謂朝ニ源郎ヲ送ッテ夕ニ平客ヲ迎ヘル、多クノ客ヲ送迎シテ居ル間ニハ、花柳病ニ罹ッテ居ル者ノ尠クナイト云フコトハ想像ニ餘リアル、サウ云フ人ト日夕性交ヲ交ヘマシタナラバ、其間ニ花柳病ニ罹ル虞ガアル、假令罹ラズトモ其病毒ヲ自分ノ生殖器ノ中ニ保有シテ居テ、ソレヲ相手方ニ感染セシムル危険ノアルト云フコトハ、常識カラ考ヘラルルノデアリマスガ、其場合若シ此規定ガ此儘適用セラルルト云フコトニナリマス云フト、貸座敷營業並娼妓ニハ可ナリノ恐慌ヲ來シハシナイカ、殊ニ媒合ハ貸座敷ニ於テ何レノ客ニ對シテモヤツテ居ルコトデアアル、又容止ト云フコトガ場所ヲ提供シテ性交ノ目的ヲ容易ナラシムル爲デアルト云フコトデアリマスレバ、貸座敷其モノガ本來其目的ニ依テ造ラレテ居ルノデ

アリマスルカラ、極メテ容易ニ此「賣淫ノ媒合又ハ容止ヲ爲シタル者」ト云フコトガ成立シヤウト思フノデアリマス、此「知ルヘクシテ」ト云フコトニ付テ具體的ヲ説明ヲ得タイト思ヒマス

○山田衛生局長 是ハ貸座敷ニ付テ申シマスレバ、成規ノ健康診断ヲ受ケサセテ居レバ、ソレハ全部責任ハナイモノト思ヒマス、一週一回トカ一月ニ何回トカ、娼妓取締規則及縣令ニ定ムル所ニ依テ健康診断ヲ受ケベシト云フコトニナッテ居ル、其成規ノ健康診断サヘ受ケサシテ居レバ、ソレデ責任ハナイト斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○土屋委員 サウ致シマス云フ前ニ申シマシタ通り、娼妓ハ朝ニ夕ニ多クノ不特定ノ嫖客ト接スルノデアリマスカラ、其中ニハ何分ノ一カノ割合ニ於テ必ズ花柳病毒ヲ持ッテ居ル者ガアル、一週間一週間ノ健康診断ハ決シテ之ヲ防グコトガ出來ナイト思ッテ居リマス、若シ成規ノ健康診断ヲ受ケテ居リサヘスレバ、此問題ハ起ラズト云フコトデアリマス

○山田衛生局長 先程モ申シマスル通り、此條文ハ公娼貸座敷等ニ付キマシテハ、病氣ニ罹ッテ居ルト云フコトヲ知リナガラ、故意ニ健康診断ヲ免レタヤ

ウナ場合ニ適用ガアルダケデ、其外ニハ事實之ニ當條マルコトハ成規ノ健康診断サヘ取ケテ居レバナカラウト考ヘテ居リマス、又公娼以外デアリマシテモ、任意的ニ健康診断サヘ受ケテ居レバ、此條文ノ適用ハナイコトニナルダラウト思マス、健康診断サヘ受ケテ居レバ、サウシテ病氣ニ罹ッタナラバ休ム、或ハドウシテモ已ムヲ得ヌト云フ場合ニハ、豫防方法ニ付テ相當ナ方法ヲ講ズレバ構ハナイト云フコトニナリマス

○土屋委員 次ニ此「媒合又ハ容止」之ニ付テハ他ノ委員ニ對スル先刻ノ答辯ニ依テ了承致シマシタガ、普通ノ刑罰規定ノ如ク、直接其事ヲ知ッテ居ル者デナイ限りハ責任ガナイト云フコトデアリマスガ、或ハ待合料理店等ニ於テ平生見ラルルガ如ク、其營業主ハ使用人ガ個々ニヤツテ居ル其行爲ニ對シテモ責任ヲ免レナイノデアアルカ、或ハ免レルノデアアルカ、容止ニ於テモ同様デアリマス、若シ免レルト云フコトニナリマスルト、結局使用人ノミガ其責ヲ負フト云フ結果ニナッテ、何遍カ使用人ヲ取替ヘテ其營業ヲ繼續シテ行クコトガ出來ルヤウニナルヤウデスガ、其點ハドウ云フ御考デゴザイマス

○山田衛生局長 是ハ結局事實問題デアラウト思ヒマス、媒合容止ニ付テ全然知ラヌ場合ニマデ營業主ニ負ハスト云フ事ハ無理デアリマスカラ——併シ

知ッテ居ル場合ニハ矢張之ニ當條マツテ宜カラウト思ヒマス、ソレヲドレダケ免カレル事ガアルカト云フコトニナレバ、是ハ別問題デアリマシテ、結局ハ事實問題デアルト考ヘテ居リマス

○土屋委員 第三項ノ「傳染防止ニ付相當ノ方法」相當ノ方法ト云フコトガ甚ダ分リ惡イノデアリマスガ、如何ナル事デアリマス

○山田衛生局長 此點ニ付キマシテハ前回祕密會マデ御開キヲ願ッテ、今考ヘテ居ル事ヲ申上ゲタヤウナ次第デアリマスガ、今日未ダ具體的ニ決ッテ居リマセヌガ、要スルニ絕對安全、斯ウ云フ方法ヲ講ジタラ傳染ノ危險ガナイト云フ方法ハ、簡易ニシテ誰ニモ使ヘルヤウナ方法デハ先ヅムヅカシサウデアリマス、結局ハ多少ノ危險ハ——少シハ殘ルニシテモ容易ニ行ハレル方法デ、而モ可ナリ大部分ニ付テ行使出來ルヤウナモノヲ、保健調查會ガ花柳病ニ關スル特別委員會デ大凡ノ案ヲ決メテ貰フ積リデアリマス、今諮問中デアリマス、サウシタナラバソレヲ知ラス積リデアリマス「相當ノ方法」大體斯ウ云フ方法ヲ使ヘバ刑ヲ輕減シテ貰ヘル、サウ云フ見込デ保健調查會デ調査ヲ今日御願致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○土屋委員 サウ致シマス、此「相當ノ方法」ト云フコトニ付キマシテハ、サウ云フ方法ガアルカナイカ是カラ調査シテ貰ハウト云フノデ、政府ノ方デハ纏

マッタ意見ハナイト承知シテ宜シウゴ
ザイマス、若シアリマスナラバ承リ
タイ

○山田衛生局長 方法ハ有ルト云フ積
リデアリマス、唯色ミノ方法ニ付テ、
ドレガ簡易適切デアるかト云フコトニ
付テ決メテ貰フ、調査シタ所ガ相當ノ
方法ガナカッタト云フコトニハナラヌ
積リデアリマス

○土屋委員 只今ノ事ハ後デ重ネテ承
リマアガ、第六條ニ醫師ガ患者ヲ診斷シ
タ場合ニハ「傳染ノ危險及傳染ノ防止ノ
方法ヲ指示スヘシ」ト云フコトニナッテ
居リマスガ、醫師ノ診察ヲ受ケナイ者ニ
對シテハ、之ヲ受ケシメルヤウナ方法
ヲ講ズル考ガアルカドウカ、例ヘバ醫
師會ニ補助ヲシテ無料診斷又ハ無料相
談所等ヲ設ケサセテ、何人ト雖モ花柳
病ニ關シテ相談ヲシ、又自分ガ其疑ガ
アッタ場合ニ容易ク診斷ノ出來ル途ヲ
開イテヤルト云フコトニ付テ、何カ御
考ガアリマスカ

○山田衛生局長 花柳病ニ罹ッテ居リ
マス總テノ人ニ、最新ノ醫學ニ依リ完
全ナ治療ヲ受ケルヤウニシタイト云フ
コトハ、宮島代議士ノ御質問ニモ御答
申上ゲテ置キマシタシ、私共トシテハ
非常ニ希望シテ居ル者デアリマス、ガ
併シ其治療設備ヲ完成シタ上デナケレ
バ、治療ヲ強制スルニ云フコトハ困難
ダラウト思ヒマス、無論貧乏ナ人トカ
醫者ノ居ラヌ地方トカ云フヤウナ場合

ニ、治療ヲ強制スルト云フコトハ、ドウ
シテモ矢張治療設備ヲ完成スル外ハナ
イ、段々外國ニハサウ云フ所モアルノ
デアリマスカラ、日本トシテモ行ク行
クハ是非サウアリタイ、サウ云フ風ニ
ナルコトヲ希望シテ居リマスガ、今日
ノ所デハ詰リ治療設備ガ完成シマセヌ
カラ、自然治療ノ強制ト云フコトモ、一
般ノ人ニ對シテハ困難デアルカラ、差
當リハ我慢シヤウ、斯ウ云フ理由デ
アリマス

○土屋委員 私ノ今御尋ネシタノハ治
療デハナイノデアリマス、無料デ診斷
ヲシテ貰フコトガ出來ルカ、又無料デ豫
防其他ニ付テ相談ヲスルコトノ出來ル
ヤウナ方法ヲ、例ヘバ醫師會ニ補助ス
ルナリ何ナリスル御考ハナイカドウ
カ、斯ウ云フノデアリマス、治療ノコト
ニ付キマシテハ、先程承リマシタカラ、
私ハ此處デ無料診斷及ビ無料相談ニ付
テ承ルノデアリマス、是ハ經費ノ點ニ
於テモサウ多額ヲ要シナイト考ヘマス
ルシ、又效果ニ於テハ所謂豫防ノ一錢
ハ治療ノ百錢ニ勝ルノ原則ニ依テ、豫
防方法ヲ相談シ病氣ヲ早く診斷シテヤ
ルト云フコトハ、應テ患者ヲ少クシ治
療ヲ早く切上ゲルト云フコトデ、豫防
撲滅ノ效果モ極メテ顯著ナモノト考ヘ
マスノデ、治療ヲ無料ニスルト云フ設
備ハ先ヅ之ヲ將來ノ事ニ致シマシテ
モ、差當ッテ無料相談及ビ無料診斷ヲサ
セルヤウナコトニ付テ御考ガナイカ、

斯ウ云フ意味デゴザイマス
○山田衛生局長 成ベクサウ云フ風ニ
ナルコトヲ希望致シマスガ、ソレハ矢
張リ法律外デ行政上ノ働キトシテ行ケ
ルコトニナラウト思ヒマス、今ノ御話
ノ程度デアレバ、唯モ病氣ニ罹カッタナ
ラバ診斷ヲ受ケルヤウナコトニナリマ
スト、是ハ矢張モウ少シ診斷ヲ受ケル
コトニ付テノ設備ヲ考ヘテヤラナケレ
バ困難デハナイカト云フ風ニ考ヘテ居
リマス

○土屋委員 各條ニ互ッテノ質疑ハ大
體諒解致シマシタカラ、是カラ二三ノ
點ニ付テ御尋ネヲ致シタイと思フノデ
アリマスガ、大體御説明ヲ承リマス、私
ガ本會議ニ於テ質問シマシタ通り、本案
ニハ男トモ女トモ差別ハ書イテアリマ
セヌケレドモ、其保護ヲ受ケル者、其罰
ヲ受ケル者ハ殆ド女ニ限ラレルヤウニ
思フ、民事上ニ於テモ政治上ニ於テモ、
或ハ刑事上ニ於テモ、日本ノ法律ハ全
ク男子專制ノ立前ニナッテ居ルノデア
リマスガ、此法律モ矢張男子專制ノ立
前カラ作ラレテ居ルヤウニ思フ、此點
カラ曩ニ保健調查會デハ、花柳病ヲ豫
防シヤウトスルナラバ、男女等シク之
ヲ對照トシテ考ヘナケレバナラヌ、サ
ウ云フ意味カラシテ、其豫防ノ骨子ト
シテ、傳染ノ虞アル花柳病ニ罹ッテ居ル
コトヲ知ッテ性交ヲ爲シタル者ヲ、男女
ヲ問ハズ罰スル、ソレガ一ツ、ソレカラ
夫婦ノ間ニ於テ、一方ガ傳染ノ虞アル

花柳病ニ罹ッテ性交シタル場合ニ於テ
ハ、他ノ相手方ノ告訴ヲ俟ッテ其罪ヲ論
ズル、ソレカラ今一ツハ結婚ノ場合デ
アル、傳染ノ虞アル花柳病ニ罹ッテ居ル
コトヲ知ッテ居ッテ、其事ヲ相手方ニ告
ゲナイデ結婚シタル者ニ對シテハ、矢
張同ジヤウニ處罰スル、而シテ是モ
亦親告罪トシテ相手方ノ告訴ヲ俟ッテ其
罪ヲ論ズルト云フコトニ答申ヲサレタ
ノデアリマス、其處マデ行カナケレバ、
ドウシテモ花柳病ノ豫防ニハナラナ
イ、折角花柳病豫防法トシテ此大事ナ
點ヲ排斥ナサツタ理由ガ、本會議以來ノ
説明デハドウモ私ニ會得ガ出來マセ
ヌ、ドウ云フ譯デ之ヲ除外サレタノデ
アリマセウカ、經費ノ關係ガラデア
ルカ、或ハ他ニ關係ガアルノデアリマ
スカ、ドウデアリマス、實際問題トシ
テ賣淫以外ノ性交ニ因ル所ノ花柳病ノ
傳染ト云フモノハ、實ニ人道上ニモ非常
ナ重大ナ關係ヲ持ッテ居リマス、例ヘバ
深窓ニ育ッタ清淨ナル處女ガ、初メテ結
婚ヲスル、相手方ノ夫ガ、花柳病ヲ持ッ
テ居リマシタ場合ニハ、其結婚ノ喜ビ
ト云フモノハ、所謂新婚ノ當座ダケデ
アッテ、幾夜カ經過致シマスレバ、忽チ
彼ハ病人トナッテ痲疾デアリマスレバ、
子宮内膜炎トナリ、子宮實質炎トナリ、
喇叭管炎トナリ、或ハ急性ノ腹膜炎トナ
リ、心臓病トナリ、關節炎トナリ、往々
ニシテ是ガ爲ニ命ヲ奪ハレル、偶々免
レタ者デモ、病氣ノ質ニ依テハ終生不

妊娠ニ罹リシマフ、而モ日本ノ古來ノ因習カラシテ、三年ニシテ子無キヲ去ル、所謂七去三從ノ因習ニ依ッテ破鏡ノ嘆ヲ見、生マレタ家ニ歸ッテ一生暗イ生活ヲ送ラナケレバナラヌト云フヤウナコトニナルノデアリマス、之ヲ救フ所ノ途ハドウシテモ此結婚ノ初ニ當ッテ、相手方ガ病氣ヲ持ッテ居ナイト云フコトノ立證ガ出來テ、之ヲ防禦スル所ノ方法ヲ立テテアラナケレバナラヌ、此點ニ付テハ是ハ單ニ花柳病豫防上ノ問題バカリデナク、民族保護ノ上カラ言ッテモ、又人道上カラ見マシテモ、洵ニ見通シ難イ問題ダト思フノデアリマス、刑法ハ人ヲ傷害シタル者ニ對シテ之ヲ處罰スル規定ヲ設ケテ居リマスルケレドモ、此花柳病ニ因ル所ノ病氣ノ感染ト云フモノハ、此刑法ノ適用ガナイ様デアリマス、而モ其與ヘラレタ所ノ損害ト云フモノハ、前ニ申上ゲマシタ通り絶對的デアル、サウシテ被害者ニ取ッテハ終生如何ニシテモ救フコトノ出來ナイ大損害デアルノデアリマス、偶々花柳病豫防法ノヤウナモノガ出來マシレバ、立案者ハ先ヅ此點ニ重キヲ置イテ法律ヲ作ラナケレバナラヌト思フノデアリマス、折角保健調査會ニ於テ、長イ間審議ノ結果、答申シタコトヲ排斥シテ、唯々或ル種ノ業態ノ者ノミヲ保護シ、或ル種ノ業態ノ者ノミヲ處罰シテ、ソレデ足レリ、先ヅ初メデアルカラ此程度ト云フコトハ、ドウモ感服出來ナ

イノデアリマス、何故ニ此保健調査會ニ於テ決メラレタ所ノ男女ヲ問ハズ花柳病ニ罹ッテ居ッテ性交ヲ爲シタル者、同様、夫婦間ニ於テ性交ヲ爲シタル者、其實ヲ相手方ニ告グズシテ結婚ヲ爲シタル者、是等ニ對スル規定ヲ排斥サレタノデアアルカ、此點ヲハッキリト承リタイノデアリマス

○作間委員長 皆サンニ御諮リヲ致シマスガ、今本議場デ政友會カラ總理大臣ノ出席ヲ求メルト云フコトト、議事中止ニ關スル動議ガ出テ居リマスガ、モウ直ニ採決ニナルト云フコトデ——採決ニナッタカモ知レマセヌ、マダ間ニ合フカモ知レマセヌガ、ソレデ休憩シテ議場ヘ這入ラレタラドウカト云フ注意デアリマス、併シ六人ガ這入ッテモ這入ラヌデモ同ジコトト思ヒマスガ、如何デアリマスカ、休憩シマスカ、セズニヤリマスカ、三人々々ダカラ這入ッテモ這入ラヌデモ同ジダト思ヒマスガ……

（休憩シタガ宜イデセウ）ト呼フ者アリ

○作間委員長 ソレデハ暫時休憩致シマス、只今ノ土屋君ノ御質問ニ對スル山田衛生局長ノ御答辯ハ休憩後ニ伺ヒマス、ソレカラ記名投票ノ採決ガ濟ミ次第、別ニ私ハ申上ゲマセヌデモ、直ニ開會スルコトニ致シマス

午後三時十一分休憩

午後三時三十八分開議

○作間委員長 引續キ開會致シマス、休憩前ニ引續イテ質疑ヲ行ヒマス、休憩前ノ土屋君ニ對スル山田衛生局長ノ御答辯カラ承ルコトニ致シマス

○山田衛生局長 先程ノ御質問ニ御答致シタイト思ヒマスガ、先程ノ御質問デハ、保健調査會デ花柳傳染ノ虞アルコトヲ知ッテ居ル患者ガ性交シタ場合ニハ、一般ニ禁止スル案ヲ作り、其他モツト行届イタ案ヲ作ッテ答申シタノニ拘ラズ、何故ソレヲ採用セズニ、斯ウ云フ案ヲ出シタカト云フ御質問デアリマシタガ、ソレハ何カノ誤解デアラウト思ヒマス、保健衛生調査會デハサウ云フ案ヲ決定シテ答申シタコトハナイノデアリマス、調ベテ見マスルト、大正十一年十月一日ニ幹事デ案ヲ作ッテ調査會ニ相談シタ案ガアリマスガ、ソレガ略御話ノヤウナ内容デアリマスルカラ、恐ラクハ其案ヲ指シテ答申ガアッタモノト仰シヤッタモノデアラウト思ヒマスガ、此案ハ一應調査會ニ懸ケテ色議論ノ結果、少シ實行困難デアラウト云フコトデ、更ニ大正十二年六月二十六日ニ案ヲ調査會デ作り變ヘテ居ル、其案ニ依リマス、強制檢診ヲシテハドウカ、藝妓、酌婦、其他客ニ接スル業務ニ從事スル者ニ對シテハ、必要ニ應ジテ健康診斷ヲ強制スルト云フコトニシテハドウカト云フコトニハナッテ居ルノデアリマスガ、花柳病ニ罹ッタ者ノ性交或ハ結婚ノ際默ッテ結婚シテハ

ナラヌト云フヤウナ條項ハ、スッカリ取除イテシマッテ居ルノデアリマス、併シ是モ調査會ノ委員會デモ決議ヲ見ルニ至ラナカッタノデアリマス、其後色々調査審議ノ結果、今回ノ案ガ保健衛生調査會ノ委員會デ採用セラレ、本會議デモ採用セラレ、本會議ニ於テハ先程御質問ノ點ニ付テ議論モアリマシタガ、結局此案ガ宜カラウト云フコトデ採用セラレテ答申シテ來タノヲ、殆ド其儘採用シテ茲ニ政府案トナッテ出タ譯ナノデアリマス、隨テ保健衛生調査會ノ案ヲ、政府ガ言葉ハ惡イカモ知レマセヌガ、マア少シ大袈裟ニ言ヘバ骨抜ニシテ出シタト云フ事實ハナイノデアリマス、元ト御話ノヤウナ案モ議題ニ——特別委員會ノ議ニハ上ッタコトガアルガ、ソレハ特別委員會デモ決ラナンダ案ナノデアリマス、此案ガ保健調査會ノ案デ、其點ヲ事實ヲ有リノ儘御話申上ゲテ置キタイト思ヒマス、次ニ此五條ハ結局男子ダケヲ罰スルヤウニナツテ、女子ニ對シテハ不公平デハナイカト云フ御趣旨ノ御質問ガ出テ居ッタト思ヒマスガ、此點ハ毎々御説明申上ゲマス通りニ、男子女子ヲ眼中ニ置イテ居ラヌノデアリマスガ、賣淫ト云フコトハ事實女子ガ多イノデ、自ラ女子ガ此規則ノ取締ヲ受ケルコトニナルノデアリマスガ、併シソレハ女子デアアルガ故ニ酷ニシヤウ、同ジ事ヲシテモ女子デアアルガ故ニ酷ニシヤウト云フ積リ

ハ少シモナイノデアリマシテ、其點ハ前ニ申シマシタ通り、若シ男子ニモ賣淫ガアレバ、賣ル方ハ罰セラレテ、買ッタ女ノ方ハ罰セラレナイ、又傳染ノ虞アル花柳病ニ罹ラセ居ル女デアリマシテ男子ト性交ヲシマシテモ、其人ガ賣淫デナイ、或ハ私通トカ野合トカ云フヤウナモノデアアル、或ハ正當ノ夫婦間デアルト云フナラバ、罰セラレヌ、女ニ傳染ノ虞アル花柳病ヲ持ッテ居ル人デアリマシテモ、女ダケハ罰セラレナイ、女デアアルガ故ニト云フコトハ少シモナイノデアリマシテ、例ヘバ看護婦ニ付テ規則ヲ設ケレバ、婦人ガ多ク適用ラ更ケル、産婆ニ付テ規則ヲ設ケレバ多ク婦人ガ適用ラ受ケル、或ハサウ云フ規定ハアリマセヌガ、角力取ノ取締規則ヲ設ケレバ、男ガ取締規則ノ適用ラ受ケル、是ハ男トカ女トカ云フコトヲ見テ案ヲ立テテ居ルノデハナイ、唯、淫ヲ賣ルト云フコトガ花柳病傳播ニ付テノ危険ガアル、サウスルト自ラ女ガ多イト云フノハ是ハ自然ノ結果デアリマス、詰リ性ト云フモノニ對スル道德ガ、男ト女ト違ッテ居ル、若シ兩方共「ルーズ」デアルト云フナラバ、恐ラク賣淫ト云フモノハ起ラヌデアラウト思フ、又兩方共同シ程嚴格デアラナラバ、恐ラク賣淫ト云フモノハナイ、所ガ男ノ方ニ「ルーズ」デアッテ、女ノ方ニ「マシイ」、サウスルトドウシテモ婦人ノ方ガ一人デ澤山ノ男子ニ接スルコトガ

ナイト、需要供給ガドウシテモ合ハヌコトニナル、ソコデ今ノ賣淫ト云フモノガ自然ニ成立ツ、サウ云フ男子ト女子ニ付テ社會觀會ガ違フ結果、自ラ斯ウ云フ區別ガ出來ルノデアリマシテ、女デアアルカラ酷ニシヤウ、男デアアルカラ緩ニシヤウト云フ趣旨ハ少シモナイノデアリマス、其點ハ毎々申ス事デアリマスガ、ドウゾ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○土屋委員 私マダ質問ガアリマスガ、此際便宜上司法省ノ政府委員ニ先程ノ點ヲ伺ッテ宜シウゴザイマス

○土屋委員 御尋ネラ致シタイノハ、此賣淫ノ意義デアリマス、賣淫ト云フコトハドウ云フ事デアッテ、ドウシテ是ガ成立ツノデアアルカ、此點ヲ承リタイノデアリマス

○八並政府委員 賣淫ニ對スル定義ハ、内務省ノ政府委員カラ御答スルサウデスカラ、左様御承知ヲ願ヒタイ、司法省トシテ見ル所ト云フ御希望デゴザイマセウカ、或ハ内務省カラドウ云フ事デアルト云フコトヲ申上ゲテモ宜シウゴザイマセウカ

○土屋委員 先程私ノ質問中ニ、委員長カラ此問題ハムヅカシイ法律問題デアルカラ、執レ司法省ノ政府委員ニ御聽ニナタラドウカト云フコトモアリマシタ、尙ホ此法律バカリデナク、他ノ法律ニ付テモサウデアリマスガ、例ヘ

バ選舉法ノ如キ、内務省ト司法省トノ間ニ解釋ヲ異ニスルト云フコトハ毎々レルコトデアリマス、此場合幸ニシテ内務省ノ意見ト司法省ノ解釋ガ同一デアレバ結構デアリマス、若シサウデナイト云フコトデアリマスルト云フト、後デ實施ノ上ニ種々ノ支障ヲ來スト考ヘマスノデ、此際内務司法兩當局者ノ説明ヲ承ルコトガ出來レバ非常ニ好都合ト考ヘルノデアリマス

○八並政府委員 大體賣淫ニ關スル罰則規定其他ノコトニ付キマシテハ、内務當局ト司法當局トノ間ニ相當ノ打合セ諒解ノ下ニ立案サレテ居ルノデアリマス、ソコデ賣淫ニ關スル定義モ司法省ノ御答辯ヲ申上ゲルコトト、内務省ノ御答辯ヲ申上ゲルコトニ付テハ、齟齬スルコトノナイダケノ打合セガ付イテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ宜カラウト思ヒマス

○鈴木政府委員 定義ト云フコトニナリマス、大體斯ウ云フ風ニ申セバ宜シカラウト思フノデアリマス「報酬ヲ得テ性交ノ目的ノ爲ニ不特定ノ相手方ニ身體ヲ提供シ、目的ノ遂行ニ應ズル行為」少シ面倒ニナリマスガ、淫ヲ賣ル行為ト云ヘバ一番簡單ナノデアリマス、ケレドモ斯ウ云フヤウニムヅカシク云フ所以ノモノハ何デアアルカト云ヘバ、先ヅ報酬ヲ得ルト云フコトガ一ツドウシテモナケレバナラヌ要素デアリマス、ソレ

カラ相手方ガ不特定デナケレバナラヌ、若シ相手方ガ特定シテ居レバ是ハ賣淫ト云フ行為ニナラナイト思フ、其實例ハ妾デアリマス、妾モ是ハ報酬ヲ得ル者デアリマス、ケレドモ、相手方ガ特定シテ居ルカラ賣淫トハ申サヌ方ガ宜カラウト云フ考ヲ持ッテ居リマス、而シテ性交ノ目的ノ爲ニ身體ヲ提供スルト云フコトハ、詰リ淫ヲ賣グト云フコトニ一口ニ簡約シ得ルノデアリマス、ケレドモ、淫ヲ賣グノデアレバ、賣淫ト云フ言葉ノ二字ヲ分解シタダケデ、御問ニ對スル答ニナラヌト思ヒマシタカラ、斯様ニ申シタノデアリマス、大體此定義デ解釋ハ出來ルカト心得テ居リマス、大審院ノ判例ハマダ見受ケマセヌガ、大體斯ウ云フ趣旨ニ取ッテ居ルダラウト思ヒマス

○土屋委員 只今ノヤウデアリマス、非常ニ簡單ナヤウデアリマスガ、實ハ私ニハ非常ニムヅカシイノデアリマス、ソレデ今ノ御答ヲ分解シテ御尋ネシテ見タイト思ヒマス、淫ヲ賣ル、淫トハドウ云フ行為デアリマセウカ、例ヘバ例ヲ舉ゲテ承リマスガ、淫ト云フコトハ人間バカリデナク、動物ノ間ニ行ハレテ居ル所ノ自然ノ性交ノミヲ意味スルノデアリマセウカ、或ハ歐羅巴アタリニハ今デモアルサウデアリマスガ、異性ノ間バカリデナク、同性ノ間ニ於テ、例ヘバ男子ト男子ノ間ニ——日本ニ於テモ或地方ニ於テ行ハレテ居ル所ノ雞

姦或ハ股姦、是ハドウナルノデアリマスカ、ソレカラ更ニ進ンデ矢張相手方ニ身體ヲ提供シテ、性慾上ニ満足ヲ與ヘル所ノ一ツノ方法トシテ、所謂神聖ナル接吻單ニ口唇ト口唇トノ接吻デハアリマセヌ、所謂神聖ナル接吻、是亦花柳病傳播ノ上ニ重大ナル問題トナッテ居リマス、是等ハ玆ニ規定シテアル所ノ淫ト云フ中ニハ這入ラナイノデアアルカドウカ、或ハ這入ルノデアアルカドウカ、這入ルトスレバドレダケガ含マレルノデアアルカ、花柳病傳播上ノニ於テ、是等ノ方法ハ同一ニ傳播ノ危險ノアルモノデアリマスカラ、先ヅ此意味ニ於テ賣淫ノ淫ト云フコトハドレマデガ淫デアアルカ、之ヲ先ヅ承リタイト思フノデアリマス

○鈴木政府委員 接吻ハ淫トハ云ヘナイト思フノデアリマス、姦姦ニ付テハ議論ノ存スル所デアラウト思ヒマス、舊幕時代ニ同性ノ男子ヲ相手トシテ、所謂陰間ナルモノガ湯島ニモアリマシタシ、木挽町ニモアリマシタ、此點ニ付キマシテハ山谷サンカラ本會議デ質問ガアリマシタガ、答ガ御満足ニハナラナカッタノデアリマス、明治ニナッテカラハ無イヤウデアリマス、但シ男子ガ異性ニ淫ヲ賣ルト云フ趣旨ニ付テハ、是ハ例ガアッタコトヲ聞イテ居リマス、只今有ルカドウカハ私委シク存ジマセヌ、報酬ヲ得テ姦姦ヲ許スト云フコトハ是ハドウモ其時ノ情勢ニ依テ決メルヨリ外ナイコトト思ヒマス、ト云フ

ト餘リニ漠然トシテ居ルデハナイカト云フ御質問ガアルカモ知レマセヌガ、要スルニ法律ハ其時ノ社會通念デ定義ヲ決メルモノガ多イノデアリマス、又サウシナケレバナラヌ爲ニ、定義ト云フモノハ今日ノ法制ニ於テハ成ベク掲ゲナイデ、而シテ社會ト共ニ變遷スル所ノ法律ハ、度々變改シナクテモ宜イト云フヤウナ其所ニ質問ガ生レテ來ル、成ベク定義ヲ下サナイデ、社會通念ニ依テ決メルト斯ウ云フ事ニ致シテ居リマスガ、今日ハ報酬ヲ得テ姦姦ヲ許スト云フ風ノ社會思想ハナイヤウニ思ヒマス、報酬ノナイ姦姦ハ、是ハ九州地方ニハ隨分アルト云フコトヲ承リマシタガ、大體サウ云フ風ニ御諒承ヲ願ヒタ

○鈴木政府委員 此賣淫ト云フ二字ヲ一緒ニシテ御答デアリマスガ、賣ト云フ方ハ私ハ後デ承リマス、淫ト云フコトヲ先ニ承ッテ置キマス、色々御答デアリマスガ、私ノ質問ノ意味ハ、詰リ自然ノ性交ノミヲ意味スルノデアアルカドウカ、他ノ不自然ナル所ノ姦姦股姦或ハ神聖ナル接吻、之ヲ貴方ハ單ニ接吻ト御答ニナリマシタガ、神聖ナル接吻ノ意味デアリマス、ソレハ御分リニナラウト思ヒマス、サウ云フモノモ含ムノデアアルカ

ヲ決メルヨリ致方ガナイト思フ
○土屋委員 醫學上ノ言葉デアリマスカラ、今強イテ其説明ハ致シマセヌガ、詰リ自然ノ方法ノ性交ト云フ風ニ諒解シテ宜シウゴザイマスカ
○鈴木政府委員 大體ニ於テサウ云フ風ニ解釋致シテ居リマスケレドモ、唯時トシテ姦姦ガ此部類ニ解釋スベキ時相ヲ現ハス時代ガアルカト私ハ思ッテ居リマス、唯々ソレダケ御答シテ置キマス
○土屋委員 サウ致シマス、此賣淫デアリマスガ、金ヲ取ッテ報酬ヲ受ケテト云フコトデアリマスガ、此報酬ハ先程山田政府委員ノ説明ニ依リマス、金錢ト云フコトデアリマシタガ、物品ハ此報酬ニ這入ラナイノデアリマス、ソレカラ金錢物品以外ノ特別ノ利益、サウ云フモノハ含マナイノデアリマス、金錢ノミニ限ルノデアリマスカ

○鈴木政府委員 是ハ金錢ノミニハ限ルマイト思ヒマス、是ハ收賄罪ガ矢張金錢ノミニ限ラヌト同ジヤウニ、苟モ人間ノ慾望ヲ滿シ得ル財物デアアル以上ハ、總テ報酬ト看做シテ差支ナイデアラウト解釋致シテ居リマス
○土屋委員 サウスルト此金錢以外ノ物品モ無論含ムヤウデアリマスガ、他ノ利益ハ如何デアリマス、例ヘバ酒食ヲ供スルトカ、或ハ觀劇ニ誘フ、サウ云フ類ハ此報酬ノ意味ニ含ミマス、カ

含ミマセヌカ、ソレガ賣淫カ賣淫デナイカト云フコトノ境ニナラウト思ヒマス
○鈴木政府委員 ソレハ矢張報酬ト云フコトニナラウト存ジマス、存ジマスガ、サウ云フ現象ノ起キルノハ、多クハ特定シテ相手方ニ對スル場合ガ多イノデアッテ、不特定ノ相手方ニ對スル場合ハ、サウ云フ現象ハ餘リ多ク起ラヌヤウニ私共ハ解釋致シテ居リマスガ、嚴格ニ云ヘバ入レテ然ルベキモノト思ヒマス
○土屋委員 ソレカラ最後ニ、此報酬ヲ受ケタ方ダケガ此第五條ノ制裁ヲ受ケテ、報酬ヲ提供シタ方ハ何等責任ガナイカドウカ、ト申シマス、ハ、元來淫行ト云フモノハ一人デハ出來ナイ、必ズ相手方ガアル、相手方ガナケレバ如何ニ犯意ガアッテモ成立シナイ、ソコデ警察犯處罰令ヲ見マシテモ、第四條ニ幫助シタル者ハ矢張本條ニ照ラシテ之ヲ罰スルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、吾々法律ノ解釋ニハ門外漢デアリマスガ、果シテ此淫行ト云フモノガ、相手方ガ無ケレバ如何ニ犯意ガアッテモ成立シナイモノデアルトスレバ、其相手方ニナッテ所ノ者ハ、當然之ヲ幫助シタモノトシテ其責ヲ負ハナケレバナラナイト思フ、刑法ノ方ノ共犯ニ關スル規定ヲ見マシテモ、矢張幫助シタル者ハ從犯トシテ其罪ヲ負フヤウニナッテ居ルノデアリマス、先日來政府委

員ノ答辯ノ中ニ此處ニハ「者」ト書イテアルカラ、決シテ女バカリヲ罰スルノデハナイト云フコトヲ申サレテ居リマス、サウシテ實際問題トシテ、今日我國ニ於テ此淫行ヲ報酬ヲ受ケテスル所ノ者ハ女子ノミニ限ッテ居リマス状態カラ推定致シマス、政府委員ノ答辯ノ意味ハ、矢張賣ッた方バカリデナク、買ッテサウシテ其犯罪ノ成立ヲ幫助シタ所ノ相手方ノ男子モ亦當然其責任ヲ負フベキモノノ如クニモ考ヘラレルノデアリマスガ、此點ニ付テドウ御考ニナッテ居リマスカ

○八並政府委員 此第五條ノ第一項ヲ御覽ニナルト云フト、或ハサウ云フヤウナ疑ヒガ起ルカト思ヒマスガ、併シ此賣淫行爲ト云フモノハ、御承知ノ通り只今土屋君ノ御述べニナッた通り一人デハ出來ナイ、必ズ相手方ガアルト云フヤウナ風ニ見ナケレバナラヌノデアリマスガ、併シ是ハ刑法ノ總則ノ適用ヲ直ニ受ケル受ケナイカ、言換レバ其犯規定ガ之ニ適用ヲ受ケルカ受ケナイカト云フコトカラ研究シマス云フト、第五條ハ相手方ノアル所ノ必要の共犯デハアルガ、併ナガラ第五條ノ立前ガ、要スルニ一方ノミヲ罰スルト云フ規定ニナッテ居ルノデアリマス、ソコデ例ヘバ淫ヲ賣ッた買ッた、法理ト云フモノハ此立前ノ意味デハ罰セナイト云フ立前ニナッテ居ルノデアリマス、ソコデ直ニ是ガ共犯ニナルトカ或ハ幫助

罪ニナルト云フコトノ解釋ニハ至ラナイノデアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○土屋委員 ソレデハ私司法ノ政府委員ニ承リマスガ、現在我國ノ狀況ニ於テ淫ヲ賣ル所ノ者ハ女子ノミデアルト云フコトヲ御認メニナリマスカ、男子ニモアルト云フコトヲ御認メニナリマスカ

○八並政府委員 其點ハ吾々寡聞ニシテドウモ餘リ深ク承知致シテ居ラヌノデアリマスガ、女子ガ賣淫スルト云フコトハ能ク聞イテ居リマス、併シ男子モアルト云フ噂ハ聞イテ居リマスガ、實際有ルノデアルカ無イノデアルカ、現在デハ無イノデハナイカト云フ位マデニ實ハ考ヘテ居リマス、併ナガラ第五條ノ適用ハ先程山田局長ヨリ御話申上ゲマシタ通りニ、男子ト雖モ賣淫ヲスル場合ニ於テハ、此適用ヲ受ケルト云フ立前ニ無論ナッテ居ルノデアリマス、現在ニハ其事實ハ假ニ無イト致シマシテモ、將來サウ云フ場合ガ發生シタ場合ニ於テ、男子ナルガ故ニ此法條カラ適用レト云フコトハ出來ナイト云フ解釋ヲ致シテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○土屋委員 外務省ノ政府委員ハ、矢張現在ニ於テ淫ヲ賣ル者ハ女子ノミデアルト御認メニナリマスガ、或ハ男子ニモアルト云フコトヲ御認メニナリマス

○鈴木政府委員 女子ニアル事ハ申ス迄モアリマセヌガ、男子ハドウモ需要者ガ無イ、賣リタイト云フ希望ノアル人ハアリマスモ知レマセヌガ、結局買手ガ無イノデ、需要供給ノ關係デ其途ガ開カレナイノデハナイカト思ヒマス、(「役者」ハドウデス)ト呼フ者アリ)アレハ大概相手ガ特定シテ居ルヤウニ思フ、ソレカラ先程土屋サンノ共犯ニ關スル御質問ハ、至極ハ重要ナル質問ニ結局ナルダラウト思フ、ソレデ司法當局カラノ答辯デ要ヲ盡シテ居ルト思ヒマスガ、是ト同ジヤウナ問題ガ舊刑法ノ收賄罪ニ於テ起ッた事ガアリマス、舊刑法ノ時代ニ於テ、賄賂ヲ取ッた者ダケハ罰シテ、賄賂ヲ贈ッた者ハ罰シナラナカッタ、是デハ取締ニモ何ニモナラナイ、贈ッた者ヲ罰センケレバナラヌト云フテ、頻リニ學說ヲ考ヘタノデアリマスケレドモ、結局ドウモ罰スル譯ニ行カナイト云フヤウナ議論ニナッたノデアリマスガ、罰シテ宜イト云フ議論ハ、取ッた者ハ幫助ト云フコトニ持ッテ行カナイ、教唆ト云フ分ニ持ッテ行ク、ドウゾ賄賂ヲ御取り下サイト云ッテ教唆シタ時分ニハ、教唆犯トシテ是ハ罰シタ方が宜カラウト云フ、此說ハ極メテ有力ナモノデアリマシタ、時ノ岡田朝太郎氏ナンゾハ其說デハナカッタカト記憶シテ居リマス、ソレ故ニ此賣淫ニ付キマシテモ、若シ共犯ト云フヤウナ事實ガアレバ、其意味ノ議論ハ立タウト思

フ、其意味ニ於テ共犯デアルト云フ議論ハ立タウト思フノデアリマスガ、併シサウ云フ場合ハ少イノデアリマシテ、多クドウカ淫ヲ買ッテ呉レト、賣ル方ノ側カラノ請求ノ方が多クテ成立モノガ多イノデハナイカト思フノデアリマス、サウスレデ司法當局ノ答辯シタ通りノ結果ニナルト思フノデアリマス

○土屋委員 司法當局ハ、只今内務當局ノ答辯、即チ共犯ニ關スル規定ノ刑法第六十一條、此規定ガ此場合ニ賣淫ニ適用サレルモノト云フ御考デアリマス

○八並政府委員 第五條ノ適用カラ致シマスルト、共犯規定ハ適用ハナイト云フコトニ考ヘテ居リマス、併ナガラ單ニ共犯規定ノ適用ガナイト云フコトヲ簡單ニ申上ゲルト、又御疑ガ起ルカモ知レマセヌガ……(土屋委員「詰リ教唆ニ關スルデスネ」ト呼フ)教唆ト云フモノハ相手方ガ、例ヘバドウ云フ場合ヲ教唆ト云フ風ニ實例ヲ御想像ニ相成ッテ居ルカ知レマセヌガ、第三者ガ教唆シタ、相手方デナクテ第三者ガ教唆シタト云フ場合ニハ、無論共犯規定ガ此處ニ適用ガアルノデアリマス、併シ相手方ガ、賣淫ヲスル女ヲ教唆シテ、而シテ自己ノ相手方デアッタ、斯ウ云フ場合ガ想像出來ルカト申シマス、ドウモサウ云フ場合ハ甚ダ想像ニ苦シクハナイカトモ考ヘテ居リマス、併シ其場

合ハ立タウト思フノデアリマスガ、併シサウ云フ場合ハ少イノデアリマシテ、多クドウカ淫ヲ買ッテ呉レト、賣ル方ノ側カラノ請求ノ方が多クテ成立モノガ多イノデハナイカト思フノデアリマス、サウスレデ司法當局ノ答辯シタ通りノ結果ニナルト思フノデアリマス

合ニ法テハ、或ハ他ノ法條ヲ以テ罰スルカ、此所謂第五條ノ共犯ト云フ風ニ見得ルカト云フコトハ非常ニ疑ト申シマスルカ、困難ナ問題デハナイカト考ヘテ居リマス

○土屋委員 左様致シマスルト、結局私ガ本會議デ質問致シマシタ通り、此第五條ノ規定ハ女ノミヲ制裁スル規定デアッテ、所謂男子專制ト云フ法律ニ考ヘラレルノデアリマス、若シサウデナクシテ、此「賣淫ヲ爲シタル者」ト云フハ女バカリデナク、男モ含ムノデアルト云フ先ノ政府委員ノ答辯ノ如クシヤウトスルナラバ、此規定ハ「傳染ノ虞アル花柳病ニ罹レルコトヲ知リテ賣淫又ハ買淫ヲ爲シタル者」詰リ賣ッタ者買ッタ者ト云フコトヲ明カニシマセヌト云フト、先ノ政府委員ノ説明ハ徹底シナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、此點ハ如何デゴザイマセウ、事實ニ於テ今日賣淫スル者ハ女バカリデアアル、男ニハ今日ノ所ハ無い、サウ云フ事ガ今日ノ實際デアッテ、而シテ此意味ノ御説明ノ中ニ「者」ト云フ字ハ男トモ女トモ書イテナイカラ、男モ女モ含ムノデアアル、斯ウ云フコトデアリマスルト、女モ男モ制裁スル意味ノヤウニ考ヘラレル、併シ只今ノ御話ノ通り、賣ッタ方ダケヲ罰シテ、買ッタ方ハ共犯ニナラヌト云フコトニナリマスト云フト、女バカリデナク、男ヲモ罰スルト云フ目的ヲ達スル爲ニハ、茲ニ賣ルト云フ賣

淫ノ外ニ、淫ヲ買フト云フ二字ヲ新ニ挿入スルニアラザレバ、其目的ヲ達シ得ナイヤウニ考ヘルノデアリマスガ、左様承知シテ宜シウゴザイマス

○鈴木政府委員 本會議ニ於テ依政府委員カラ申シマシタ事、竝此委員會ニ於テ政府委員カラ申シマシタ事モ、大體私ハ違ヒハナイと思フノデアリマス、淫ヲ賣ッタル者デアレバ、男子タルト女子タルトハ之ヲ問ハナイ、共ニ罰スル、斯ウ云フ趣旨デアリマス、而シテサウ云フ事相ガ無いカラ、男ノ淫ヲ賣ルト云フ事相ガ無いカラ、結局ハ空文ニ期スルデハナイカト云フ御質疑ニナレバ、或ハサウ云フコトモ云ヒ得ルカト思ヒマス、併ナガラ是カラ後又無イトモ限ラナイ、デアリマスカラ其點ハ是デ宜シクハナイノデハナカラウカ、而シテ共犯ハ大體罰シナイト云フ趣旨ニ歸著スルノデアリマスカラ、何デモカンデモ男ヲ罰スル爲ニ、土屋サンカラ提供サレマシタ新タナル熟語ヲ茲ニ挿入スルト云フコトマデハ、擴張シテ考ヘタクナイト御答ヲスルヨリ外ハナイ

○土屋委員 此法律ヲ見スルト、一ツハ賣淫ヲ爲シタル者、若クハ其媒合容止ヲ爲シタル者ヲ取締ル、他ノ一面ニ於テ業態上花柳病ニ罹ル憂ノアル者ヲ診療シテヤル、保護シテヤル、斯ウ云ヤウナ規定ノヤウニ考ヘラレルノデス、デ、制裁スル方ノミヲ考ヘレバ、今ノヤウナ御意見ガ出ルカモ知レマセヌガ、邁ッテ

之ヲ保護スル方ノ側カラ考ヘマスルト、花柳病傳播ノ虞アル者ニ對シテ、豫メソレニ罹ラナイヤウニシテヤルト云フコトハ、是亦此保護ノ精神ヲ徹底スル上ニ於テ必要ダラウト思ヒマス、而シテ此花柳病傳播ノ虞アル業態ノ女ナルモノハ、初メカラ病毒ヲ持ッテ居ルノデハアリマセヌカラシテ、其相手方ナル、即チ買手ニナル所ノ男子ノ病毒ヲ持ッテ居ル者ガ、病毒ヲ持ッテザル所ノ女ニ病ヲ傳播スルコトノナイヨウニ女ヲ保護シヤウトスルナラバ、ドウシテモ其買

○鈴木政府委員 其點ハ御説ノ通りデス、其處迄行カナケレバ徹底シマイト思ヒマスケレドモ、其處マデ行クト云フト、非常ニ事ガ面倒ニナリマスノデ、且ツ賣ル女ハ一人デアリマセウガ、買フ者ハ多數デアッテ、何トモ取締ノ途モナイヤウデアリマス、無論ソレハ分レバ罰スルト云フコトデアレバ仕方ガナイノデアリマスガ、大體淫ヲ賣ルト云フコトガ傳播ノ最も多イモノデアルト云フ考カラ致シマシテ、賣淫ト云フコトガ傳播ノ本據ニナリ「マーケット」ニナルト云フ風ナ考カラ、斯ウ云フ法律ノ立前ヲ致シタノデアリマス、極ク嚴格ニ論ズレバ御説ノ通りニナルノデアリマス、而シテ若シ淫ヲ賣リマシタ女ガ

無病ニシテ買ッタ者ニノミ病氣ガアルト、云フヤウナコトハ無いコトデハナイデアアラウケレドモ（「多イ」ト呼フ者アリ）多イデセウカネ、若シサウ云フコトガアレバ、マア詰リ是ハ女ノ方ガ傷害罪カナンデ訴ヘテ、損害賠償ヲ取レルト云フ途モアルニハアルノデアリマスケレドモ、サウ云フ意味デナクシテ、取締ノ方ノ議論デアリマスカラ、是ハドウモ私ハ例ガ少イノデハナイカト思ヒマスガ、其方ノコトハ衛生局長ノ方カラ答辯ヲ願フコトニ致シマス

○土屋委員 只今ノ御説明ヲ承ルト、益私ノ御尋ネスルコトガ必要ニナッテ參ルノデアリマス、即チ此「マーケット」デアリマス「マーケット」デアリマスレバ、其處カラ品物ヲ外ニ——病毒ヲ外ニ出ス者ノアル反面ニ於テ、ドウシテモ其處ニ運ンデ來ル者ガナケレバナラヌ、ソレデナケレバ「マーケット」ニナラヌ、サウシテ外ニ病毒ヲ送出ス者ダケヲ取締ッテモ、其處ニ持ッテ來ル者ヲ取締ラナケレバ、盡キル時ガナイ、「マーケット」ガ決シテ綺麗ニナラヌト思フ

○山田衛生局長 御説ノ通りト思ヒマスガ、併シ「マーケット」ヲ取締ルト云フノハ、其「マーケット」ノ間屋ヲ取締ルノデアリマシテ、買ヒニ來タ人、賣リニ來タ人、例ヘバ問屋ヲ取締ラウト斯ウ云フノデス、今ノ賣淫ノ問屋ヲスルカラ之ヲ取締ル、持ッテ來ヌヤウニスレバ、ソレガ出來レバソレハ根本的ダト思ヒ

マスガ、差當リハ男子ヲ罰スルト云フコトニナリマス、矢張り治療設備モシナケレバ無理デアル、場合ニ依レバ健康診断ヲシテヤツテ、オ前ハ賣淫ヲ買ツテ宜イ、丁度オ前ハ賣淫ヲ買ツテ宜イ、男子ニモ健康診断ヲシナケレバナラヌ、或ハ罹カッタ居ル者ニハ無料ヲ治療ヲシテヤルト云フコトマデシナケレバ、是ハ無理デハナイカト考ヘルノデアリマス、差當リ其間屋ニ當ル者ヲ取締ルコトガ一番有效デアラウト云フ考ナノデアリマス、詰リ謂ハバ營業ヲ取締ルト云フ觀念デアリマス、男子、女子ト云フ考ハ之ニハ這入ッテ居ラヌノデアリマス

○土屋委員 賣淫ニ關スル質疑ハ大體是デ分リマシタカラ、之ニテ止メマシテ、次ニ後二ツバカリノ點ニ付テ御尋ネ致シマス、先刻來ズット承ッテ見マスルト、此法律ノ立前カラ見テ對照トシテ居ル者ハ女バカリデアル、花柳病豫防ノ趣旨トシテハ、又目的トシテハ洵ニ不徹底デアリマス、ソコデ私ハ斯ウ云フ不徹底ナ法律ヲ以テ花柳病豫防ト云フヨリハ、其反面ニ於テ漸次賣淫制度ト云フモノヲ改メテ行クト云フコトガ、アルノデハナイカト云フ風ニ考ヘラレルノデアリマス、ト申シマスルノハ、此案ハ只今申上ゲマシタル如ク、露骨ニ申シマスレバ常習ノ密賣淫ヲ業態ノ者ヲ取締ル、且ツ之ヲ保護スル斯ウ云フヤウニ見ラレルノデアリマ

ス、從來密賣淫ニ對シテハ、行政執行法ニ依テ主トシテ禁壓主義ヲ執ッテ居ル、之ヲ檢舉シ、之ヲ處分シ、且ツ之ヲ強制診療スル、而モ其費用ハ本人ノ負擔トスルト云フコトヲ原則トシテ居ッテ、所ガ近來段々其方針ガ緩和サレマシテ、サウ云フ業態ノ者ノ群ヲ成シテ居ル地域ニ於テ、警察カラ勸誘ヲシテ、保健組合ト云フモノヲ設ケ、サウシテ彼等ニ自衛ノ方法ヲ取ラセ、之ヲ保護スル方針ヲ取ッテ來タ爲ニ、密賣淫ハ多々益々行ハレテ居ルケレドモ、之ヲ檢舉スルト云フ方針ハ漸次薄ライデ來テ居ルヤウニ思フノデアリマス、而シテ本案ニ到ツテハ、管ニ之ヲ保護スルバカリデナク、從來ノ保護ヲ一層徹底シテ、公然之ヲ治療スル、其費用ハ國費ヲ以テ之ヲ補助シテヤル、即チ從來ノ密賣淫業者ト云フモノガ段々所謂公娼ト云フ者ニ近付イテ來ルヤウニ見エルノデアリマスガ、此點ハ如何ナモノデゴザイマセウカ

○山田衛生局長 公娼問題ハ此法案ハ全然無關係ト云フ積リデ居リマス、サウ云フ時ガ來ルカ來ヌカ、善イトカ惡イトカ云フ考ヲ持ッテ云フノデハアリマセヌガ、若シ公娼ガ無クナツテモ此法律ハ必要デアル、必要デ有ル無イハ別ニ議論シテ戴キタイ、是ハドウナツテモ必要デアル、斯ウ云フ考デアリマスカラ、結局公娼トノ關係ハナイ、併シ公娼ニ付テ如何ナル考ヲ持ッテ居ルカト云

フコトデアリマスレバ、ソレハ別ニ主管ノ局長カラ御答致シマセウガ、此花柳病豫防法ハ、今ノ公娼問題ガ何レニナツテモ必要デアル、何方ノ制度ヲ前提トシテドウト云フコトデナイ、併シ今日ハ今日ノ制度ヲ本トシテ之ヲ書イテアルケレドモ、ドウ變テモ此法律ハ大體ニ於テ必要デアル、要スルニ公娼廢止ト云フ問題ハ大分ヤカマシイ問題デアルヤウデアリマスガ、其問題ニハ是ハ關係ナイ、斯ウ云フ風ナ考デ居リマス

○土屋委員 只今ノ私ノ問ハ、初メニ御斷リスレバ宜カッタノデアリマスガ、衛生局長ヨリハ政府委員カラ承リタイノデアリマス、詰リ此法案ハ花柳病豫防トシテ甚ダ不徹底デアリマス、サウシテ其密賣淫者ヲ保護シテ行クト云フ行方ガ、段々公娼ト近クナツテ來テ居ル、即チ此形勢カラ見レバ、政府ハ賣淫制度ト云フモノヲ改メテ行キツツアル、將來其意味ニ於テ改メントスルノデナイカ、之ヲ更ニ具體的ニ申シマスレバ、今日ノ賣淫制度ト云フモノハ、我國ニ於テハ一元主義デアアル、即チ娼妓取締規則、娼妓ノミガ公ニ許サレタル所ノ賣淫デアアル、併シ只今ノ花柳病豫防法案ヲ通シテ、凡ソ政府ノ意嚮ト云フモノヲ推察シタノデアリマス、サウ致シマスト從來密賣淫ヲ常習トスル所ノ者ニ對シテハ、前ニ申シマシタ通り行政執行法ニ依テ檢舉主義、處罰主義ヲ採ッテ、強制的ニ彼等ノ健康ヲ診斷ス

ル、強制的ニ治療ヲ加ヘ、而モ居住ノ制限マデモ加ヘテ居ル、サウシテ其費用ハ原則トシテ本人ノ負擔デ居ル、然ルニ段々近來ノ形勢ヲ見ルト、檢舉主義ヲ緩和シテ、警察ガ進ンデ之ヲ保護スル所ノ態度ヲ採ッテ居ル、保健組合ト云フモノヲ彼等營業者ノ間ニ自衛的ニ設ケサシテ、自衛的ニ診斷ヲ受ケサシテ治療ヲ受ケサセテ、サウシテ一面警察ハ彼等ノ密賣淫行為ニ對シテ檢舉ヲヤラナイ、サウ云フ風ニ進ミツツアル際、此花柳病豫防法案ヲ見ルト云フト、更ニ此密賣淫業者ト云フモノヲ保護スル、治療シテヤル、費用モ公費ヲ以テ之ヲ補助シテヤル、即チ形ノ上ニ於テハ彼等ノ娼行為ヲ認メナイデアリマスケレドモ、事實ニ於テハ彼等ノ娼行為ヲ認メテ、之ヲ保護シテ居ルノデアリマス、ソコデ此法案ヲ通シテ見マスルト云フト、花柳病豫防ノヤウニハアルケレドモ、實ハ彼等ヲ第二種或ハ乙種ノ娼トシテ之ヲ認メルノデハナイカ、サウスレバ今迄ノ我國ノ娼制度ト云フモノハ娼妓ダケデアアル、一元主義ヲ執ッテ居ッタモノガ、更ニ之ニ次グ所ノ第二種ノ娼妓ヲ認メル、二元主義或ハ多元主義ヲ執ラントスルノデハナイカドウカ、斯ウ云フ風ニ見ラレルノデアリマスガ、此點ハドウカト云フコトヲ承ッタノデアリマス

○鈴木政府委員 極メテ細微ナル御觀察デ、御議論ハ私頗ル傾聴致シマシタ、

卒然トシテ之ヲ見ル、或ハ益深ク之ヲ研究シテ見テモ、外形ハドウモサウ見ラレルヤウナ形ハ多少アルヤウデアリマスガ、趣旨ハ其處ニハナイ、決シテ私娼ヲ認メテ、ソレヲ保護スルト云フ風ナ考ハ毛頭ナイノデアリマス、ソレハ法文ノ體裁カラ云ツテ見マスルト云フト、何等カソレニ近イ觀察ヲ下シ得ルヤウナ箇條ノアルコトハ、ドウモ――左様認メラレテモ致シ方ガナイデハナイガ、趣旨ハ決シテ左様デハナイノデアリマス、而シテ公娼制度ハ廢止ノ法案モ出テ居ルコトデアリマスカラ、其際ニ御答ハ致ス積リデアリマスガ、

ハ非常ニ嚴格ニ取締ッタノデアリマス、今日其手加減ガ緩ンダヤウデアルト云フコトデアリマスガ、今日ニ於キマシテハ私娼ノ取締ハ最モ嚴格ニヤツテ居ルト云フ程デハナイト云フ事ハ實際デズ、併ナガラ矢張私娼ニ付キマシテハ、相當取締ヲスルト云フ方針ヲ持ッテ居ルノデアリマス、最モ深刻ニ取締ルト云フノデハナイ、將來ニ於キマシテモソノ問題ニ顧ミマシテモ、相當ノ取締ヲシナケレバナラヌト云フ從來ノ方針ハ、將來モ踏襲シタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○土屋委員 只今ノ點ハ了承致シマシタ、何レ此問題ハ廢娼問題ガ近ク議場ニ現ハレルヤウデアリマスカラ、其場合ニ改メテ承ル事ニ致シマス、最後ニ御尋ネテ致シマスルノハ、先ニ醫師ノ診斷ヲ受ケタ者ニ對シテ、傳染ノ危險及豫防ノ方法ヲ指示サレル規定ハ、洵ニ結構デアルガ、進ンデ無料診斷、無料相談所等ヲ設ケテ、公衆ノ便ニ供スル御考ガナイカドウカ、サウシテ進ンデ公衆ヲ治療スル事ガ今日直ニ出來ナイマデモ、豫メ彼等ヲシテ、サウ云フ病氣カラ免レサセル爲ニ、其施設ハ必要デアラウト思フト云フ事ヲ御尋ネ致シタノデアリマス、ソレニ關聯致シマシテ花柳病豫防ニ付テハ、何處ノ國デモ當然問題ニナルノハ花柳病ニ關スル賣藥ノ取締デアリマス、花柳病ハ御承知ノ通

リ秘密ノ病氣デアリマス、サウシテ之ニ罹ッタル所ノ者ハ、醫師ニ初メカラ行クト云フ事ハ稀レデアリマス、多クノ場合何トカ自分デ之ヲ治サウト云フノガ人心ノ弱點デアリマス、此弱點ニ乗ジテ誇大ナル廣告ヲ並ベテ暴利ヲ貪ツテ居ル所ノ者ガ今日ノ賣藥業者デアリマス、今日ノ賣藥ト云フモノハ神經衰弱ト花柳病ト肺病ト、此三ツノ種類ノモノガ最大部分ヲ占メテ居ルト云フコトハ、日々新聞紙上ニ現ハレテ居ル所ノ賣藥ノ廣告ガ、大部分ガ花柳病藥デアルト云フコトヲ以テ見テモ分ルノデアリマス、從テ花柳病ノ豫防ノ趣旨ヲ徹底シヨウトスレバ、先ヅ以テ患者ニ前申上ゲタ通り手輕ニ相談ヲスル事ノ出來ルヤウナ途ヲ開クト云フコトガ第一必要デアリマス、同時ニ人心ノ弱點ニ乗ジテ、之ガ豫防ノ效アリトシテ、治療ノ效アリトシテ、公衆ヲ惑ハス所ノ賣藥ヲ取締ルト云フコトガ、最モ必要ナ事ト思フノデアリマス、此點ニ付テ當局者ハ今日ノ花柳病豫防藥、若クハ花柳病治療藥ト云フモノヲ、效能アリト御認メニナルノデアアルカ、無イト御認メニナルカ、其點ニ付テノ態度ヲハツキリト承リタイノデアリマス

○土屋委員 要領ヲ得ラレル御説明ヲ承ハレマスレバモウ直ニ私ノ質問ハ是デ打切ルノデアリマス、是ダケデアリマスカラドウゾ要領ノ得ラレルヤウナ御説明ヲ得タイト思フノデアリマス

是ハ世界的趨勢カラ行ケバ、自然廢止ニナツテ行クベキモノデアラウト思フノデアリマス、又廢止スベキガ理論上至當デアラウト思ヒマス、併シ其時期等ニ付サキシテハ、是ハ又容易ナラヌ社會問題デアリマシテ、輕々ニ御答辯モ致シ兼ねル次第デアリマス、一元主義ヲ二元主義ニ改メタト云フ積リハ少シモナイノデアリマス、形ハサウ見エル點ガ多少アリマス、アリマスガ趣旨ハ其處ニハナイノデアリマス、尙ホ公娼ノコトハ警保局長カラ御答シタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○土屋委員 只今ノ點ハ了承致シマシタ、何レ此問題ハ廢娼問題ガ近ク議場ニ現ハレルヤウデアリマスカラ、其場合ニ改メテ承ル事ニ致シマス、最後ニ御尋ネテ致シマスルノハ、先ニ醫師ノ診斷ヲ受ケタ者ニ對シテ、傳染ノ危險及豫防ノ方法ヲ指示サレル規定ハ、洵ニ結構デアルガ、進ンデ無料診斷、無料相談所等ヲ設ケテ、公衆ノ便ニ供スル御考ガナイカドウカ、サウシテ進ンデ公衆ヲ治療スル事ガ今日直ニ出來ナイマデモ、豫メ彼等ヲシテ、サウ云フ病氣カラ免レサセル爲ニ、其施設ハ必要デアラウト思フト云フ事ヲ御尋ネ致シタノデアリマス、ソレニ關聯致シマシテ花柳病豫防ニ付テハ、何處ノ國デモ當然問題ニナルノハ花柳病ニ關スル賣藥ノ取締デアリマス、花柳病ハ御承知ノ通

リ秘密ノ病氣デアリマス、サウシテ之ニ罹ッタル所ノ者ハ、醫師ニ初メカラ行クト云フ事ハ稀レデアリマス、多クノ場合何トカ自分デ之ヲ治サウト云フノガ人心ノ弱點デアリマス、此弱點ニ乗ジテ誇大ナル廣告ヲ並ベテ暴利ヲ貪ツテ居ル所ノ者ガ今日ノ賣藥業者デアリマス、今日ノ賣藥ト云フモノハ神經衰弱ト花柳病ト肺病ト、此三ツノ種類ノモノガ最大部分ヲ占メテ居ルト云フコトハ、日々新聞紙上ニ現ハレテ居ル所ノ賣藥ノ廣告ガ、大部分ガ花柳病藥デアルト云フコトヲ以テ見テモ分ルノデアリマス、從テ花柳病ノ豫防ノ趣旨ヲ徹底シヨウトスレバ、先ヅ以テ患者ニ前申上ゲタ通り手輕ニ相談ヲスル事ノ出來ルヤウナ途ヲ開クト云フコトガ第一必要デアリマス、同時ニ人心ノ弱點ニ乗ジテ、之ガ豫防ノ效アリトシテ、治療ノ效アリトシテ、公衆ヲ惑ハス所ノ賣藥ヲ取締ルト云フコトガ、最モ必要ナ事ト思フノデアリマス、此點ニ付テ當局者ハ今日ノ花柳病豫防藥、若クハ花柳病治療藥ト云フモノヲ、效能アリト御認メニナルノデアアルカ、無イト御認メニナルカ、其點ニ付テノ態度ヲハツキリト承リタイノデアリマス

○土屋委員 要領ヲ得ラレル御説明ヲ承ハレマスレバモウ直ニ私ノ質問ハ是デ打切ルノデアリマス、是ダケデアリマスカラドウゾ要領ノ得ラレルヤウナ御説明ヲ得タイト思フノデアリマス

○鈴木政府委員 ソレハ宮島博士カラ上ゲテ置キマスガ、此御質問ハ肯綮ニ當ッテ居ル御質問デアリマス、賣藥ヲ用ヒルト云フコトハ、治療ノ時機ヲ誤ルト云フ點ニ於テ、非常ニ危險ナモノデアラウト吾々ハ思ッテ居ル、ソレカト云ツテ全然效キ目無シト斷ジ去ルトモドウカト思フ、併シ多クノ場合賣藥ノミヲ使ッテ花柳病ノ治ツタ實例ハアルマイト思ヒマスケレドモ、時機手遅レノ結果ヲ招徠スルニ過ギヌノデアリマス、只今土屋君ノ仰セラルル如ク、成ベク醫者ニ掛ラヌヤウニ、金ノ問題デナイ、面目問題ト申シマスガ、成ベク醫者ニ掛ラナイデ秘密ニ治シタイト云フ茲ニ一ツ動カスベカラザル人情ガアリマスカラ、自然サウ云フ現象ヲ呈スルコトニナルノデ、ソレヲ法律デ強制シテ、何デモヤレト云フコトハ、今日未ダ其程度ニ達シテ居リマセヌ、昨日モ申シマシタガ、英國ニハ無料診療所ガアルト云フコトデアリマス、サウ云フモノハ丁抹ニモ瑞典ニモ諾威ニモ、又戰爭

中ニハ佛蘭西ニモ在ッタノデアリマス、若シ財政ガ許スナラバ、是ハ造リタイト云フノガ内務省ノ大體ノ考デアリマスケレドモ、之ヲヤルニハ非常ニ費用ガ掛リマシテ、能ク計算モ致シマセヌケレドモ、五六百萬圓モ掛ル、非常ナ金ニナリマス、今日ノ場合ソコマデハ行クコトガ出来ヌト云フノデ、甚ダ御不満足デアアラウト思ヒマスガ、此案デ一ト先ヅ満足シテ戴カウト云フコトデ、此案ヲ出シタ次第デアリマス、土屋サンハ賣藥ハ嗜好品デアルト云フ御説デアリマシタガ、ソレ程ノモノデモナイト思ヒマススケレドモ、併シ賣藥バカリデ花柳病ヲ治スト云フ例ハ、アリトシテモ極メテ少ナイダラウト思ヒマス

○土屋委員 私ハ政府ガ本案ヲ提案サレルマデノ御苦心、又之ニ依テ幾分ナリトモ國民ノ間ノ花柳病ヲ豫防シヤウト云フ御趣意ニ對シテハ、滿幅ノ敬意ヲ表スルノデアリマス、隨テ其目的十分ニ達成出来ルヤウニ、本案ヲ審議スルト云フコトハ、是亦私共職分ノ上カラ當然デアルト思フ、而シテ此豫防ノ目的ヲ達シ、治療ノ目的ヲ達セントスニ當ッテ、私共ノ考ニ於テハ、最モ大ナル障礙トナルモノハ賣藥デアル、此賣藥ヲ如何ニ取締ルカト云フコトガ、此法律ノ運用ト相俟ッテ豫防ノ效果ヲ如何ニ擧ゲ得ラルルカト云フコトニナルト思フノデアリマス、併ナガラ此案

ヲ見マスルト云フト、賣藥ノ取締——花柳病ニ付テ豫防治療ノ效アリト云フ賣藥ニ付テノ取締ハ、何等ノ規定ガ見エマセヌノデ、政府ハ此法律ヲ設クル一面ニ於テ、花柳病ニ關スル賣藥ノ取締ニ付テ、何モ御考ガ無イカノヤウニ見受ケマスノデ、今日ノ儘ニシテ花柳病ノ賣藥ト云フモノニ、效果アリト御認メニナッテ居ルノデアルカドウカ、效果ガ無イモノトスレバ、之ヲ此儘ニシテ置クト云フコトハ、本病豫防ノ一大障礙ニナルト思ヒマスカラ、今日ノ花柳病豫防藥治療藥ハ、果シテ其效アリト御認メニナルカ否カト云フコトヲ、ハッキリ承リタイノデアリマス

○山田衛生局長 便宜私ヨリ御答ヲ申上ゲタイト思ヒマスガ、賣藥ハ已ムヲ得ナイモノデアッテ、出来ルナラバ總テノ人ガ醫療ヲ受ケルヤウニシタイ、殊ニ完全ニ醫療ガ受ケラレルヤウニシタイト云フノガ、私共ノ理想デアリマス隨テ先程鈴木政府委員ヨリ御答申上ゲマシヤウニ、花柳病ノ治療設備ガ完全シテ、貧困ナ者デアリマシテモ、不便ナ地ニ居ル者デアリマシテモ、或ハ強制マデシテ治療ガ受ケラレルヤウニナレバ、其時ニハ賣藥ニ付テモ十分ナル取締ヲシテモ、少シモ無理ハナイト思ヒマスガ、今日治療設備ガ不完全ノ場合ニ、全然之ニ付テヒドイ取締ヲスルコトニナルト、何等ノ療治ガ加ヘラレヌト云フ結果ニナル者モ起リハセヌカ

ト云フ心配モアリマスシ、又賣藥ガ理想デナイ、理想トシテハ完全ナ醫療ヲ受ケルノガ理想デアルト云フコトハ、必ズシモ花柳病ノミニ限ッタコトデナク、一般問題トシテモ亦研究シナケレバナラヌ、ドウカシテ一般ノ人ガ安ク完全ニ治療ヲ受ケラレル方法ヲ考ヘテ、又賣藥ニ付テハ誇大ナ廣告ヲシテ患者ヲ惑ハスト云フヤウナコトガナイヤウニ、唯サハ病氣ガ困ッテ居ル者——虛偽誇大デアレバ今日ノ取締規則デモ取締マレマスガ、虛偽誇大ト云ハレヌマデモ、人ノ弱點ニ附入ッテ、餘リ效カヌヤウナ藥ヲ賣ルト云フヤウナコトガアレバ、是ハ甚ダ困ッタコトデ、成タケサウ云フコトハナイヤウニシタイ、成タケ醫療ガ國民全般ニ普及スルヤウニシタイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、是ハ一般問題トシテモ斯ノ如キ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、ドウカシテ醫療ヲ國民ニ普及スルヤウニシタイ、各種ノ社會上ノ可哀想ナ事ト云フヤウナコトハ、病氣ニ原因スルコトガ非常ニ多イト思ヒマス、サウ云フ場合ニハドウカ早ク完全ニ、折角今日進歩シテ居ル醫藥ノ恩澤ニ浴スルヤウニシタイ、素人療治トカ、手療治トカ、賣藥デアルトカ、神佛ニ祈願スルト云フヤウナコトデナクスルヤウニシタイ、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、獨逸ノ花柳病豫防法案モ、今ノ賣藥ナドニ付テノ條文ガアリマシタガ、矢張議

會デ議論ガアッテ、多大ノ研究ヲ進メテ議論ノナイダケニナッタ、此花柳病豫防法案ハ一方カラ云ヘバソレニ倣ッタ點ガ多イノデアリマスガ、此性病豫防ニ關スル注意書ヲ御覽ニナリマシテモ、賣藥ヲ用ユルナ早ク醫者ニ掛レト云フコトガ書イテアル、私共モ出来ルダケサウ云フ風ニ公衆ニ宣傳シタイ、性病ニ罹ッタナラバ成タケ醫療ヲ受ケルヤウニ、賣藥デ濟マサヌヤウニ、ソレデ治療ノ時期ガ遅レルヤウニシテハ宜シクナイト云フコトヲ、斯ウ云フ小冊子ヲ拵ヘテ大イニ宣傳シタイ、斯ウ思ッテ居ル、ソレ等ノ點ニ於テハ私ハ決シテ違ツタ考ヲ持ッテ居ラヌ積リデアリマス、出来ルダケサウ云フ風ニシタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○土屋委員 私ノ御尋ネシテ居リマス事ハ一語ニシテ申上ゲマスレバ、今日賣ラレテ居ル所ノ——發行サレテ居ル所ノ花柳病豫防藥或ハ治療藥ト云フモノガ效アリト政府ハ御認メニナルノデアルカ、無シト認メラレルノデアルカ、先程鈴木政府委員ノ御言葉ノ中ニ、土屋君ハ賣藥ハ嗜好品ナリト云ッテ居ルガ、吾ハ是ト見解ヲ異ニスルト云ハレタ、是ハ昨年から私モ申シテ居ルコトデ、今日ノ政府トハ全ク其點ノ見解ヲ異ニシテ居ル、若シ效ガアルト云フコトデアレバ、又實際效ガアルコトガ私ニ了解ガ出来レバ、私ハ直ニ兜ヲ脱グノデアリマス、賣藥全體ニ付テノ議論

ハ此處デ云ツテモ際限ガアリマセヌカ
ラ、唯、此場合ニ花柳病藥ニ付テノミ
政府ハ效アリト御認メニナルカ、或ハ
無シト御認メニナルカ、無シト御認メ
ニナルナラバ、必然的推論トシテ此花
柳病藥ト云フモノヲ嚴重ニ取締ラナケ
レバナラス、其場合ニハ吾々ハ其目的ヲ
達スル爲ニ、此法案ノ中ニ新ニ一箇條
ヲ加ヘテ、花柳病賣藥ニ對スル取締ノ
規定ヲ設ケナケレバナラス、此態度ヲ
決定スル爲ニ、政府ノ效アリト認メル
カ無シト認メルカ、此ハッキリシタ御意
見ヲ承リタイノデアリマス

○山田衛生局長 賣藥ハ適當ナ時期ニ
適當ニ用キレバ相當效能ガアルト云フ
ノヲ標準ニスル、併シ病氣ヲ診誤ッタリ
時期ヲ遅ラシタラ效能ハアリマセヌ
ガ、丁度工合能ク用キレバ相當效能ガ
アルト云フコトヲ標準ニシテ居リマス

○土屋委員 了承致シマシタ、適當ナ
ル時期ニ用キレバ效能ガアルト云フ御言
葉デアアル、果シテ效能ガアリヤ否ヤト云
フコトハ、其成分及其分量ヲ點檢スル
ニアラザレバ斷定ガ出來ナイノデア
ル、ソコデ私ハ只今ノ政府委員ノ御答
辯ニ依リマシテ、今日賣藥トシテ發行
サレテ居ル所ノ花柳病藥ノ名稱、其各
成分並分量ヲ次ノ委員會迄ニ御提示
ヲ願ヒタイノデアリマス、之ニ依リマ
シテ初メテ吾々ノ本案ニ對スル態度ガ
決定ガ出來ルノデアリマス、其御提示
ナキ限リハ、之ニ對スル私共ノ態度ヲ

決定スルコトハ極メテ困難デアアル、斯
ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマスカラ、
ドウカ政府ニ於カセラレマシテハ、私
ノ此苦衷ヲ諒トセラレテ、又此苦衷ハ
恐ラク花柳病ニ關シテ此豫防目的ヲ達
成シヤウトスル所ノ識者ノ異口同音ニ
唱ヘテ居ルコトト考ヘルノデアリマス
カラ、此意味ニ於キマシテ政府ノ御了
承ヲ願フコトニ致シマシテ、私ノ質問
ハ是デ一先ヅ打切ルコトニ致シマス
○作問委員長 一寸申上ゲマス、マダ
質問ノ通告ハ丸山君、星島君、松山君、
宮島君、原君ソレニ私モ殘ッテ居リマ
ス、所デドウデアリマセウカ、マダ一度
モ御質問ヲナサラス方ニ先ニ始メテ戴
クコトニ御諒解ヲ願ヘマセヌカ——松
山君

○松山委員 遅レマスカラ私ハ質問ヲ
保留致シマス
○星島委員 多クノ方ヨリ質疑ガアリ
マシタカラ、私ハ極メテ要點ダケヲ御
伺ヒシタイト思ヒマス、第一點ハ先程
土屋君ノ御質問ノ後段ニモアッタノデ
アリマスガ、私モ此法案ガ出マシタ時
ニ非常ニ嬉カッタ、此嬉カッタノハ、此法
案ガ善イトカ惡イトカ云フヤウナ意味
デナク、サウ云フヤウナモノヲ出サレ
ル政府ノ意思ハ、所謂土屋君ノ云ハレ
ル如ク、今日ノ藝者モ一種ノ私娼デ
アル、サウシテ各區域々々ニ藝娼妓ノ區
域ガアリマスガ、之ヲ一種ノ私娼窟デ
アルト見ラレテ、ソレヲ取締ルト云フ

意味カラ、世間ノ大勢ニ順應サレテ、所
謂花柳病豫防法案ニ依テ、私共ガ年來
主張シテ居ル所ノ公娼私娼制度廢止ノ
問題ノ解決ノ傾向ニナラレタト云フ風
ニ解釋セラレテ、其内容如何デナシニ
其提出ノ精神ニ付キマシテ、私ハ喜ン
ダノデアリマス、先程鈴木政府委員ノ
御答辯ノ中ニモアリマシタガ、ソレヲ
承ッテ私共ハ満足致シテ居ルノデアリ
マスガ、モウ一度之ニ付キマシテ御答
辯ヲ得タイコトハ、將來政府ハ強制檢
査ノ如キ方法ヲ執ラレル御意思ハナキ
ヤ、又先程土屋君ノ問ハレタ如ク、保健
調查會ニ於テモ度々調査サレ、或ハ此
獨逸ノ性病豫防法ノ如キ、只今ノ藥品
ノ事モ出テ居レバ、或ハ一般ノ婦人男
子ニ對スル取締、殊ニ私共最モ重キヲ
持チタイト思ヒマスノハ、此乳兒ヲ扱
フ乳母ノ如キ、斯ウ云フ者ガ頑ニナイ
子供ニ對シマシテ、其不注意カラ花柳
病ヲ傳染セシメルコトガアリマスガ、
是等ヲ總括的ニ將來取締ラウト云フ
法案ハ、多少ノ缺點ハ見逃シテモ通
過サセタイ、即チ現行ノ娼妓取締規
則ハ全然廢止、花柳病豫防取締ニ關ス
ル法令ヲ制定シ、該法令ニ於テ賣笑ヲ
取締ルヤウナ方向ニ向ヒツツアルノ
デハナイカ、又斯ウ云フ方針ハ大體良
イト思フガ、政府ハ如何御考ヘニナル
カト云フコトニ付キマシテ、政府ノ御
答辯ヲ得タイト思ヒマス、ソレガ第一
點デアリマス

○鈴木政府委員 將來ノコトハ分リマ
セヌ、或ハ星島君ノ御質問ニ對シテ
ハ、今日ノ所此法案ヲ出シタ趣旨ハ、別
段強制檢査ヲヤルト云フ考ハナイト御
答ヲ申シテ置クヨリ外致方ガナイノデ
アリマス、將來サウ云フ風ナコトニナ
ルカモ知レマセヌケレドモ、此法案ヲ
出スニ付テハ、サウ云フ考ハ持ッテ居
ラナカッタノデアリマス
○星島委員 第二點ニ私ハ御尋ネシタ
イト思ヒマスノハ、是ハ多少所謂公娼制
度ニ關聯シタ事デアリマスガ、此機會
ニ於テ是非御尋ネシタイト思ヒマスガ、
私ハ本議會ニ公娼制度廢止ヲ進メル目
的ノ法案ヲ出シテ居リマス、併ナガラ
私共ノ純人道主義ノ立場カラ、花柳病
ガ傳染スルカシナイカト云フコトヲ根
據ニシテ、アア云フモノヲ出シテ居ラ
ナイノデアリマス、併ナガラ世論多クハ
花柳病豫防本位ニ於テ、或ハ私娼ガ宜
イトカ惡イト云フ論議ヲ盛ニシテ居ル
ノデアリマス、殊ニサウ云フ點ニ付キ
マシテ、現松村警保局長ハ非常ニ此公
娼制度改善ト云フコトニ付キマシテ、
特ニ御盡力ガアッタコトニ對シマシテ
ハ、私共ハ非常ナ感謝ト敬意ヲ拂ッテ居
ルノデアリマスガ、其問題ハ別ニシマ
シテ、所謂純理想主義人道主義ノ立場
ト云フヤウナ根本論ヲ離レマシテ、所
謂花柳病豫防本位ノ範圍ニ於キマシ
テ、所謂公娼制度ノ是非ノ參考ニ付キ
マシテ、此處デ御尋ネシテ見タイト思フ

ノデアリマス、其第一點ハ壯丁ノ花柳病ノ検査ノ成績デアリマス、今回參考トシマシテ衛生局ヨリ配付サレマシタル參考資料ヲ見マスと云フト、大正十四年度迄ノ表ガ載ッテ居ルノデアリマス、ガ私共十三年迄ノ統計ヲ、一年々々ノ統計ニ依リマシテハ、甚ダイカスト思ヒマスルノデ、之ヲ數箇年間平均ヲシテ作ル方ガ宜イ、大正元年カラ十三年間ノ統計ニ依テ見マスと云フト、一番多イ時ハ二・二〇ソレカラ少イノデ一・九八、詰リハ公娼地ノ有ル所ト無イ所ニ分ケテ研究シテ其表ヲ得タノデアリマスガ……

○作問委員長 一寸星島君ニ申上ゲマスガ、貴方ノ陸軍方面ニ關スル御質問ダケハ留保シテ、是ハ此次ノ會ニ陸軍ノ醫務局長ノ出席ヲ願ッテ、其時ニ一ツ承ルコトニシヤウト思ヒマス、其質疑ダケハ今日ハ保留致シテ置イテ下サイ

○星島委員 是ハ簡單デアリマスカラ所ガ此戴キマシタ表ヲ見マスと云フト、娼妓花柳病患者ノ數ガ大正十四年度迄ヲ見マスと、一八・八トナッテ居リマス、私共ガ此表ヲ見マシテ壯丁ノ花柳病患者ノ調ベガ矢張一八・一七ト云フ程度ニ進ンデ居リマス、ソレカラ實際ソレヲ商賣ニシテ居ル娼妓ノ花柳病患者ノ調ベガ矢張其程度デ娼妓二・二一ト出テ居リマスと云フト、壯丁ノ検査ノ花柳病患者ノ千分率ト、娼妓ノ千分

率トガ餘リ違ヒガアリマセス、是ハ私等素人トシテ考ヘテモ信ズルコトハ出來ナイデスガ、是ハ事實デアリマスカ、常識ノ判斷トシマシテハ信ズルコトガ出來ナイノデスガ、此點ニ付キマシテ一寸伺ッテ見タイト思フノデアリマ

○山田衛生局長 娼妓ノ健康診斷ノ結果ニ依リマスと、是ハ此通りノ數字ガ出テ居リマス、併シ先程宮島博士カラモ御話ガアリマシタト思ヒマスガ、細菌學ノ検査迄スレバモット多イ、ソレハ先程御手許ニ差上ゲマシタ高木技師ノ調ベノ中ニモ載ッテ居リマスガ、サウ云フ細菌學ノ検査迄スレバズット多イ、併シ普通ノ健康診斷ノ方法デ検査シマシタ結果ガ、此處ニ上ッテ居ル通りニナッテ居リマス

○星島委員 所謂此壯丁ノ検査ノ標準ト娼妓ノ標準トガ、大體似タリ寄ッタリト云フコトハ、ドウシテモ私ニハ考ヘラレナイ、何カ伏セタ數字ガアルノデハアリマセスカ、ソレヲ現ハニシテ戴キタイ、是ガ娼妓ノ花柳病患者ノ數ト壯丁トノ數ガ、似タリ寄ッタリト云フコトハ、ドウシテモ吾々ハ信ズルコトハ出來ナイ、何カ是ハ間違ッテ居ルモノデハナイカ、ソレカラ第二點ハ先刻申シマシタガ、私ハ此壯丁ノ花柳病ノ統計表ヲ見マシテ、ソレヲ縣別ニシテ、或ハ府市別ニシマシテ、何カ表ヲ下サッテ居ル、衛生局ノ高木技師ト云フ方ノ花柳

病豫防法ニ關スル報告ヲ見マシテ、其十一表ノ一ノ表ヲ見マスと、所謂公娼制度、即チ遊廓ノ有ル所ト無イ所ト分ケマシテ、有ル所ハ二・二〇ニナッテ居ル、無イ所ハ一・九八、斯ウ云フ數字ガ内務省ヨリ衛生局ノ報告書トシテ出テ居ルノデアリマスガ、是デ見マスレバ、即チ遊廓ノ存在スル場所ト、無イ場所トハ、所謂壯丁検査ノ上ニ於キマシテモ、花柳病ノ豫防率ガ、無イ方ガ少イト云フコトヲ認メナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、是ハサウ認メテ宜イノデアリマスカ、其二點ニ付キマシテ御伺ヒシタイ

○作問委員長 星島君、貴方ノ御質問ノ壯丁検査成績等ニ關スル説明ハ、便宜氏原内務技師カラ御答辯申上ゲタイト思ヒマスガ、ソレデ宜シウゴザイマスカ

○星島委員 宜シウゴザイマス

○作問委員長 ソレデハ氏原内務技師ノ發言ヲ許シマス

○氏原内務技師 此壯丁検査ニ付テハ、何レ陸軍ノ方カラ詳シイ御説明ガアルダラウト思ヒマスカラ、私ハ之ニハ觸レマセヌ、唯々公娼ノ検査ノ事ニ付キマシテハ、是ハ大體ノ標準トシテ、現在百發百中、必ズ之ニ接シタナラバ病氣ニ罹ルト云フ程度ノ有病者ト云フ者ニ止メテ居ル、サウデアリマセヌト、御承知ノ通り子宮内膜炎ナント云フモノヲ持ッテ居ル娼妓ハ、殆ド是ハ全部デ

アリマス、併シ其中ニハ分泌物ガ非常ニ濃イ、濃尿ノモノデアレバ感染シマスシ、サウデナイ場合ハ感染シナイコトガ多イ、サウ云フ程度デアリマスカラ、恐ラクハ壯丁ヲ嚴重ニ検査スルノ、其處ノ間ニ多少ノ違ヒガアルコトト思ヒマス、併シ感染シ得ル程度ノ花柳病患者ハ、其表ニ載ッテ居ル府縣ノ統計ノ通りト存ジテ居リマス

○星島委員 今日世論デヤカマシイ所謂公娼ノ全廢問題ニ付キマシテ、常ニ種本ナドハ内務省ノ所謂報告書デアル、而モ吾々一般ノ報告ニ詳シクナイ者ガ之ヲ見マシテ、壯丁ノ検査ノ表ト、娼妓ノ表トガ殆ド同ジダ、洵ニ是ハ安心シテ宜イト云フヤウナコトヲ表示スルモノダト思フ、ソレデ内務省ガ之ヲ發表シタコトハ餘程責任ガアルト思ヒマス、ソコデ何カ是ニハマダ伏セタ數ガアルノデハナイカト云フ疑ヲ起スノデアリマス、私ハ此取締規則ニ依リマシテ、娼妓デ既ニ感染シタ者ハ病人ト認メテ、調べル時ニソレヲ取外シテ、サウシテ今日迄出テ居ルモノダケヲ見テ、之ヲ調べタノデハナイカト云フ疑ヲ持ッテ御尋ネシテ居ルノデアリマス、所謂今日ノ五千人ナラ五千人居ル娼妓ノ中デ、全體デ何人病菌ヲ持ッテ居ルカト云フコトヲ調べナイデ、一時病人ハ引イテシマッテ、サウ云フモノダケヲ調べタト云フヤウナコトヲ以テ、此結果ヲ發表サレタ、サウシテ公娼制度ハ却

テ、娼妓ノ表トガ殆ド同ジダ、洵ニ是ハ安心シテ宜イト云フヤウナコトヲ表示スルモノダト思フ、ソレデ内務省ガ之ヲ發表シタコトハ餘程責任ガアルト思ヒマス、ソコデ何カ是ニハマダ伏セタ數ガアルノデハナイカト云フ疑ヲ起スノデアリマス、私ハ此取締規則ニ依リマシテ、娼妓デ既ニ感染シタ者ハ病人ト認メテ、調べル時ニソレヲ取外シテ、サウシテ今日迄出テ居ルモノダケヲ見テ、之ヲ調べタノデハナイカト云フ疑ヲ持ッテ御尋ネシテ居ルノデアリマス、所謂今日ノ五千人ナラ五千人居ル娼妓ノ中デ、全體デ何人病菌ヲ持ッテ居ルカト云フコトヲ調べナイデ、一時病人ハ引イテシマッテ、サウ云フモノダケヲ調べタト云フヤウナコトヲ以テ、此結果ヲ發表サレタ、サウシテ公娼制度ハ却

テ花柳病ノ傳染ノ豫防ニナリ防止ニナルト云フヤウナコトハ、非常ニ議論ノ焦點デアリマス、其焦點ヲ苟モ衛生局ガ發表セラレル以上ハ、本當ノ眞實ヲ今發表シテ戴キタイ、今ノヤウナ御説明ナラバ、詳シク統計上ニ表示サレテ發表セラレナケレバ、私ハ簡單ニ見マシテ、娼妓ノ患者ト青年ノ患者ト相似タリト云フヤウナコトヲ、直グ私ハ氣ガ付クノデアリマシテ、是ガ吾々ニ取リマシテ餘程重大ナル問題デアリマス、或ハ病人トシテ別物ニシテ居ルノデアリマス、既ニ感染シタ者ハ病人ト認メテ差引イタモノダケヲ、見ラレテ居ルノデハナイカト云フヤウナ感ジヲ持ッテ居ルノデアリマス

○山田衛生局長 此娼妓花柳病患者數ノ調べハ府縣カラ集ッテ來タモノヲ其儘發表シタモノデ、少シモ手心ハシテ居ラヌノデアリマス、唯今申上ゲマシタヤウナ傳染ノ危険ノアルモノダケヲ見テ居リマス、詰リヤカマシク云ヘバ、花柳病ヲ持ッテ居ル今ノ「ワッセルマン」トカ何トカ専門的ノ方ノ試験ニ依レバ、或ルモノハサウ云フ検査ハシテ居リマセヌカラ、載ッテ居リマセヌノデスガ、併シ府縣カラ出テ來テ居ルモノニ手心ヲ加ヘテ、アルモノヲ引イタリナンカハ決シテシテ居ラヌノデアリマス、娼妓ノ健康診斷ヲシマシタ數ヲ總計シテ出テ居リマス

○星島委員 私共ハ今ノ御説明デハ承

認出來ナイノデアリマスカラ、後デ十分御調べノ上デ納得ノ行クヤウナ表ヲ求ムルノデアリマス、即チ娼妓ノ中デ既ニ感染シテ病院ニ入ラナケレバナラヌ者ヲ病人ト認メテ其表カラ差引イテ殘ツタモノヲ調べタノデハナイカト云フヤウナ疑念ヲ持ッテ居リマス、此點ニ付テ御尋ネシタノデアリマス、第二點ハ先程拜借シマシタ花柳病豫防上ノ報告書ノ中ニアル表ヲ見マス、公娼所謂遊廓ノ有リマス郡市ノ壯丁ノ検査ト、無イ所ノ表ガ此處ニ出テ居リマスガ、有ル場所ハ二・二〇無イ場所ハ一・九八ト云フ成績ヲ擧ゲテ居リマスガ、私ハ遊廓ノ有ル所ハ病毒ガ少イ、無イ所ハ多イト云フ證據ハ、此表ヲ以テ見ルヨリ外ナイ、御互ニ如何ニ議論シマシテモ、ソレハ水掛論デアッテ御互ノ種本ハ兎ニ角内務省ノ衛生局カ陸軍當局カラ發表セラレル所ニ依テ、御互ニ議論スル證據トシナケレバナラナイ、此點ハ重大デアルト思ヒマス、折角衛生局カラ出テ居リマス此表ハ、此儘私共ハ信ジタイ、又政府モ之ヲ發表サレタ程デアリマスカラ、改メテ表ニサレルト云フ御言葉ハ取リタイと思ヒマス、此點ニ付テ御意見ヲ承リタイ

○山田衛生局長 此表ハ是ハ高木技師ノ表デアリマシテ、實ハマダ私共ハ内容ヲ詳シク見テ居ラヌ位デアリマスガ、私共ハ表ニ依テ公娼、私娼ノ危険ガ多イト云フコトハ中ニ判斷ガムジカシイ

○星島委員 此表ハ是ハ高木技師

ノデヤナイカ、一番判斷ノ出來ルノハ矢張先程御話ノ公娼ハ花柳病ニ罹ッテ居ル者ガ少イ、私娼ノ花柳病ニ罹ッテ居ル者ガ多イ、感染原因ノ比較ヲ致シマス、何處カラ起ッタカト云フト、公娼カラ感染シタノガ多イト云フ結果ガ出ルノガ少ナイ、此結果ガ出ルノガ少ナイ、此結果モ社會的階級デ違フ、社會的ニモ公娼ニ危険ノ多イ社會モアリ、私娼ニ危険ノ多イ社會モアル、變化ガアリマスノデ、中ミドノ表一ツヲ以テ論斷スルト云フ表ハアルマイト思ヒマス、結局ハ同ジニ使用スレバ花柳病ニ罹ッテ居ル者ガ多イ方ガ危険ダ、其比較デハ先程公娼ノ表ニ付テ御不審ガアリマシタガ、之ニ付テ成程モット嚴格ニスレバモウ少シ多クナラウト私共ハ思ヒマス、併シ私娼ノ患者ヨリハ確カニ少イト云フコトハ、各種ノ表ヲ御覽下サレバ分ル、私娼ノ方ガ危険デアルト云フコトヲ云ハレヤウト思フ、私共ハ公娼私娼ノ問題ヲ離レテ、私娼デモ患者ガ少イヤウニシタイト云フ考ヲ持ッテ居リマスガ、今日ノ所デハ患者ハ何方ガ多イカト云フト、同ジニ使用スレバ確カニ私娼ガ多イ、私娼カラ感染スルノガ多イ、感染スル危険ガ私娼ニアルト云フコトヲ云ヒマスガ、高木技師モ此問題ニ付テハ何方ガ危険ダト云フコトハ、キチント恐ラクハ判斷シテ居ラスト思ヒマス、併シ私娼ノ方ガ今ノ通り表ノ中デ多イカラ、同ジコトナラバ其

方ガ危ナイト云フ考ヲ持ッテ居ル、斯ウ思ッテ居リマス

○星島委員 此ハ議論スレバウント

○星島委員 此ハ議論スレバウントアルノデスガ、餘程儉約シテ居リマス、土屋君ニ中テラレタモノデスカラ、簡單ニ御尋ネシタイノデアリマス、此高木サンノ報告サレタ内務省衛生局ノ御發表ニナッタ第十三頁ノ第一ニ、詰リ公娼制度、所謂遊廓ノ無イ郡市ノ統計ト、有ル場所ニ於テハ、花柳病ノ壯丁ノ關係ガ、統計表ニ依リマス、有ル所ハ二・二〇、無イ所ハ一・九八デ、即チ無イ方ハ壯丁ノ方ノ成績ガ惡イト云フコトヲ報告シテ居ル、是ハ說デアリマスルガ「イエス」ノ「ラ」ハキリ聽ケバ宜イノデアアル、公娼トカ私娼トカ云フコトハ論議スレバ幾ラデモアリマスケレドモ、大分中テラレテ居リマスカラ...

○山田衛生局長 此高木技師ノ調べテ公表シテ居ルト云フコトハ事實デアリマス、併シ衛生局デハ之ヲ確カデアルトハ云ハナイ、此調べハ高木技師ノ調べデアリマシテ、是ガ全部間違ッテ居ルカ間違ッテ居ラヌカ、其說ヲ政府ガ採ッテ居ルツテ居ラヌカ、採ッテ居ラヌカト云フコトマデニ保證ハ出來マセヌ、併シ是ハ高木技師ノ調べヲ報告書トシテ出シテ居ルト云フコトハ間違ノナイコトデアリマス

○星島委員 此モ無論ハ一字一句間

私娼ノ方ハ花柳病ノ傳染ガ多イト云ハ
レ、勝手ノ惡イ時ニハ花柳病ノ傳染ガ
少ナイト云ハレルカラ、一ツ數字ノコ
トヲ明ニシテ置キタイト思フ、殊ニ氏
原技師ノ著ハサレタ本ハ私ハマダ戴イ
タバカリデ結論ダケヲ讀ンダノデアリ
マスルガ、極メテ誤謬アル統計ナドヲ
引用シテ説ヲ構ヘルト云フ風ニ、吾
ノ所謂公娼廢止論者ニ一本參ッテ居リ
マスガ、私共ハ實ハ此統計ノ如キハ内
務省カラ出テ居ルノデ、是ガ唯一ノ武
器デアアルノデアリマス、決シテ是ハ内
務省ノモノガ問題ニナラヌトカ、表ノ
上デハ多イト云フコトガ立證サレル、
サウ云フコトヲ云フノデハナイ、大體
ノ標準ヲ統計ニ依ルト云フコトハ、オ
互ニ見ナケレバナラヌト思フノデアリ
マス、ソレデ今御尋ネシタノデアリマ
スルガ、更ニ娼妓ノ所謂検査ニ付キマ
シテハ、病院ニ入ッテ居ル者ハ省イテア
ルカナイカト云フコトヲ調ベタ上デ、
後程御答辯ヲ得タイト思ヒマス、ソレ
カラ之ハ此所ニ目ノ前ニ氏原サンヲ置
イテ斯ウ云フコトヲ申スノハ、甚ダ心
苦シイノデアリマスルガ、御尋ネシテ
見タイト思ヒマス、ソレハ私ハ詳シクマ
ダ之ヲ拜見スル暇ガナイノデアリマス、ケ
レドモ私共ガ最モ眞面目ニ公娼制度ノ廢
止ヲ論ジテ居リマス際ニ、内務省ノ技
師トシテ博士トシテサウシテ而モ其出
版ハ財團法人警察協會ノ出版物デアッ
テ其序文ニハ警保局長ガ深甚ノ謝意ヲ表

サレテ居ルヤウナ出版物デアリマス、
サウ云フモノヲ配付サレルト一番コタ
ヘル、吾々ノ主張ヲ貫徹スル上ニ於テ、
公妓存置論ニ取ッテハ是ヨリ良イ武器
ハナイ、存置スベシト云フ前提ヲ以テ
本ヲ作ラレ、一見シマスレバ之ハ中ミ
良ク出来タ本デアリマシテ、敬意ヲ表
スル者デアリマス、唯々所ミ鈴木政府
委員ノ云ハレタ如ク、世界ノ大勢ハ廢
止ニ傾イテ居ルト云フコトガ書イテア
ルカト思ヘバ、私共ノ議論ハ極端ニ間
違ッテ居ルト云フコトヲ統計ヲ以テヤ
ラレルト云フ風ニ出来テ居ル、私共ハ
餘リ統計ハ云ハナイケレドモ、併シ理
想の人道主義ヲ根據トシテ云ッテ居ル
ノデアリマス、私個人ハ斯ウト云フコ
トハアリマセヌガ、兎ニ角配付サレテ
居ルト云フト、吾々仲間デモ大分賛成
ガアルガ、之ヲ拜見シマシテ、ドウモ
アノ本ハ能ク出来テ居ル、表ガ載ッテ居
ル、併シ御精神ガサウ云フ風ニ出テ居
ルカラ、吾々ガ一番ニ此所デ御尋ネシ
タイノハ、先般埼玉縣會デ廢娼ノ問題
ガ議論サレタ時ニ、縣會議員ニ是ガ全
部配ラレ、ソレハ所謂遊廓ノ營業者カ
ラ配ラレタト云フヤウナコトヲ聞イタ
ガ、之ヲ見ルト迎モドウモ廢娼ニ賛成
ガ出来ナイト云フコトヲ云ッテ述懐シ
タ者ガアル、詰リ斯ウ云フ書物ヲ配付
サレル意味ガ、勿論氏原氏ノ個人ノ説
デアッテ、信念ニ基ク著作トシテ敬意ヲ
表シナケレバナラヌガ、私ハ此所デ警

保局長ニ御尋ネシタイノハ、發行所ハ
財團法人警察協會デアアル、サウシテ序
文ニハ今ノヤウナ謝意ガ載ッテ居ルノ
デアリマスカラ、先般モ一寸伺ヒマシタ如
ク、警察協會ト云フ法人デアッテ、ドウ云
フ組織ニナッテ居ルカ知ラヌガ、警察協會
トカ警保局ト云フヤウナコトヲ公ト云フ
意味ニスグ直感スル、ダカラ之ニ書イテア
ルコトハ、所謂政府ノ云フコトト同ジ程
度ニ考ヘラレルノデアリマス、私ハ全
部拜見致シマセヌノデ、御尋ネスルコ
トハ甚ダ恐縮ニ堪ヘナイノデアリマ
ス、唯結論ヲ見タダケデモ、或ハ今ノヤ
ウナ統計ノ文字ヲ引用サレ、或ハ女子
及娼妓買買禁止ニ關シテハ、國際聯盟
デモ色ミナコトヲヤッテ居ルガ、ソレハ
一面カラ云ヘバ極メテ戲ケタコトデア
ルト云フ如キ文句デ罵倒サレテ居ルノ
デアリマス、勿論是モ信念カラ申サレ
ルコトハ、無論尊敬ヲ拂ヒ、何等文句ハ
ナイノデスガ、唯恐レルノハ、是ガ所謂
今日ノ存置論者ノ種本ニナリマシテ、
サウシテ是ガ非常ニ多ク——何萬部刷
ラレマシタカ知レマセヌガ、此本ハ非
常ニ澤山賣レテ居リマセウ、色ミナ方
面ニ行渡ッテ居リマセウガ、一體警保局
長ハ警察協會ニ於キマシテ、斯ノ如キ
書物ヲ發行サレル以上ハ——殊ニ私共
ガ警保局長ニ非常ニ尊敬ヲ拂ヒ、感謝
ヲシマシタノハ、彼ノ公娼制度ノ改善
ノ精神ノ廢娼ノ前提トシタル改善デア
ルト思ヒマシタガ、實ハ案ニ相違致シ

マシタ、表面ハ無論サウデアルトハ申
サレマスマイガ或ハ警保局長ノ令夫人
ノ言葉トシテ新聞ニ載ッテ居ル所ハ、確
カニ廢娼ノ論ノヤウニ察セラレマシタ、
私共モ非常ニ敬意ヲ拂ッテ居ルノデア
リマスガ、其警保局長ガ、監督ノ地位ニ
居ラレマスカドウカ知リマセヌガ、少
ナクトモ關係ノ深い財團法人警察協會
デ、公娼廢止ハ理想デアアル、空論デア
ルト云フコトガ澤山載ッテ居ル此本ヲ、吾
々委員ニ配ラレルト云フコトハ、吾々
ハ非常ニ之ニ對シテ、政府ガ絕對ニ責
任ヲ以テノ論ナラバ格別、國際聯盟ノ
理想ヲ擲擲サレ、或ハ吾々ガ眞劍ニ考
ヘタルモノヲ、誤謬の統計ヲ以テヤッ
テ居ルト云フ風ニ云ッテ居ラレマスノデ、
實ハ迷惑スルノデアリマス、之ニ對シ
テ警保局長ノ御答辯ヲ得タイト思フノ
デアリマス

○松村政府委員 星島君カラ、著書ノ
問題ニ付テ御尋ネデアリマシタカラ御
答ヘ申上ゲマス、警察協會ナルモノハ、
是ハ警察官多數ヲ會員ト致シテ居リマ
スル公益的ノ團體デゴザイマス、而シ
テ此本ヲ出版致シタト云フコトハ、警
察協會ガ其本ノ意見ニ全部賛成デア
ル、全部共鳴シタト云フ譯デハ決シテ
ナイノデアリマス、私モ警察協會ノ役
員ノ一人デゴザイマスガ、私自身モ此
本ノ意見ニ反對トカ賛成トカ云フコト
ハナイノデアリマス、唯々研究上相當
價值アルモノデアアルナラバ、或ハソレ

ガ公娼ノ存置論デアリマセウガ、廢止論デアリマセウガ、何方ニシテモ、ソレガ相當價值ノアルモノデアラナラバ、之ヲ出版スルト云フコトニハ決シテ客デナイノデアリマス、決シテ此本ニ對シテ協會ガ全部賛成デアルトカ何トカ云フ譯デハナイノデアリマス。

○星島委員 一寸モウ一ツ申上ゲマス、詰リ問題ガ起ル時ニ、例ヘバ埼玉縣ノ縣會ガ始マレバ、縣會議員ニ配ラレルト云フコトニナレバ、結局警察協會ガ氏原氏ノ説ヲ支持シテ、所謂存置論者ノ味方デアル、其説ヲ通サシメルト云フコトニナルノデアリマス、將來サウ云フ方針ハ御棄テニナルノガ公平デハナイカト云フ意味デアリマシテ、是ガ私共ノ御尋ネスル主眼デアリマス、詰リ警察協會發行トアレバ、一般ノ地方ノ人ニ於テハ、勿論内務省ハ此通リノ意見デアルト信ズル、而モ内務技師氏原左藏ト云フ字ガアリ、警保局長ノ裏書ガアル、裏書ト云フト語弊ガアルカモ知レマセヌガ、警保局長ガ感謝ノ意ヲ表サレテ居ルモノデアルト云フナラバ、見タ者ハ成程ト總テヲ是認致シマス、私共之ヲ參考トシテ、賛否交々互ニ議論ヲ聞ハスノハ宜シイ、此研究ニハ感謝致シマスガ、唯之ヲ結論トシテ公娼廢止論者ノ一派ノ人ミヲ徹底的ニ笑ハレテ居ルト云フコトカラ見レバ、詰リ警察協會ニ於テハ、公娼制度ノ現狀存置ヲ前提トシテ配ラレタモノト

見ラレマスカラ、其點ニ付キマシテ此機會ニ御尋ネヲシタイノデアリマス。

○山田衛生局長 私一寸辯明シテ置キタイト思ヒマスガ、此本ハ結論トカ、内容ノ議論ニ付テハ固ヨリ個人ノ著書デアリマシテ、先程局長ノ云ハレタ通り私共認容シテ居ル譯デモナイ、賛成シテ居ル譯デモ反對シテ居ル譯デモアリマセヌ、唯之各國ノ賣淫制度ガドウ云フ風ニナッテ居ルカト云フコトニ付テ、何カ適當ナ御參考ニナリハセヌカ、各國ノ賣淫制度ヲ御覽ニナルノニ宜クハナイカト云フノ御手許ニ差上ゲタ次第デアリマス、内部ニ書イテアルコトヲ、決シテ賛成スルトカ反對スルトカ云フコトハ、先程モ申サウニ、花柳病豫防法案ハ、公娼制度ノ問題トハ全然別問題デアルト云フコトヲ、私共ハ高調シテ居ルノデアリマスカラ、其點ハドウゾ趣旨ノ在ル所ヲ御了承願ヒタイト思ヒマス。

○星島委員 大抵逐條ニ於テハ論議ガ尽サレテ居リマスガ、私ハ今一ツ御尋ネシタイコトガアリマス、獨逸ノ性病豫防法ヲ見テモ、是ハ親告罪ニナッテ居リマス、或ハ原君カラ既ニ御質問ガアルタカモ知レマセヌガ、是ハ親告罪デナケレバナラヌト思フガ如何、又本條ハ却テ遊野郎ノ保護法案ニナリハセヌカ、或ハ惡イ人達ガ淫賣買ヲヤツテ、病氣ノアルコトヲ知ツテ、ソレヲ直グ脅シテ無償デ遊蕩スルト云フヤウナ、所謂女子ヲ犠牲ヲシテ、遊野郎ノ保護ヲスルト云フヤウナコトニナリハセヌカト思ヒマスガ、政府ハ此點ニ付テ如何ナル御考デアリマス。

○山田衛生局長 今日ノ刑法デモ、花柳病ヲ知ツテ他人ニ感染サセレバ矢張傷害罪ヲ構成スルコトト思ヒマス、ソレデ假ニ此法律ガナイトシテモ、若シ何處デ感染シタカト云フコトガ明ニナツテ居ルナラバ、今日ノ刑法デモ制裁ノ出來ヌコトハナイト思ヒマス、詰リ方々デサウ云フ行爲ヲスルト、何處カラ感染シタノガ分リマセヌカラ、結局不明ニナリマスガ、買ッタ場所ガ明ニナツテ居ッテ、其處カラ感染シタト云フコトナラバ、今ノヤウナ問題ハ起シテ起セヌコトハナイト思ヒマス、併シサウ云フ話モ聞キマセヌカラ、此法律ガ出來タ爲ニ、只今ノヤウナ問題ガ非常ニ起ラウトハ私共考ヘテ居ラヌノデアリマス、序ニ先程ノ病院ニ入ッテ居ル者ヲ統計カラ除イテナイカト云フ御質問ノ御答ガ漏レテ居リマシタガ、病院ニ入ッテ居ル者ヲ除イテナルト云フヤウナコトハアリマセヌ、兎ニ角報告ヲシテアルモノハ、其儘入ッテ居リマス、唯之檢診ノ結果、アア云フ數字ニナッテ居リマス。

○作問委員長 ソレデハ最後ニ私カラ二三質問ヲ致シタイノデアリマス、鈴木政府委員ニ御尋ネシタイト思ヒマス、私ハ固ヨリ素人デアリマスカラ、

専門的ノ事ニ互ッテハ分リマセヌケレドモ、密淫ノ賣買ト云フモノハ、境遇カラ云ツテ、警察官憲ノ檢舉、處罰ヲモ恐レテ居リマスガ、ソレヨリモ寧ロ花柳病ニ傳染スルデアラウト云フコトヲ餘計ニ恐レテ、ソレガ爲ニ怵ヘ、若クハ慎重者ガ多クッタノデアリマス、然ルニ本法案ガ實現スルコトニナリマシテ、其曉ニ賣淫者ガ花柳病傳染ニ付テ相當豫防ノ方法ヲ講ジテ居リ、講ズベク餘議ナクサレテ居ルト云フコトニナルト、先ヅ是マデヨリハ傳染ノ度數、又傳染ノ場合ガ少イ、即チ危險ガ減ッタト云フコトニナリマス、此法案ノ目的ハ、固ヨリ唯之花柳病ノ傳播ヲ防壓スルト云フコトニアルノデアリマセウガ、其結果ハ自然ニ花柳病ガソレ程嚴重ニ傳染ガ豫防サレテ居ルト云フコトデアラナラバ、少々是カラ發展シテモ、今マデノヤウナ心配ハ先ヅ無イト云フコトデ、却テ幾分心ヲ安ンジテ密淫賣買ニ關係スルヤウナ者ガ殖エハシナイカト云フ、是ハ杞憂カモ知レマセヌケレドモ、若シソレガ杞憂デアルト云フコトデアレバ洵ニ結構デアリマスガ、現實ニ於テサウ云フ現象ガ生ジハシナイカト云フコトヲ心配シテ居ル者ガアルノデアリマス、此點ニ付テ政府ハドウ云フ感ジヲ持ッテ居ラレマスカ、伺ッテ置キタイト思ヒマス。

○鈴木政府委員 御答致シマス、只今ノ御質問ハ理論上洵ニ御尤ノ御尋ネデ

アリマス、併ナガラ男子感情ノ興奮スルヤ、中々サウ云フコトハ思ハナイヤウニナル場合モ多イノデアリマスカラ、必シモ此法案ガ通ツタカラト云フテ、サウ云フ現象ヲ餘計ニ呈スルモノトモ考ヘナイノデアリマス、公娼ニ付キマシテハ、今日豫防ガ講ゼラレテ居リマスガ、豫防ガ講ゼラレテ居ルカラト云フテ、ソレノ如何ニ依テ公娼ノ巷ニ出入スル者ノ數ガ多クナッタリ少クナッタリスルト云フコトモナイヤウニ思フト同ジャウナ結果ニナリハシナイカト思ヒマスガ、併シ理論上ハ御説ノ通りニナルベキガ至當ダト思ヒマス

○作間委員長 重ネテ御尋ネテ致シマス、此現象ハ決シテ理論的ノモノデハナイノデアリマス、實際上只今私娼ニ近付カズシテ公娼ニ赴ク者ノ多イノハ、矢張花柳病傳播ノ危険ガ少イカラデアルト云フコトモ主ナル理由ノ一ニナツテ居ルノデアリマス、例ヘバ卑近ナ話デアリマスガ、吉原ニ參リマスニ千束町ヲ通り抜ケテ參ルノデアアル、何故千束町ニ停滯ヲセズシテ、遠ク吉原ニ赴クカト云ヘバ、千束町ハ輕便デアツテ、安價デアアル、ケレドモ何ヨリモ彼ヨリモ、恐ルベキハ此病毒ノ感染デアアル、少シ臆劫デアアル、遠クモアリ、金モ餘計掛ルケレドモ、吉原ノ方ヘ赴ク方ガ安全デアルト云フコトカラシテ、吉原ニ赴ク者ガ事實少クナイト云フコトラ、私共ハ見タリ聞イタリ致シテ居ルノデ

アリマス、私自身ノコトラ申上ゲルノデハナイ、是ハ私共ノ考ト政府ノ御考トハ少シク齟齬致シテ居ルヤウデアリマスガ、尙ホ得心ノ行クヤウニ御説明ガ願ヘレバ今一應承ツテ置キタイト思ヒマス

○鈴木政府委員 千束ヲ通拔ケマシテ吉原ニ行クト云フ趣旨ガ、御説ノヤウナ意味デ行ク人モアラウト存ジマス、併ナガラ昔カラノ川柳ニモアリマス、「葬ヒガ山谷ト聞イテ親爺行キ」ト云フ意味ハ、彼ノ吉原ノ巷ニ一種ノ情調ガアル、其情調ヲ慕ッテ行ク者ガ多イ、是ハ千束情調ト自ラ異ッテ居ルノデハナイカト私ハ承知致シマス、而シテ吉原ノ情調ニ飽イタ者ハ、更ニ遠乗ヲシマシテ、所謂小塚原ニ參ル人モアリマス、是ハ全然趣味ガ違フト云フ風ニ解スルノガ實際デハナイカト思ヒマス、尤モ御説ノヤウナ意味デ千束ヲ通り抜ケル者モアリマスガ、併シ大體趣味ガ違フト見ル方ガ正確デハナイカ、此程度デ御諒承ヲ願ヒマス

○作間委員長 鈴木政府委員ノ御答辯ノ如ク、所謂吉原情調ナルモノノアルコトモ吾々ハ爭ヒマセヌガ、是ハ寧ろ過去ノ優暢ナル時代人心ヲ穿ツタ所ノ言葉デアリマシテ、今日ノヤウナ手取早イ事ヲ尊ブ時代ニ於キマシテハ、私ノ申上ゲタヤウナ傾向ノ方カ寧ろ多イト思フ、ケレドモ是ハ見解ノ相違デアリマスカラ、質問トシテハ此程度ニ止

メテ最早申上ゲマセヌガ、次ニ松村政府委員ニ伺ヒタイノハ、此淫賣婦ニ職掌上最モ接觸シテ居ルノハ申スマデモナク警察官憲デアアル、此警察官憲ガ、是マデサヘモ、淫賣ノ取締、或ハ檢舉ニ付テハ風紀上兎角ノ問題ヲ耳ニ致シテ居ルノデアリマス、甚ダ憚リ多クシテ申惡イ事柄デアリマスケレドモ、彼等ノ社會ノ極ク一部ニハ、淫賣婦ヲ取締ル、或ハ檢舉スルニ當ツテ、何カシヲ役得アリ、餘得アルトマデ申サレテ居ルヤウナ關係モアルノデアリマスカラ、私ハ本法案ヲ實施ニ相成リマシタ曉ニ於テ、相當豫防ノ方法ヲ講ジテ居ルカ、或ハ自分デ花柳病ニ罹ッテ居ルコトラ知ツテ居ツタカ、居ラヌカト云フ場合ニ、今マデハ唯々賣淫ヲシタカシナイカ、客ト性交ヲシタカ、或ハ同食ヲシタカト云フ單純ナル事實ニ依テ、取締若クハ檢舉ノ目的ハ達セラレテ居ッタノデアリマスガ、此法案ニ依リマスレバ、今度ハソレ以上警察官憲ハ私娼ニ對シテ、オ前ハ自分デ病氣ニ罹カッテ居ルト云フコトラ知ツテ居ツタカ、イヤ私ハ知リマセヌ、嘘ヲ云ヘ、然ラバ俺ノ方デオ前ガ知ツテ居ラナケレバナラヌ實證ヲ擧ゲテ見ヤウカ、ト云フヤウナ行懸リノ取調ベヲ爲スヤウナ場合モ中ニハアルデアラウト思ヒマス、ソレカラ殊ニ此傳染防止ニ付テ、オ前ハ現實ニ相當ノ方法ヲ講ジテ居ルカ居ラヌカト云フコトニ付キマシテモ、亦極ク際ドイ所ノ

取調ベニ進ンデ行クヤウナ場合モアルデアラウト思ヒマス、此ニ於テカ一層氣遣ハレルノハ、低級ナル一部ノ警察官憲ガ、本案施行ノ上ニ於テ、風紀上全ク冷靜正當ナル考ト手續ヲ以テヤッテ呉レレバ至極結構デアリマスケレドモ、今迄ノヤウナ事實ガ假令一部デモ行ハレ居ルトシマスレバ、本法案施行ノ後ニ於キマシテ、サウ云フヤウナ事態ガ一層私ハ繁クナルコトラ心配シテ居ルノデアリマス、此點ニ付テ政府ハ本法案施行ノ曉、是ガ取締ノ任ニ當ル警察官憲ニ對シテ、殊ニ如何ヤウナル風紀上ノ取締ヲナサルル思召デアルカ、ソレヲ承リタイト思フノデアリマス

○松村政府委員 本案ガ施行サレマシタ後ニ、取締ノ問題ニ付キマシテ御心配ノ結果ノ御質問ト思ヒマス、從來私娼ノ取締ニ付キマシテハ、先程土屋君ノ御質問ニ御答ヲ申上ゲマシタ如ク、深刻ナル取締ヲ致シテ居ル譯デハアリマセヌガ、相當ナ取締ヲ致シテ居ルノデアリマス、取締ノ警察官ト淫賣婦トノ間ニ、風紀上ノ問題ガアルト云フコトデアリマスガ、多數ノ警察官ノ中ニ於テ斯ウ云フ賣春婦等ト、風紀上ノ問題ヲ生ジタヤウナ實例モナイデハアリマセヌ、併ナガラ大體ニ於キマシテ、今日ノ警察官ノ實際施行ノ狀況ヲ申上ゲマスレバ、相當公平ニ慎重ニ職務ノ執行ガ出來テ居ルモノト私ハ考ヘテ居リマス、中ニハ誤ツタモノモ居リマスガ、斯

ノ如キ者ニ對シマシテハ、十分ナル戒飭ヲ加ヘマスコトニ、從來トシテモ決シテ各デハナカタノデアリマスガ、本法案ガ施行サレマシタ後ニ於キマシテモ、固ヨリ其取締ニ付キマシテハ、從來ト決シテ異ナル所ハナイノデアリマス、ソレガ爲ニ一層警察官ト賣笑婦トノ間ニ、風紀上ノ問題ヲ生ジテ、風紀ヲ案ダシ、從テ又取締モ實行ガ出來ナイト云フヤウナコトニナルト云フコトハ、決シテ考ヘテ居ナイノデアリマス、矢張從來ト同ジヤウナ取締ガ出來ルモノト考ヘテ居リマス、警察官ガ大體私娼ヲ取締ル場合ニ於キマシテハ、所謂淫賣婦ナル者ハ、警察官トシテ個人的ノ感情カラハ極メテ面白イダラウト思ヒマス、例ヘバ窃盜、強盜ヲ捕ヘルト云フ場合ニ於キマシテハ、相當自分ニモ危險ガアリマスガ、淫賣トナルト殆ド危險ガナイ、先方ハ逃ゲル一方デ、コチラハ追駈ケルト云フ狀況デアリマスカラ、警察官ハ之ヲ取締ルニ付キマシテハ、個人的ニモ行ヒ易イ、餘リ頻々トヤリマス、ソレガ爲ニ法ノ執行ヲ嚴ニ致シマス結果、面白イコトモナイノデアリマスカラ、サウ云フ風ナ取締ノ程度デシテ居ルノデアリマス、而シテ先程御話シタヤウニ、サウ風紀ヲ案スト云フヤウコトハナカラウト思ヒマス

○作間委員長 私ノ御尋ネシタノハ、私娼ニ對スル直接ノ取締方針デハナイノデアリマス、ソレハ他ノ委員カラ計細ニ御述ベニナツテ居ルシ、私娼ヲ取締ル警察官憲ニ對シテノ取締ノ方針デアリマス、本法案施行ノ後ニ於テモ、格段ニ新タナル取締リ方法ヲ講ズル譯デハナイト云フコトデアリマスガ、ソレダト云フト私ガ今心配シテ居ルヤウナ事態ガ益増加スルデアラウト思ヒマス、此點ニ付テハ是レ以上ニ御尋ネシマセヌケレドモ、政府當局ニ於キマシテハ、若シモ此法案ガ成立致シマシテ公布實施ニナルヤウデアリマシタナラバ、私娼ノ取締ノ任ニ當ル警察官憲ニ對シテハ、十分ニ其人物ヲ撰バレテ、彌ガ上ニモ取締ノ嚴正ヲ期セナケレバ、私ハ恐ラクハ此風紀問題ガ隨時隨所ニ發生シテ、遂ニ警察全體ノ威信ニ關スルヤウニナリハセヌカト思ヒマスカラ、其點ニ付テ篤ト御考慮アラムコトヲ御注意マデニ申上ゲテ置キマス、最後ニ今マデ單純ナル密賣淫ヲ爲シタル者ハ、警察犯處罰令ニ依テ單ニ三日以上十日以下ノ拘留ニ處セラルト云フコトニナツテ居リマシタ、所ガ此數日間デアリマスナラバ、或ハソレ條ノ者ヲ拘束スルニ當ツテ、警察署ノ拘留所デ外ノ婦人——同性ノ者ト雜居セシムルト云フコトハ、格段其病氣ノ傳染ノ虞ガアルトモ云ヘマス、ケレドモ既ニ此法案ニ依リマシテ三箇月以下ノ懲役ト云フコトニナリマスルト云フト、普通長イ時間監房ニ居ラナケレバナラヌ果犯ト云フヤウナ事ニナリマス

ト、三箇月以上六箇月マデニ及ブヤウナ場合モ豫想シナケレバナリマセヌ、此場合ニ於テ現ニ傳染ノ虞アル花柳病ニ罹カッタ女ヲ監獄ニ入レテ、ソレハ他ノ同性ノ婦人監房ニ雜居セシメテ、共通ノ寢具ヲ用ヒシメ若クハ共通ノ食器ヲ用ヒシメルト云フコトニナリマスルト、私ハ醫者デアリマセヌカラ專門ノコトハ分リマセヌケレドモ、花柳病ハ必シモ性交ノミニ依テ傳染スルモノデナイ、性交以外ニ於テモ傳染ノ機會ガアルト云フコトニナリマスレバ、私ハ他ノ一般ノ花柳病ニ罹カラザル普通ノ女囚ニ對シテ、何トカ隔離ノ方法ヲ講ズルトカ或ハ別房ニ置クトカ云フ適宜ノ處置ヲ行刑上執ラナケレバナラヌ必要ガアルノデナイカト思ハレルノデアリマス、司法當局ハ本法案實施ノ後ニ、何カ此傳染ノ虞アル花柳病ニ罹カッタ被告トナリマシタ此賣娼婦ニ對シテ、他ノ普通ノ女囚ト區別シテ取扱ヒナサルヤウナ設備ヲ設ケ施設セラレル御方針ガアルノデアルカ、ドウカンレヲ伺ヒタイ

○八並政府委員 政府ニ於キマシテ本案ガ通過實施後ニ於テ、行刑上所謂懲役三箇月以下ト云フ風ニ處セラレタ場合ニハ、雜居房ニ置カズシテ、之ヲ隔離スル方法ハナイカ、又花柳病ト云フモノハサウ云フコトニシナケレバ、或ハ傳染ノ虞ハナイカト、斯様ナ御質問ト伺ッタノデアリマス、花柳病ノ程度ガ非常ニ高イモノデアルト申シマス、甚シイモノデアリマスナラバ、或ハ先程來ノ御質問ヲ承ツテ居リマシテモ、接觸或ハ其他ノ狀況ニ依テ傳染スルト云フコトハ有リ得ルコトデアラウト思フノデアリマス、併シ唯雜居房ニ座リキリ座ツテ居テ話ヲシタ、或ハ又單ニ座ツテ居ルトカ、或ハ横ノ方ニ寢テ居タト云フダケヲ以テ、直ニ傳染スルモノトハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、併ナガラ御承知ノ通り今日ノ刑務所ノ中ニ於キマシテハ、保健技師即チ御醫者サンガアツテ、相當ノ注意ハ拂ツテ居ルノデアリマス、例ヘバ此花柳病ニ限ラズ、其他ノ病氣ニ付キマシテモ、傳染ノ猛烈ナルモノハ隔離スルトカ、或ハ又病氣ニ罹カレバ病監ニ入レルトカ、相當ノ方法ハ現在デモ執ツテ居ルノデアリマス、ソコデ此法案ガ通過シタガ爲ニ、必ズ此花柳病ニ罹カッタ居ル人デアリマスナラバ隔離スル設備ヲスルト云フ考ハ現在ハナイノデアリマス、併ナガラ繰返シテ申シマスガ、現在デモ即チ肺病ニ罹カッタ、其肺病ハ非常ニ傳染力ガ強イ、サウシテ殆ド同房ニ囚人ヲ置イテ置ケバ、他ノ囚人ニ非常ニ傳染力ガ強イ、或ハ又囚人ガ非常ニ體力ガ弱イトカ云フコトニ付キマシテハ、病監ニ入レルトカ、相當ナ方法ヲ現在デモ執ツテ居ルノデアリマス、ソコデ此法案ガ通過シタカラ、直ニ花柳病患者ニ付テハドウスルト云フ考ハ、現在ハ

持ッテ居リマセヌ、現在ノ通りニ於テ相當ニ收容ガ出來ヤウト當局ハ考ヘテ居ルノデアリマス

○作問委員長 モウ一ツ伺ヒマスガ、此法案施行ノ曉ニ於キマシテ、刑事被告入トシテ懲役ニ處セラレル者ガ、現ニ傳染スル花柳病ニ罹カッテ居ル、謂ハバ患者ナノデアリマス、其猛烈ナル者ハ別ニ病監ニ收容スルト云フコトヲ云ハレマシタガ、是ハサウナサルノデアリマセウ、併ナガラ猛烈ナラザルモ現ニ其病氣ニ罹ッテ居ル而モソレガ傳染ノ虞アル病氣デアルト云フナラバ、三箇月若クハ數箇月ノ長キ期間、食器ヲ共通的ニ用キ、寢具ヲ共通的ニ用キル、斯ウ云フヤウナ場合ニ於テハ、性交以外ノ機會ニ於テ既ニ傳染スルノ虞アル病氣デアルト云フコトデアレバ、是ハ矢張他ノ斯様な病氣ニ關係ナキ、罹カッテ居ラナイ普通ノ女囚ニ對シテ、一般ノ警戒ノ途ヲ執ラルルノガ當然ノ事デアラウト思ヒマス、其點ニ付テハ司法當局ハ此行刑ノ上ニ於キマシテノ施設トシテ、何カ特別ノ御考慮ヲ煩シテ御置キニナルガ宜カラウト思フ、今カラ御用意置キ相成ッテ然ルベキデアラウト云フコトヲ申上ゲテ置クノデアリマス、ソレカラ尙ホ山田衛生局長ニ御尋ネテ致シタイノデアリマスガ、傳染ノ虞アル花柳病ニ罹カッタ賣淫者ヲ、刑務所ヘ收容致シマシテ、其間或ハ病監ニ於テ治療ヲ施スコトモアリマセウ、併

ナガラ瘰リ切ルモノデハナイ、サウスルト云フト、ソレガ瘰リ切ラヌ中ニ懲役ハ期滿免除トナッテ社會ニ放タレル、是ハ甚ダ面白クナイ取扱デハアルマイカト私ハ思フ、今マデノ警察犯處罰令ニ依テ罰セラレル者ハ、單ニ密淫賣罪デ罰セラレルノデアッテ、花柳病患者トシテ罰セラレル譯デハナイ、今度ノハ現實ノ花柳病患者デアアル、而モ傳染ノ虞アルモノデアアル、ソレガ刑務所ハ一旦收容セラレテ、懲役ノ間ニ於テ其間ニ全治シナイ、マダ病毒ガ盛ニアルト云フコトヲ知リナガラ、期間滿了ノ故ヲ以テ社會ニ放置シテシマウ、其放置セラレタ女囚デアッタ者ガ何ヲスルカト云フト、矢張差當リ生キンガ爲ニハ、斯様なコトヲ重ネテ致スモノト見ナケレバナラス、又實際ニ於テ致ス場合ガ多イ、此ニ於テ私ハ甚ダ憂慮ニ堪ヘマセヌノハ、斯ウ云フヤウナ者ハ出獄ノ曉ニ於テ、現ニ自分ガ持ッテ居ル病毒ヲ社會ニ撒布スル危險ト云フモノハ、大イニアラウト思ヒマスカラ、左様な重キ懲役ニ處セラレタ正札附ノ傳染ノ虞アル花柳病ノ賣淫患者ハ、懲役ガ滿期ニナッタ後ニ於テ、直ニ之ヲ別ノ所ニ收容シテ、サウシテ專ラ治療ヲ施シテ、病氣ガ全快ニナッテ、病毒ハ無イト云フコトヲ確メタ後ニ社會ニ放置サレルト云フヤウナ施設ヲ御考ニナッテ居リマセヌカ、サウ云フコトニ付テハ何等御考慮ヲナサッテ居リマセヌカト云フコトヲ一應

伺ッテ置キタイノデアリマス
○山田衛生局長 只今ノヤウナ場合ニハ、行政執行法ニ依リマシテ、密賣違反者ハ強制治療ヲ命ジ、強制入院ヲ命ゼラレル、其病院ハ娼妓ノ場合ヲ兼ネテスルコトガ出來ルト云フコトニナッテ居リマシテ、今日大抵特別ノモノガ無ク、娼妓病院ヲ之ニ當テテ居リマスカラ、刑期ガ滿チテ出獄シマシテ、刑務所ニ收容サレテ居ル中ニ病氣全快致シマセヌ場合ハ、矢張此娼妓病院ニ收容シテ治療ヲセシメルコトガ出來ルト思ヒマス
○八並政府委員 先程作問委員長ヨリノ御質問ノ中ニ、刑務所ノ中ニ於テ共通ノ夜具ノ中ニ寢テ居ル、或ハ食器モ完全ナルヤウナ前提ノ下ニ於テノ御質問ノヤウニ承ッタノデアリマスガ、司法當局トシテハ、行刑ノ方ニ於テハ衛生設備ト云フモノハ最モ重シテ現在ハヤッテ居ルノデアリマス、尤モ囚人トシテ刑ヲ科セラレテ、中ニ入ッタノデアリマスカラ、相當ノ苦痛モアルニ極マッテ居ルノデアリマス、即チ勞役ノ事トカ、或ハソレニ對スル時間トカ云フモノニ付テ、或ハ規律モ非常ニ嚴格デアルト云フ方面ニ付テ、相當ノ改悛セシムベキ方法ハ執ッテ居リマスクレドモ、衛生設備、即チ保健ト云フ方面ニハ非常ニ力ヲ費シテ居ルノデアリマス、ソコデ病氣ガアレバソレニ對スル、手

當ラスル或ハ斷食スレバドウスルトカ、云フヤウナ有ラユル場合ニ於テ相當ナル方法ヲ執ッテ居ルノデアリマス、併シソレトモ他ノ完全ナル病院ニ比較スレバ、無論非常ニ手落モアルノデアリマセウガ當局トシテハ寧ロ衛生設備ノ方ハ出來ルダケ、經費ノ許ス限リ相當ナ設備ヲシタイト云フコトデ著々トヤッテ居ルト云フコトダケハ、特ニ御承知ヲ願ヒタイ
○作問委員長 是ハ質問デハアリマセヌガ、山田衛生局長ニ一言申添ヘテ置キマス、只今ノヤウナマダ花柳病ガ全快ニ至ラズシテ刑期ノ滿了シタ者ヲ、公娼ニ對スル病院ヘ入レテ、行政執行法ニ依テ治療ヲ命ズルト云フコトデアリマスナラバ、其實際ノ聯絡ヲ怠リナク嚴重ニヤッテ置クコトニ御考ヲ願ッテ置キタイト思フ、即チ一方ニ於テ刑務所ガ既ニ懲役ノ期間滿了シタ、併シ病氣ハマダ治ラヌト云フ者ハ、之ヲ社會ニ一旦放ッコトヲセズシテ、直ニ其儘其旨ヲ適宜ノ公娼ニ對スル病院等ニ通告ラシテ、サウシテ直ニ病院ヘ收容スルコトニ付テ、相當ノ聯絡ノ方法ヲ講ジテ置ク必要ガアラウト思ヒマスカラ、是ダケヲ私ハ御注意迄ニ申添ヘテ置クノデアリマス
○星島委員 ドウモ私ハ先程御尋ネシマシタ花柳病患者ノ數ノ調査ガ、ドウシテモ臍ニ落ちナイノデアリマスガ、此調査ハ各縣カラ集マッタモノヲ表ニ

ナサツタヤウニ聴キマシタガ、是ハ所謂

囑託醫ノ調査デアリマスガ、若シ囑託醫ノ調査デアルト云フコトナラバ、斯ウ云フコトガ考ヘラレルノデアリマス、埼玉縣デ以テ十四年一月ニ囑託醫ノ調査シタノハ一・四八「パーセント」デアッタガ、縣ノ醫者ガ調査シタモノハ三・九八デアルト云フヤウナ、同ジ調査ニシテモ囑託醫ト縣ノ醫者ノヤッタノトハ、倍以上ノ差ニナツテ居ルノデアリマスガ、是ガ若シ此表ニ載ツテ居リマスノハ、囑託醫ノ表デアレバ極メテ是ハ「ルーズ」ナ表デアツテ、内務省衛生局デ、此表ニ依テ案外花柳病ガ少イト云フコトヲ國民ニ表示サレルト、甚ダ危険デアリマスガ、其點ニ付テモウ一度一寸御答ヲ願ヒタイト思フ

○山田衛生局長 囑託醫ニ弊害ノアルコトハ御話ノ通りデアリマスルカラ、警察醫ト云フ制度ヲ布キマシテ、警察醫ニ檢診ヲヤラセテ、俸給等モ縣カラ貰ツテ居ル者ニサス、斯ウ云フ趣旨デ致シテ居リマスガ、囑託醫ノ所ガ少シハアリマセウガ、一寸私、今何シテ居リマセヌカラ、調ベテ貴方マデ申上ゲルト云フコトダイケマセヌカ

○星島委員 結構デゴザイマス
○作間委員長 ソレデハ之ヲ以テ政府提出花柳病豫防法案ニ對スル質疑ヲ終結シテ異議アリマセヌカ
○土屋委員 先程私ノ御願致シマシタコトハ、無論快ク御聽濟下スッタモノト

心得テ宜シウゴザイマスカ

○山田衛生局長 出來ルダケノコトハ致シタイト思ヒマスガ、是ハ總テ府縣デシテ居リマスカラ、全國ノ花柳病ニ關スルモノヲ、總テ何萬ト云フ方數ノ中カラ探出スト云フコトハ、餘程困難ト思ヒマスガ、出來ルダケノコトハ致シマス

○土屋委員 花柳病豫防若クハ治療ニ效能アリト掲ゲテ居ル所ノ賣藥ノ名稱、成分、及分量

○山田衛生局長 ソレハ内務省ニ臺帳ガアルノデハナイノデ、方數ガ非常ニ多イノデスカラ、急ニ拔出スト云フコトハ餘程困難ト思ヒマスガ、出來ルダケノコトヲシタイト思ツテ居リマス

○作間委員長 ソレデハ此法案ニ對スル質疑ハ之ヲ以テ終結致シマス、次回ハ月曜日ハ速記ノ都合ガ付カヌサウデアリマスカラ、遺憾ナガラ火曜日即チ十五日午前十時カラ開キマシテ、先ヅ横山勝太郎君提出違警罪即決令中改正法律案ノ討論ニ入りマシテ、ソレガ終ルト此政府提出花柳病豫防法案ノ討議ニ入ルモノト御承知ヲ願ヒマス、ソレデハ今日ハ是ニテ散會

午後六時六分散會

昭和二年三月十二日印刷

昭和二年三月十四日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社